

感染対策連携共通プラットフォームJ-SIPHE 年報2023 付録(加算別編)

2023.1-2023.12
Published Nov 2024

目次

I. データ登録項目の集計結果概要(感染対策向上加算別)	1
AMU情報(感染対策向上加算別)	1
ICT関連情報(感染対策向上加算別)	29
微生物・耐性菌関連情報(感染対策向上加算別)	30
アンチバイオグラム(感染対策向上加算別)	68

図の目次

図 1	AUD (注射薬) の分布_加算1	2
図 2	AUD (注射薬) の分布_加算2	3
図 3	AUD (注射薬) の分布_加算3	4
図 4	DOT (注射薬) の分布_加算1	5
図 5	DOT (注射薬) の分布_加算2	6
図 6	DOT (注射薬) の分布_加算3	7
図 7	AUD/DOT (注射薬) の分布_加算1	8
図 8	AUD/DOT (注射薬) の分布_加算2	9
図 9	AUD/DOT (注射薬) の分布_加算3	10
図 10	AUD (内服薬) の分布_加算1	11
図 11	AUD (内服薬) の分布_加算2	12
図 12	AUD (内服薬) の分布_加算3	13
図 13	DOT (内服薬) の分布_加算1	14
図 14	DOT (内服薬) の分布_加算2	15
図 15	DOT (内服薬) の分布_加算3	16
図 16	AUD/DOT (内服薬) の分布_加算1	17
図 17	AUD/DOT (内服薬) の分布_加算2	18
図 18	AUD/DOT (内服薬) の分布_加算3	19
図 19	AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算1	20
図 20	AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算2	21
図 21	AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算3	22
図 22	DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1	23
図 23	DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2	24
図 24	DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算3	25
図 25	AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1	26
図 26	AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2	27
図 27	AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算3	28
図 28	1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量 (L) の分布_加算別	29
図 29	10,000患者日あたりの主要菌検出数(総数) の分布_加算1	30
図 30	10,000患者日あたりの主要菌検出数(総数) の分布_加算2	31
図 31	10,000患者日あたりの主要菌検出数(総数) の分布_加算3	32
図 32	10,000患者日あたりの主要菌検出数(新規) の分布_加算1	33
図 33	10,000患者日あたりの主要菌検出数(新規) の分布_加算2	34
図 34	10,000患者日あたりの主要菌検出数(新規) の分布_加算3	35
図 35	10,000患者日あたりの主要菌検出数(院内) の分布_加算1	36
図 36	10,000患者日あたりの主要菌検出数(院内) の分布_加算2	37
図 37	10,000患者日あたりの主要菌検出数(院内) の分布_加算3	38
図 38	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(総数) の分布_加算1	39

図 39	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(総数)の分布_加算2	40
図 40	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(総数)の分布_加算3	41
図 41	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(新規)の分布_加算1	42
図 42	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(新規)の分布_加算2	43
図 43	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(新規)の分布_加算3	44
図 44	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(院内)の分布_加算1	45
図 45	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(院内)の分布_加算2	46
図 46	10,000患者日あたりの耐性菌検出数(院内)の分布_加算3	47
図 47	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数(総数)の分布_加算1	48
図 48	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数(総数)の分布_加算2	50
図 49	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数(総数)の分布_加算3	52
図 50	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数(院内)の分布_加算1	54
図 51	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数(院内)の分布_加算2	56
図 52	10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数(院内)の分布_加算3	58
図 53	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数(総数)の分布_加算1	60
図 54	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数(総数)の分布_加算2	61
図 55	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数(総数)の分布_加算3	62
図 56	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数(院内)の分布_加算1	63
図 57	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数(院内)の分布_加算2	64
図 58	10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数(院内)の分布_加算3	65
図 59	MRSA新規検出患者割合の分布_加算1	66
図 60	MRSA新規検出患者割合の分布_加算2	66
図 61	MRSA新規検出患者割合の分布_加算3	67
図 62	アンチバイオグラム_加算1	68
図 63	アンチバイオグラム_加算2	69
図 64	アンチバイオグラム_加算3	70

I. データ登録項目の集計結果概要 (感染対策向上加算別)

2023年12月31日までに参加承認された施設の内、2024年7月26日時点で登録されている2023年1月から12月のデータを用い、特定の項目ごとに集計した。

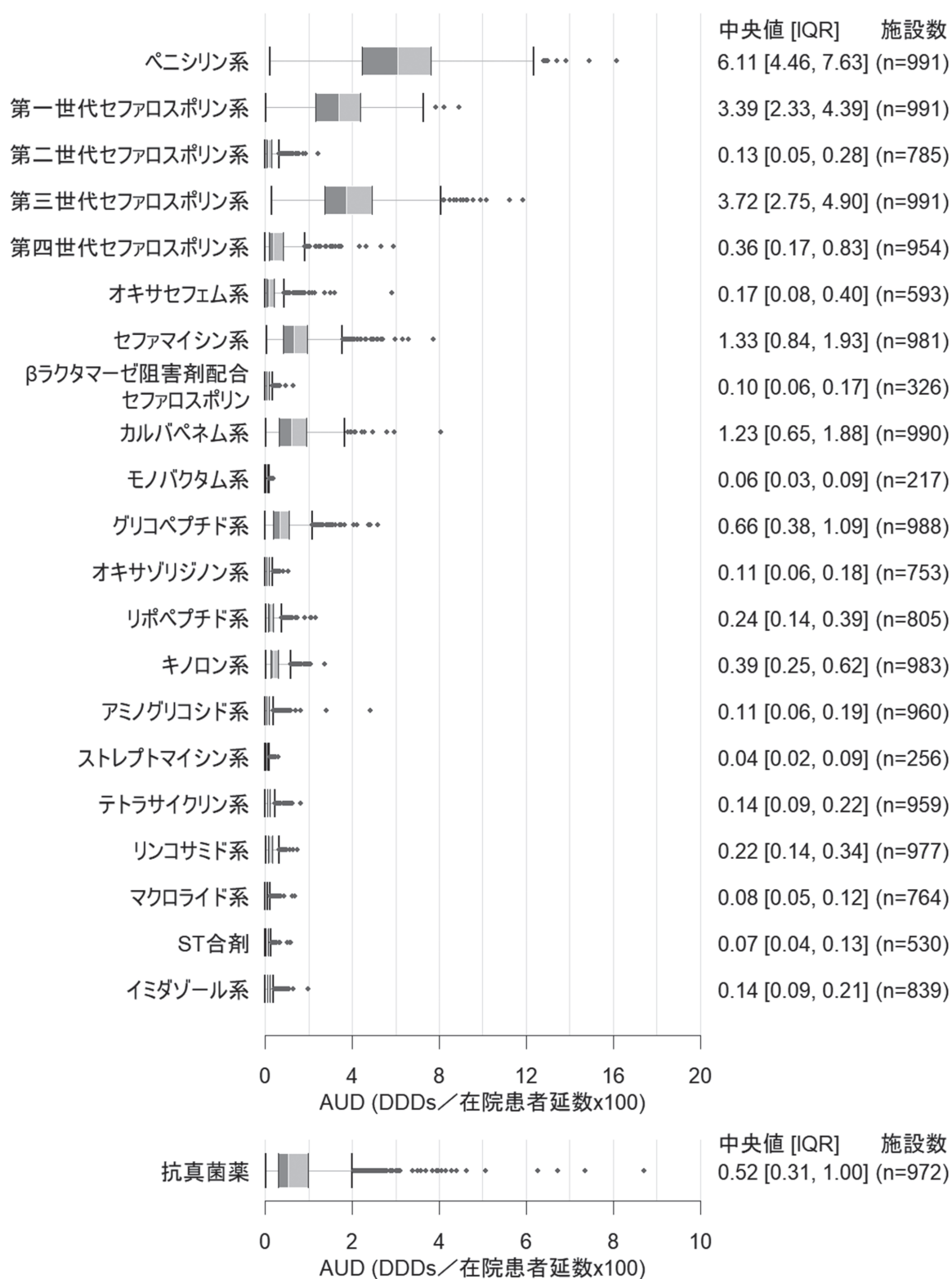
なお、感染対策向上加算の届け出がない施設は集計対象外とした。

AMU情報 (感染対策向上加算別)

AMU情報の登録データのうちアプリケーションにて入院EF統合ファイルから抽出し登録されたデータを用いて集計・計算した。

AUD (注射薬)

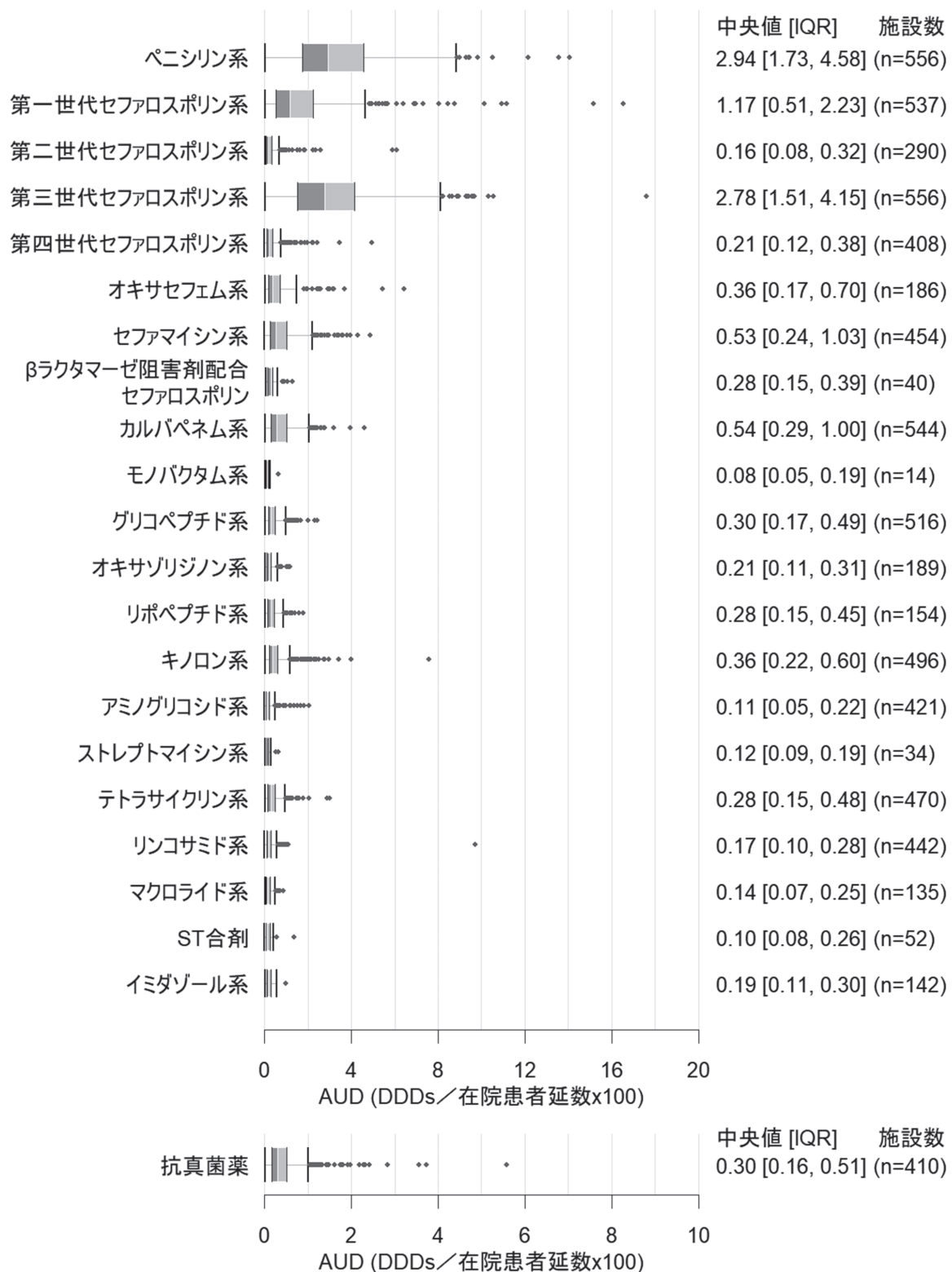
図 1 AUD (注射薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

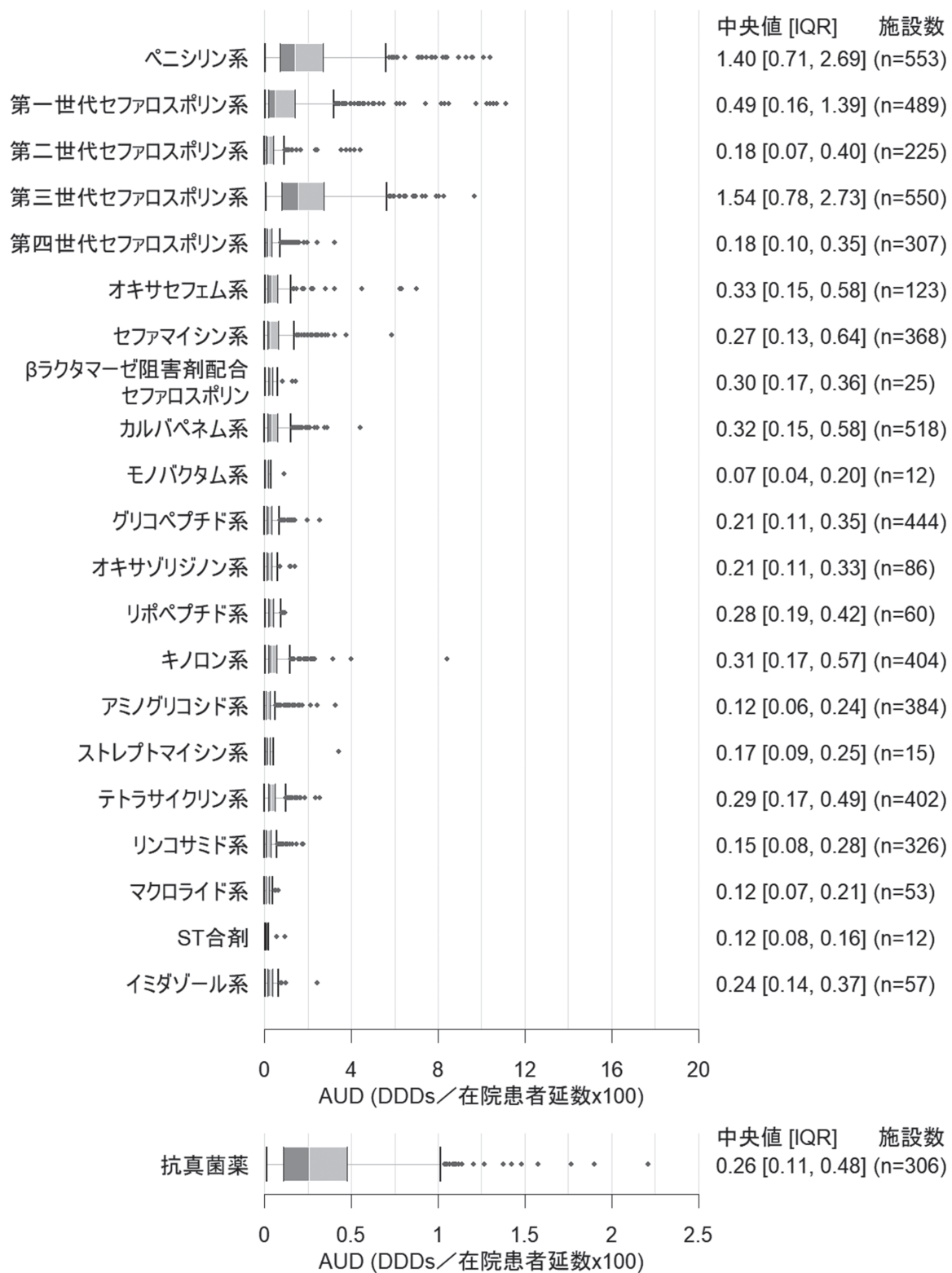
図 2 AUD (注射薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図3 AUD (注射薬) の分布_加算3

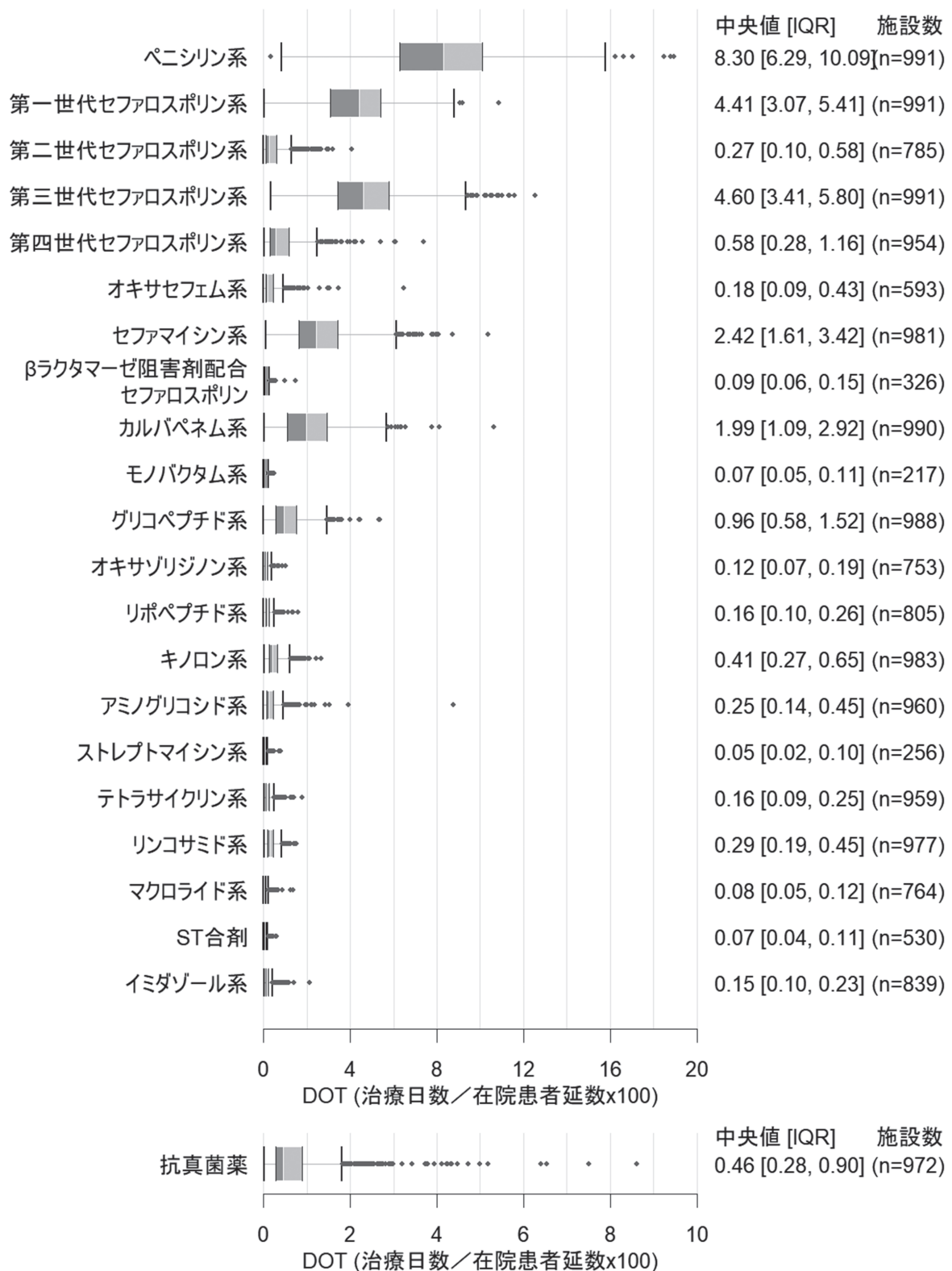


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

DOT (注射薬)

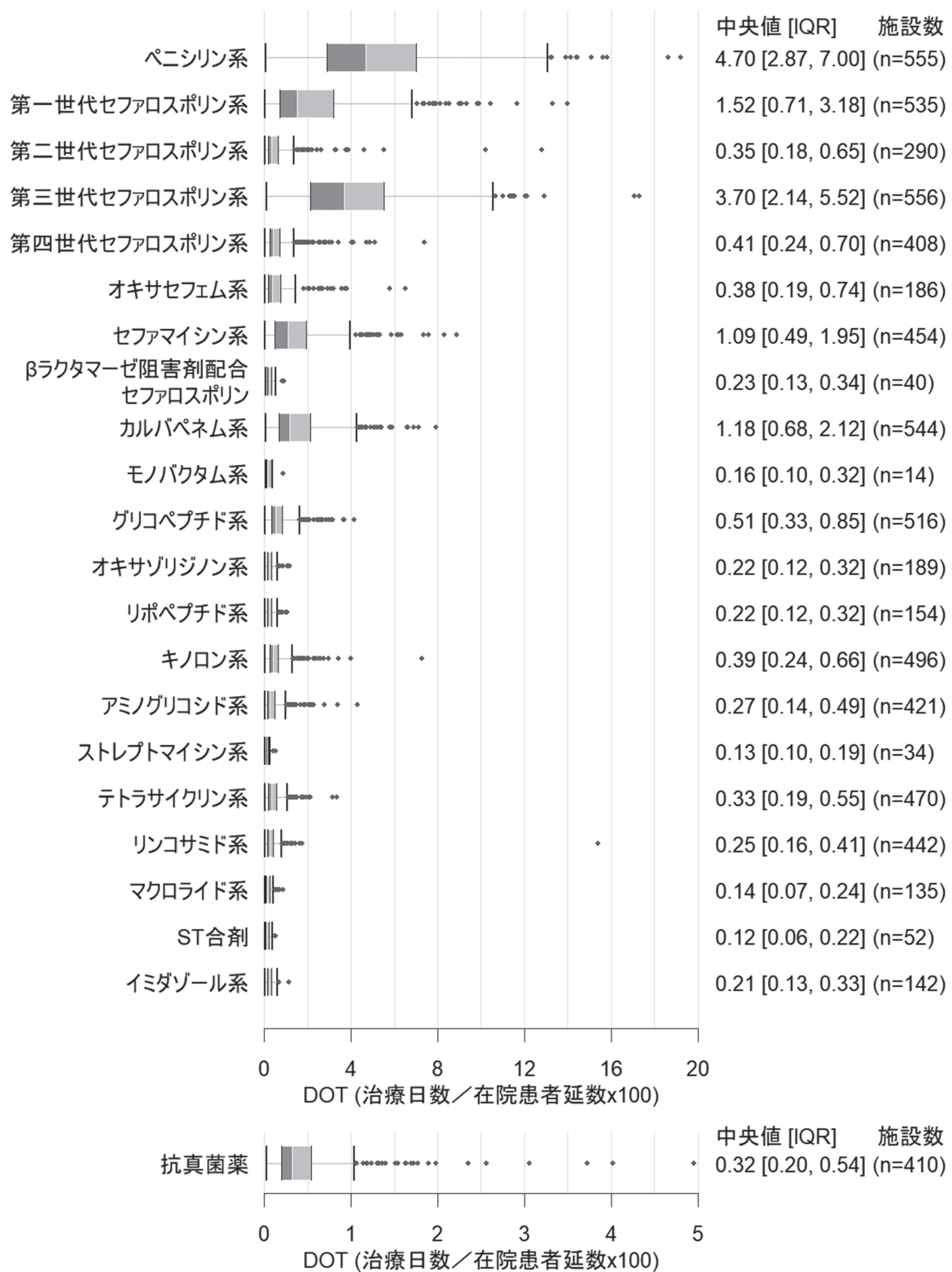
図 4 DOT (注射薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

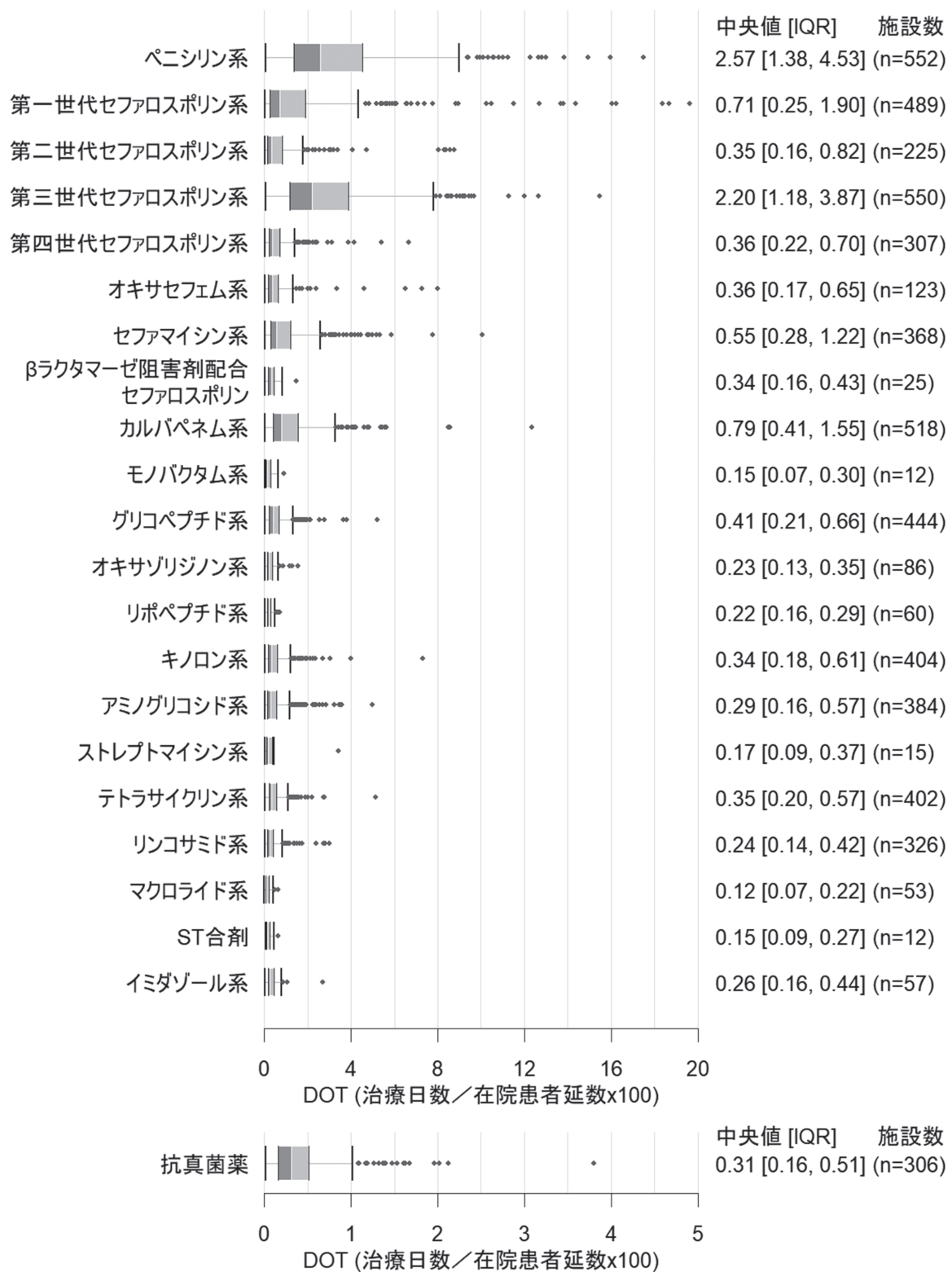
図 5 DOT (注射薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 6 DOT (注射薬) の分布_加算3

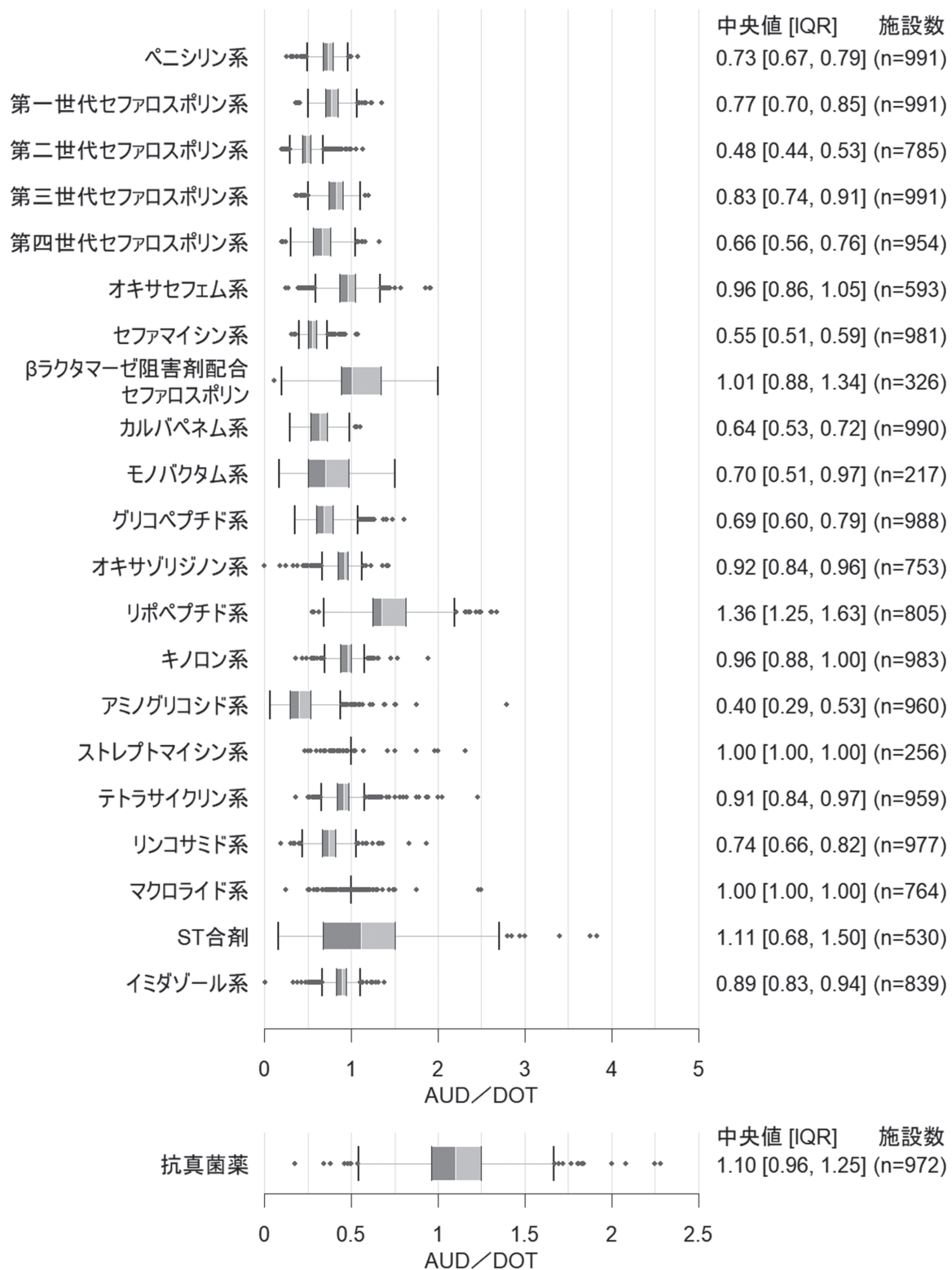


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

AUD/DOT (注射薬)

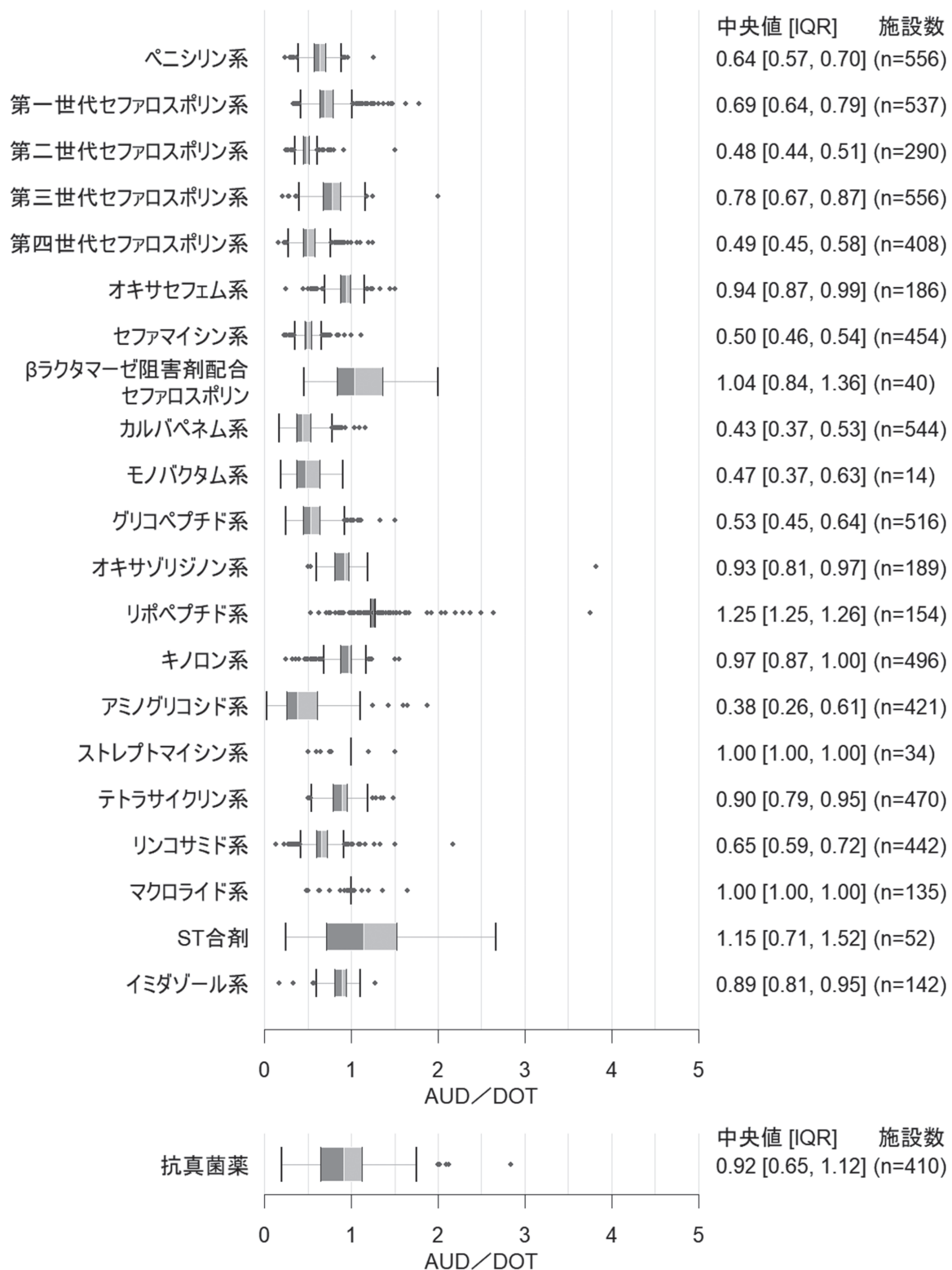
図 7 AUD/DOT (注射薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (注射薬) とDOT (注射薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

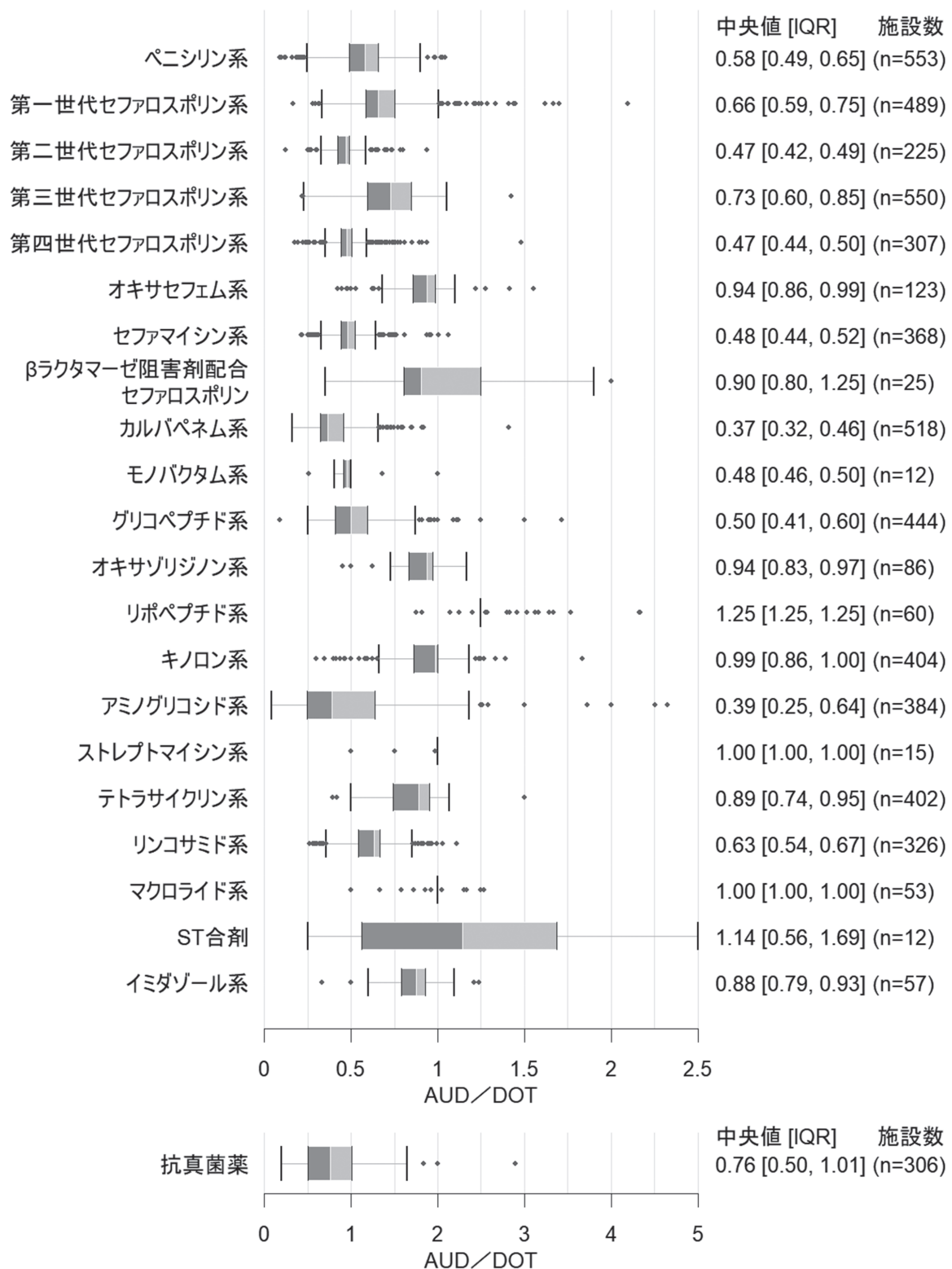
図 8 AUD/DOT (注射薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (注射薬) とDOT (注射薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図9 AUD/DOT (注射薬) の分布_加算3

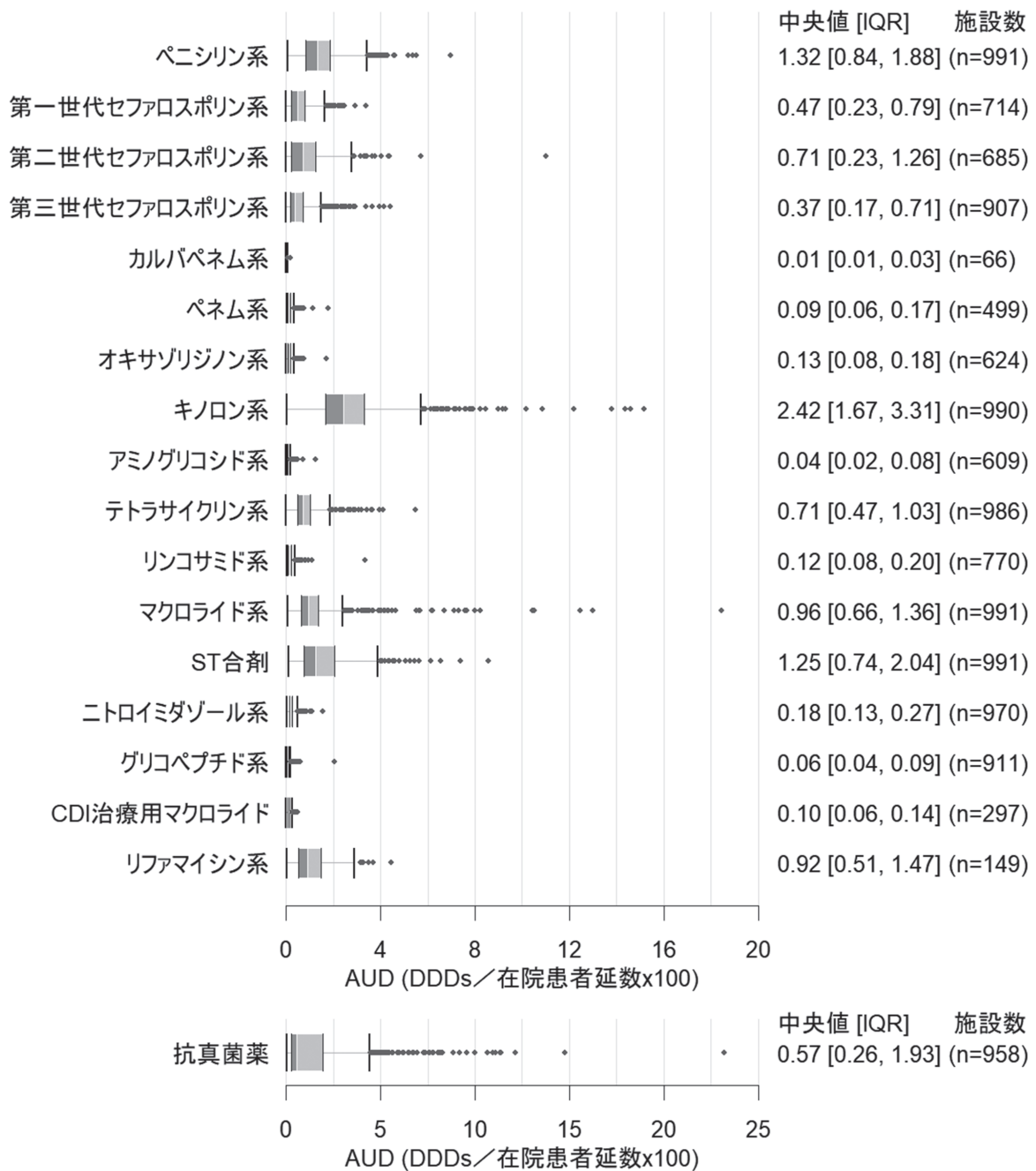


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (注射薬) とDOT (注射薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

AUD (内服薬)

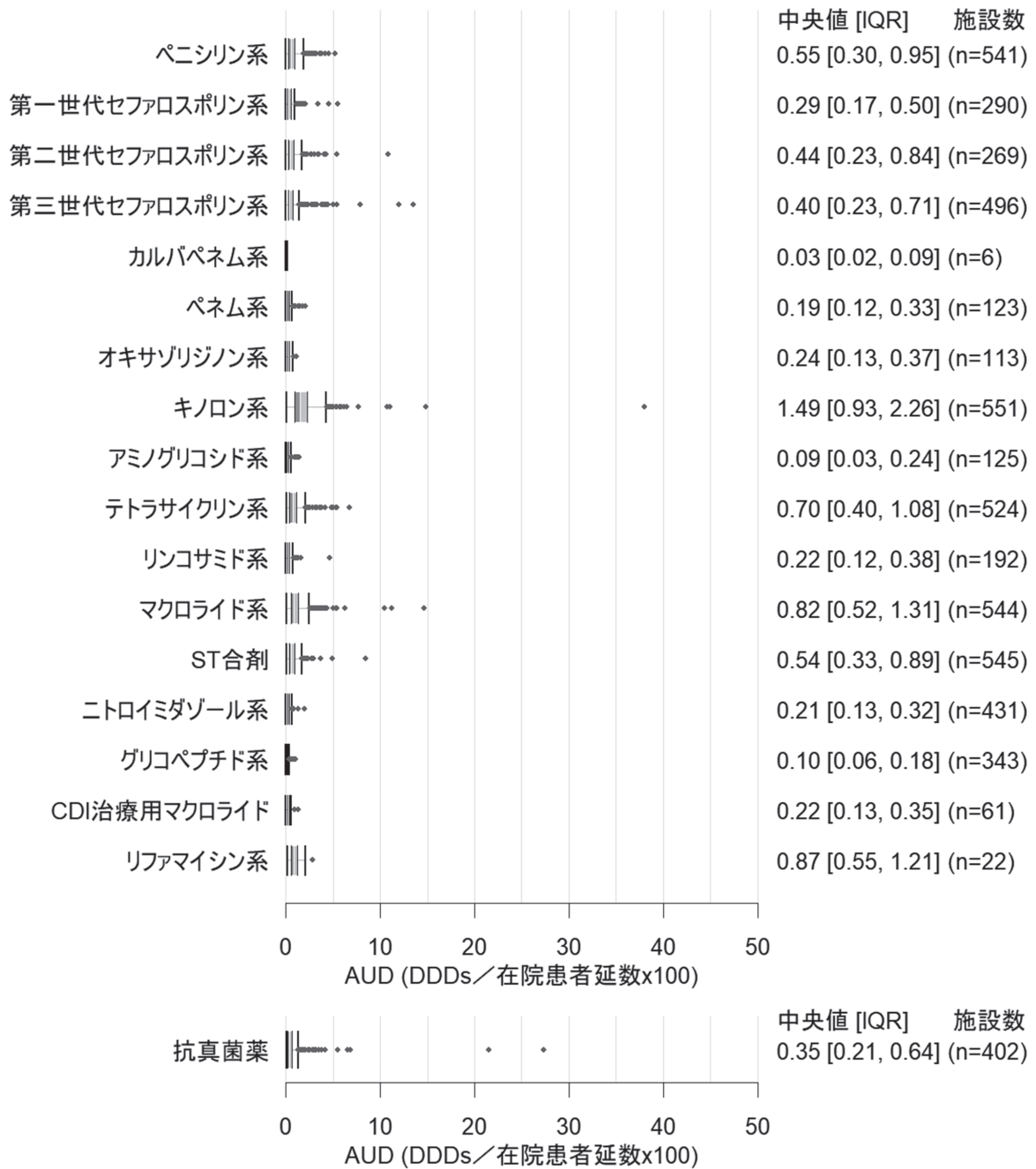
図 10 AUD (内服薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

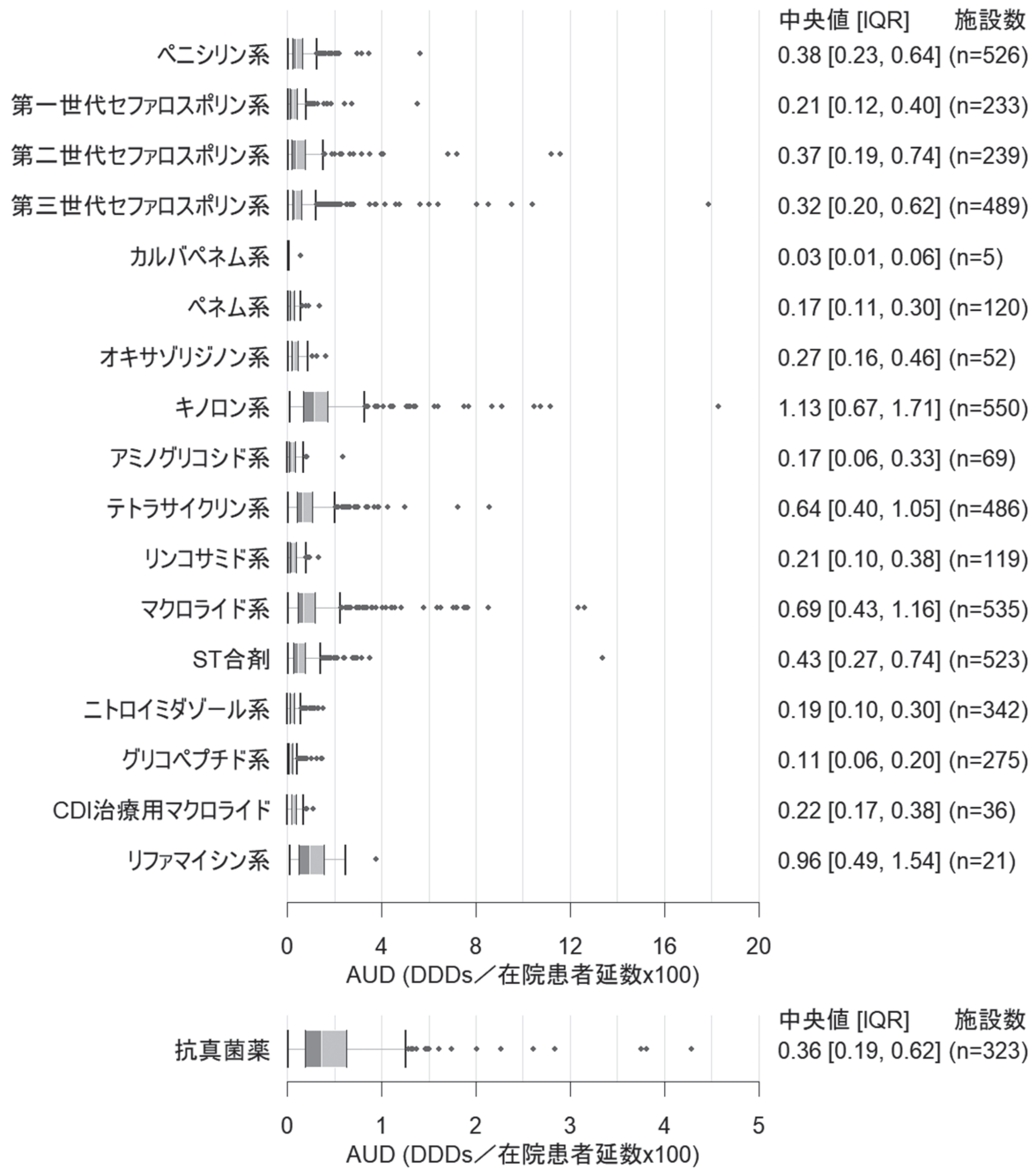
- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

図 11 AUD (内服薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)
 * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
 * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
 * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
 * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
 * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 12 AUD (内服薬) の分布_加算3

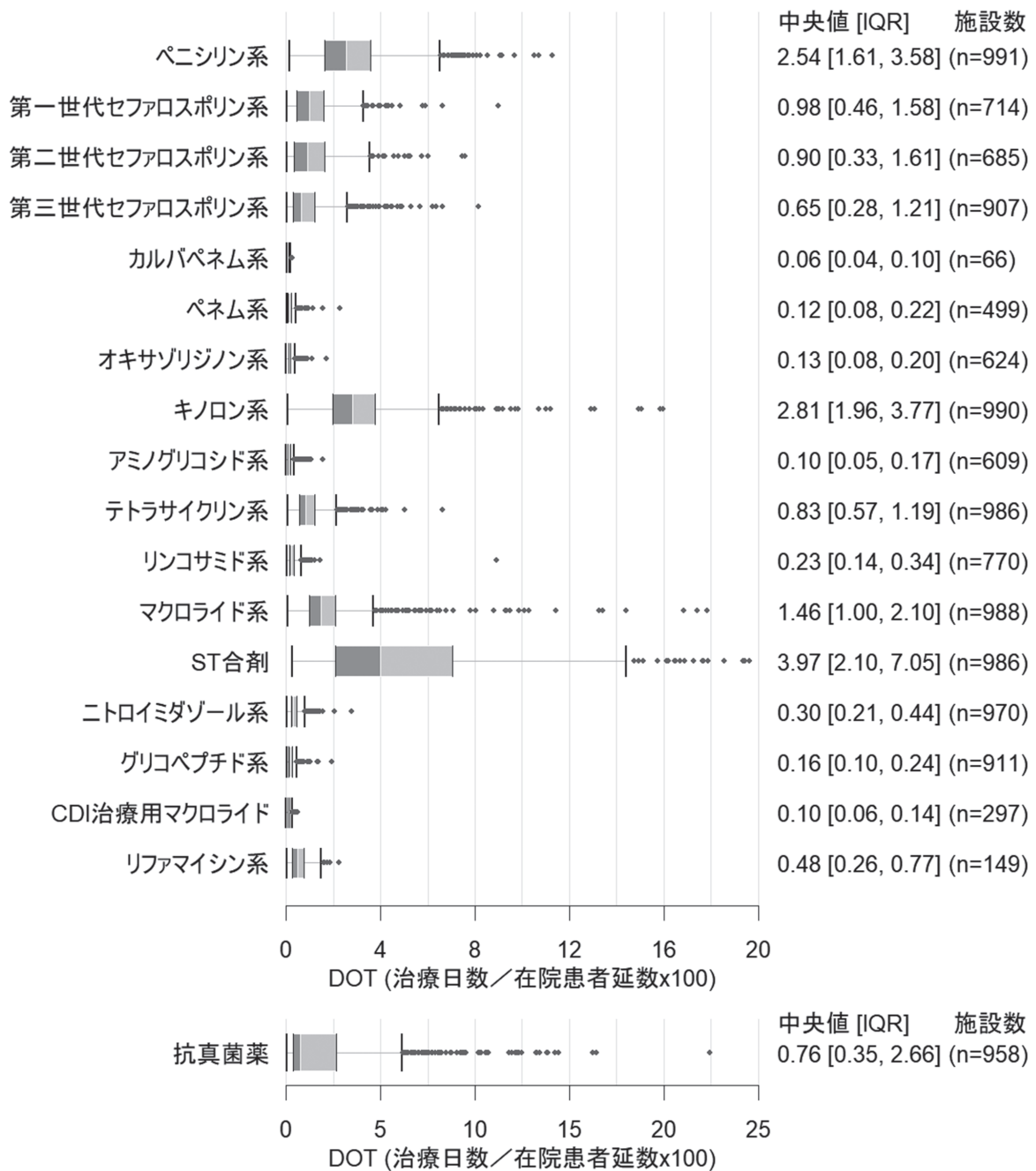


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * DDDs (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

DOT (内服薬)

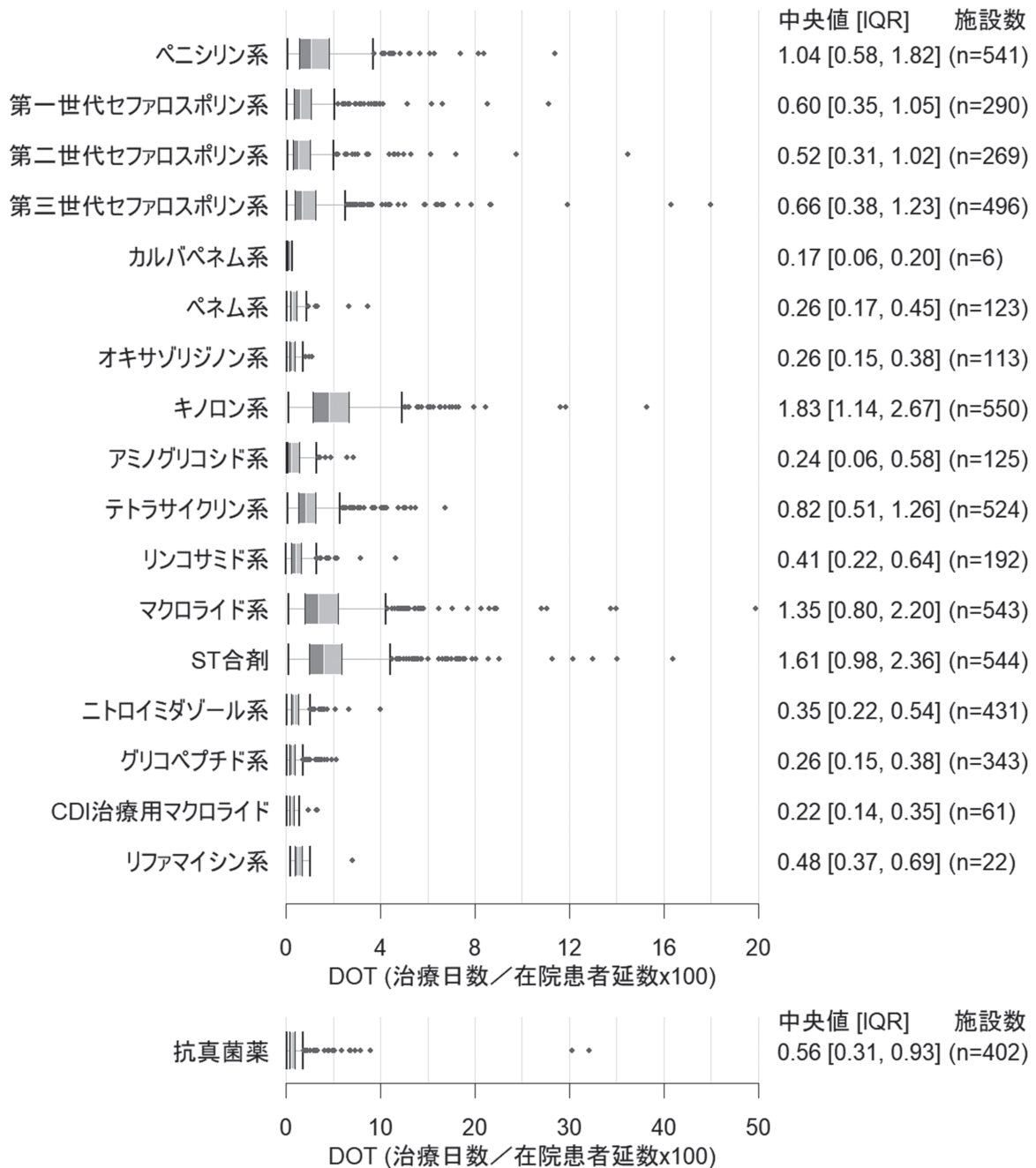
図 13 DOT (内服薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

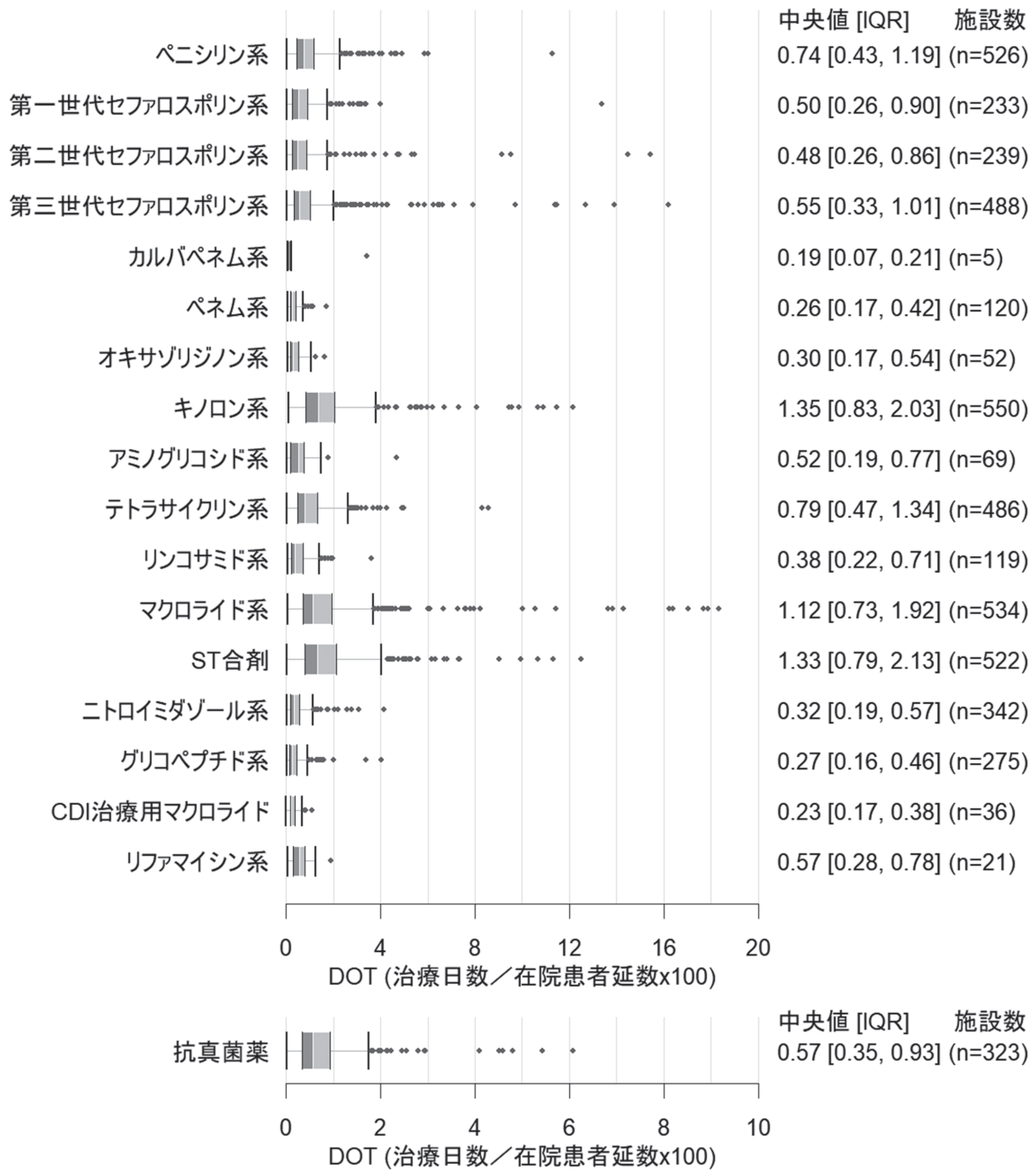
図 14 DOT (内服薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 15 DOT (内服薬) の分布_加算3

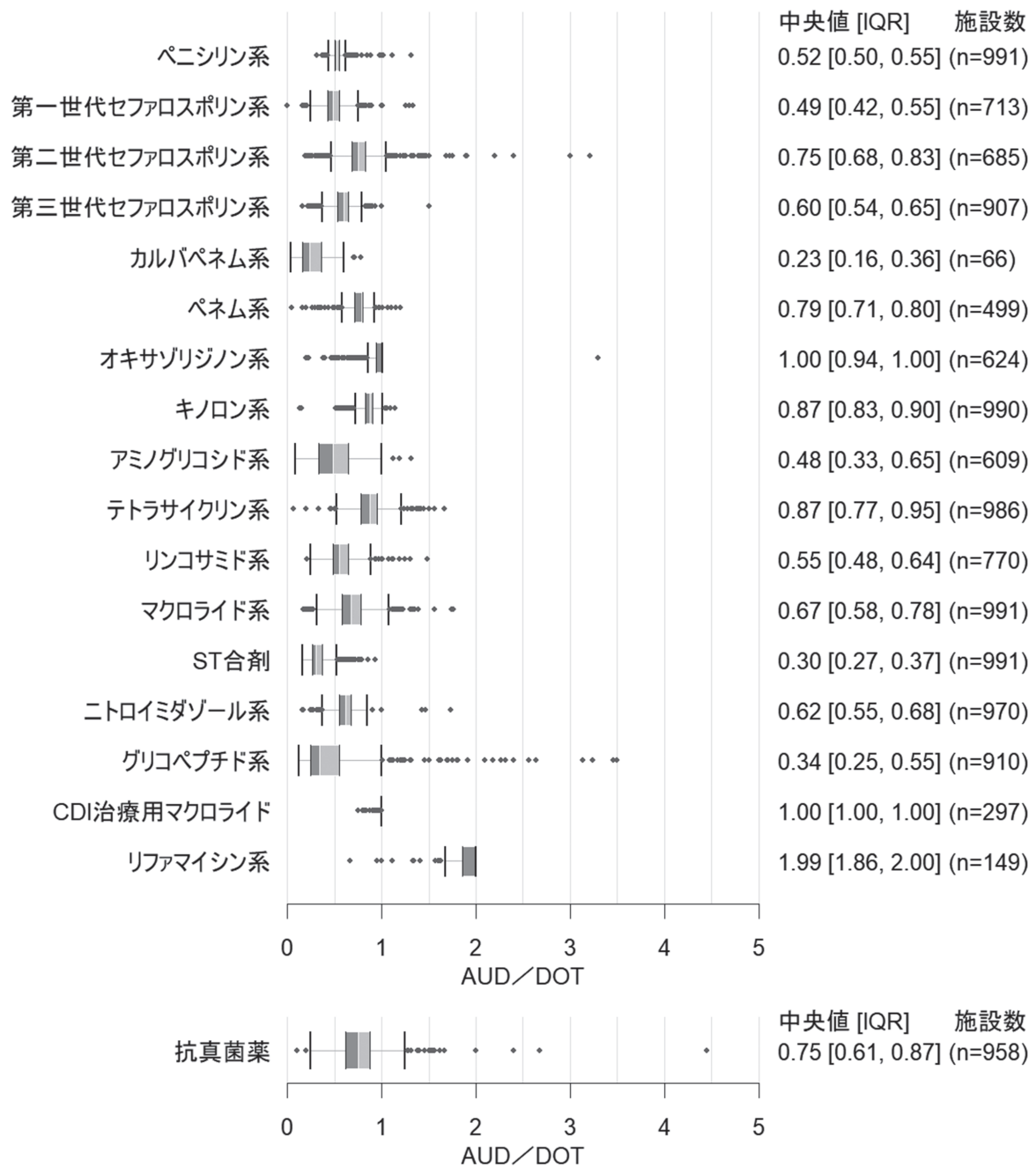


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

AUD/DOT (内服薬)

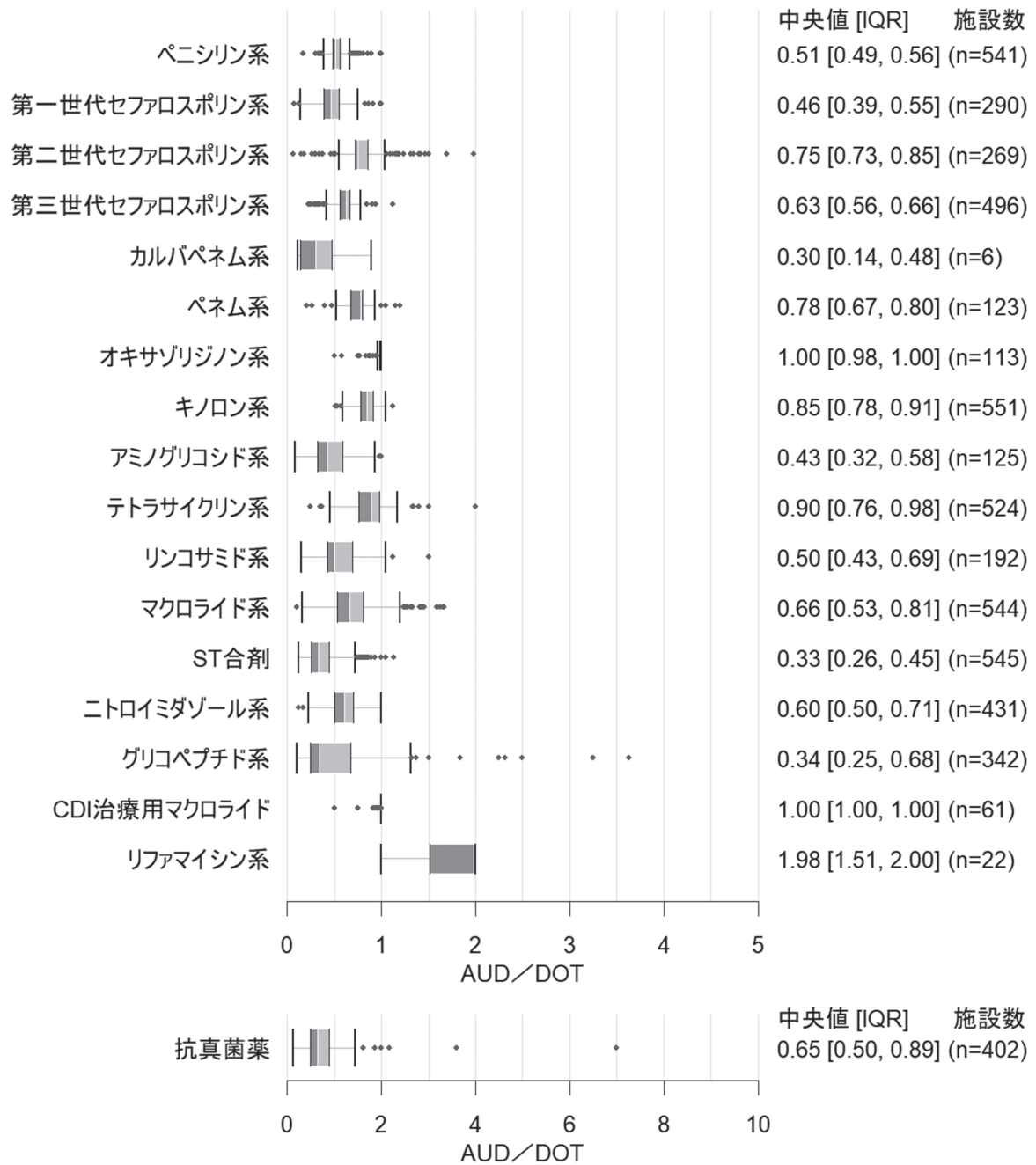
図 16 AUD/DOT (内服薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (内服薬) とDOT (内服薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

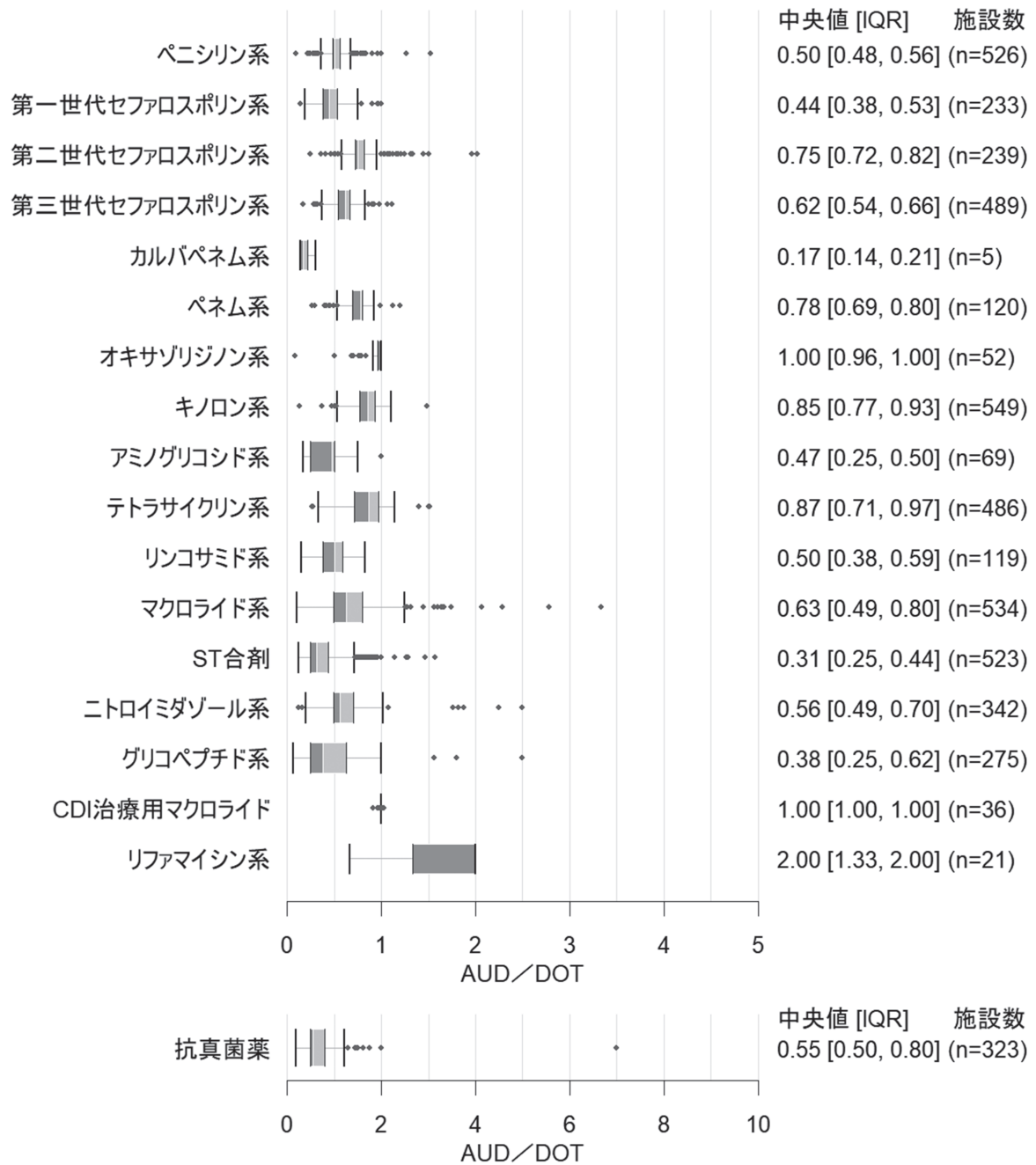
図 17 AUD/DOT (内服薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (内服薬) とDOT (内服薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 18 AUD/DOT (内服薬) の分布_加算3

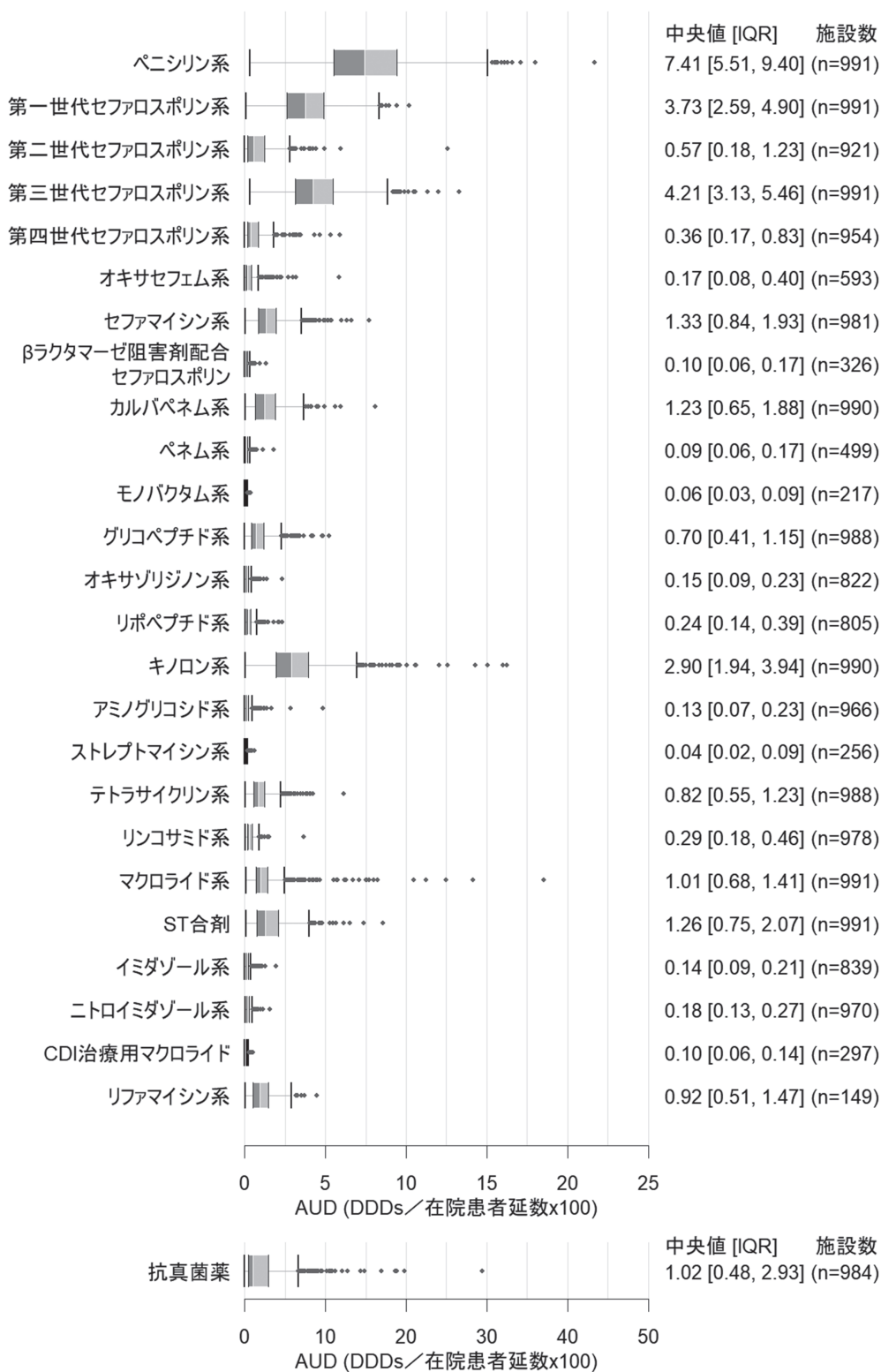


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (内服薬) とDOT (内服薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

AUD (注射薬+内服薬)

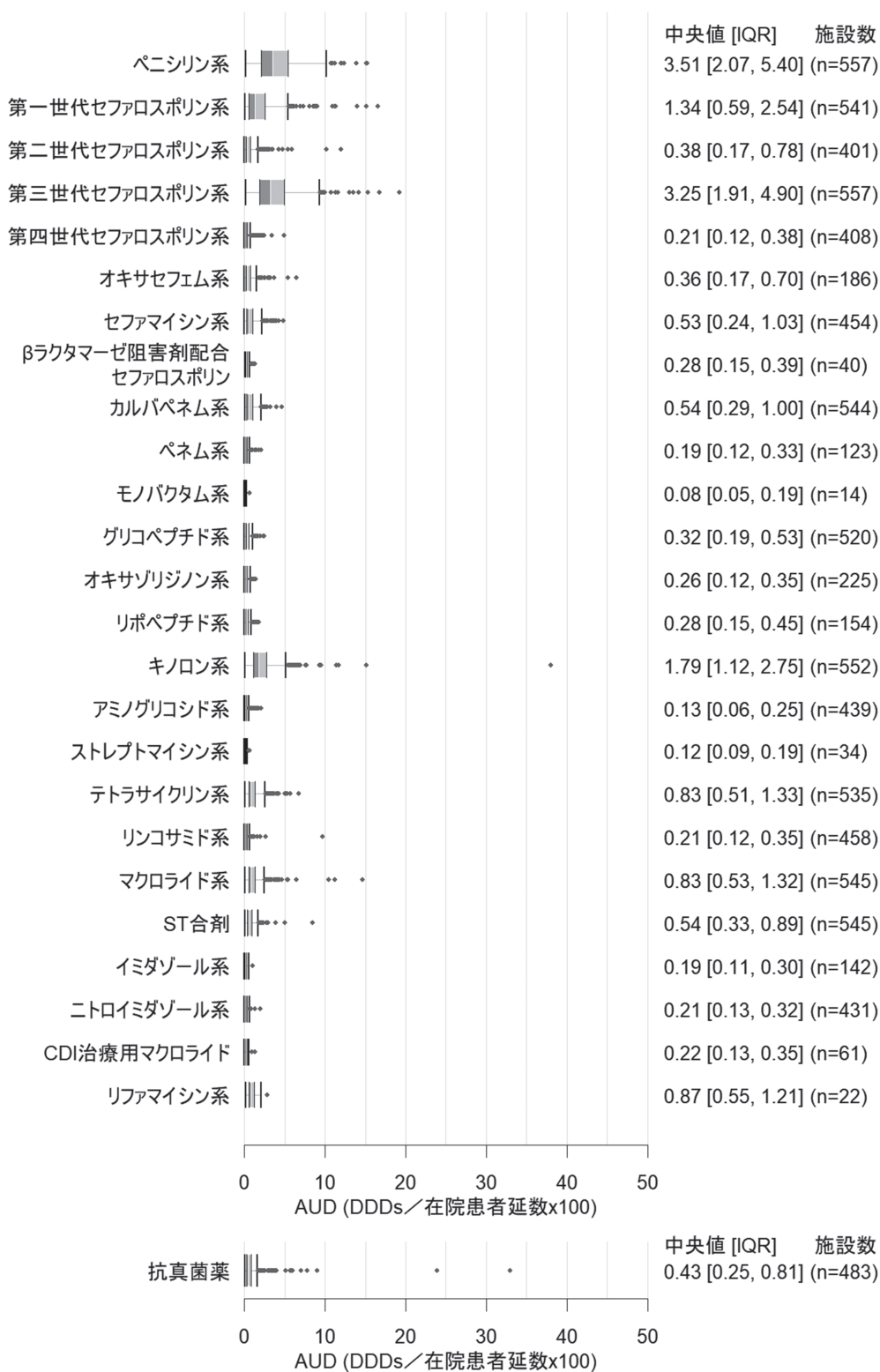
図 19 AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 注射薬と内服薬を合算したDDD s (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

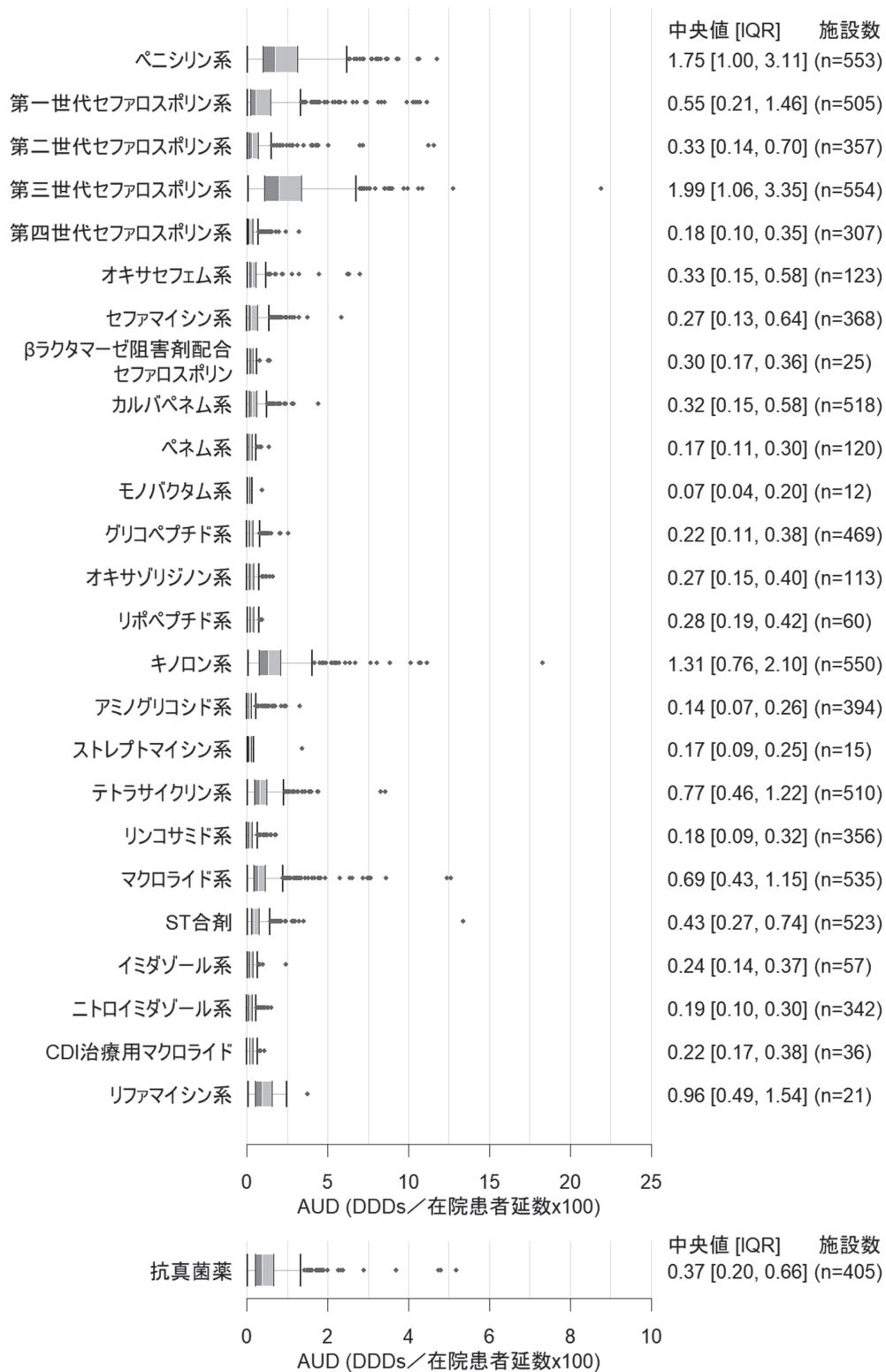
図 20 AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 注射薬と内服薬を合算したDDD s (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 21 AUD (注射薬+内服薬) の分布_加算3

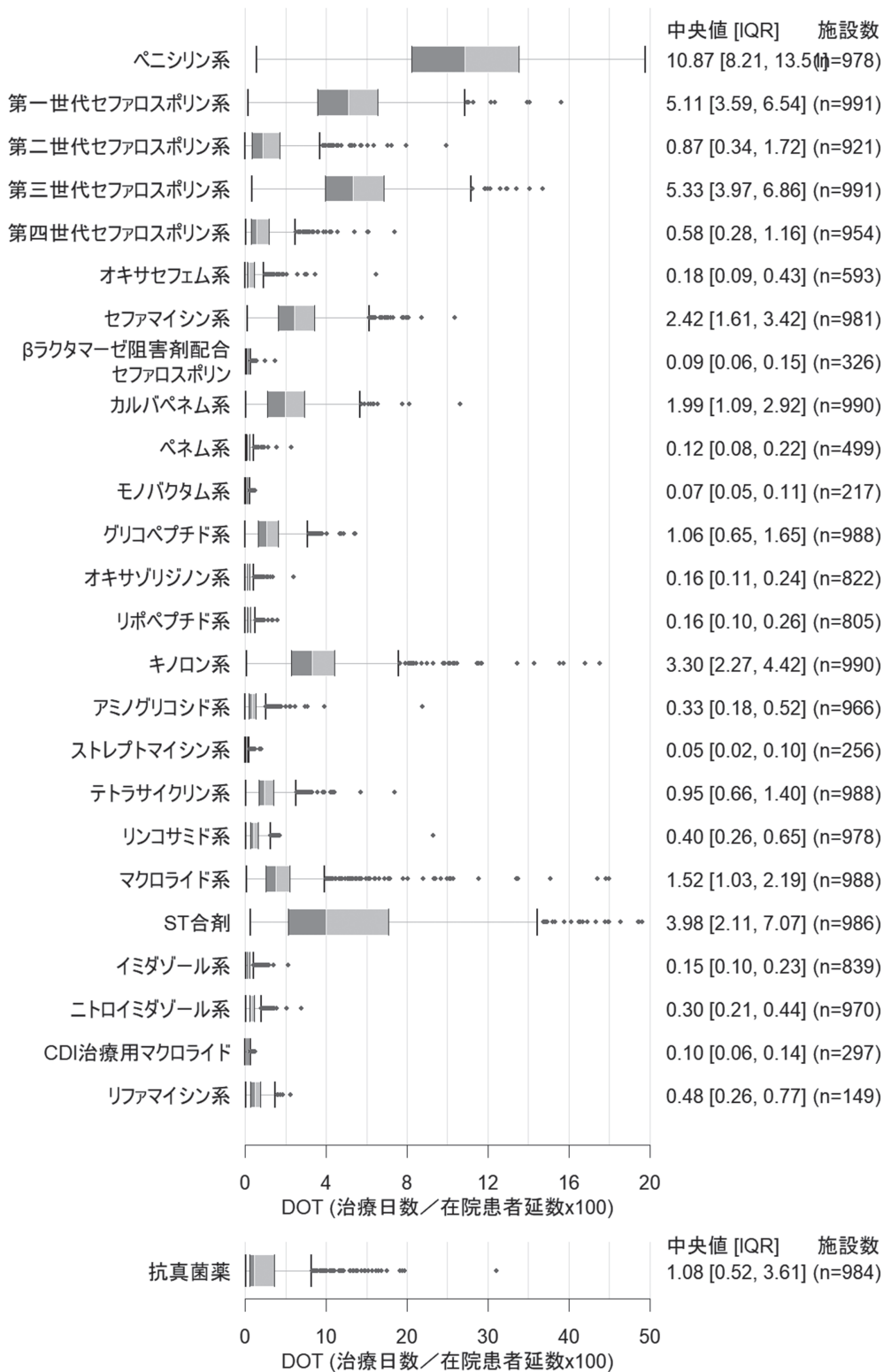


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 注射薬と内服薬を合算したDDD s (使用量/DDD) を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

DOT (注射薬+内服薬)

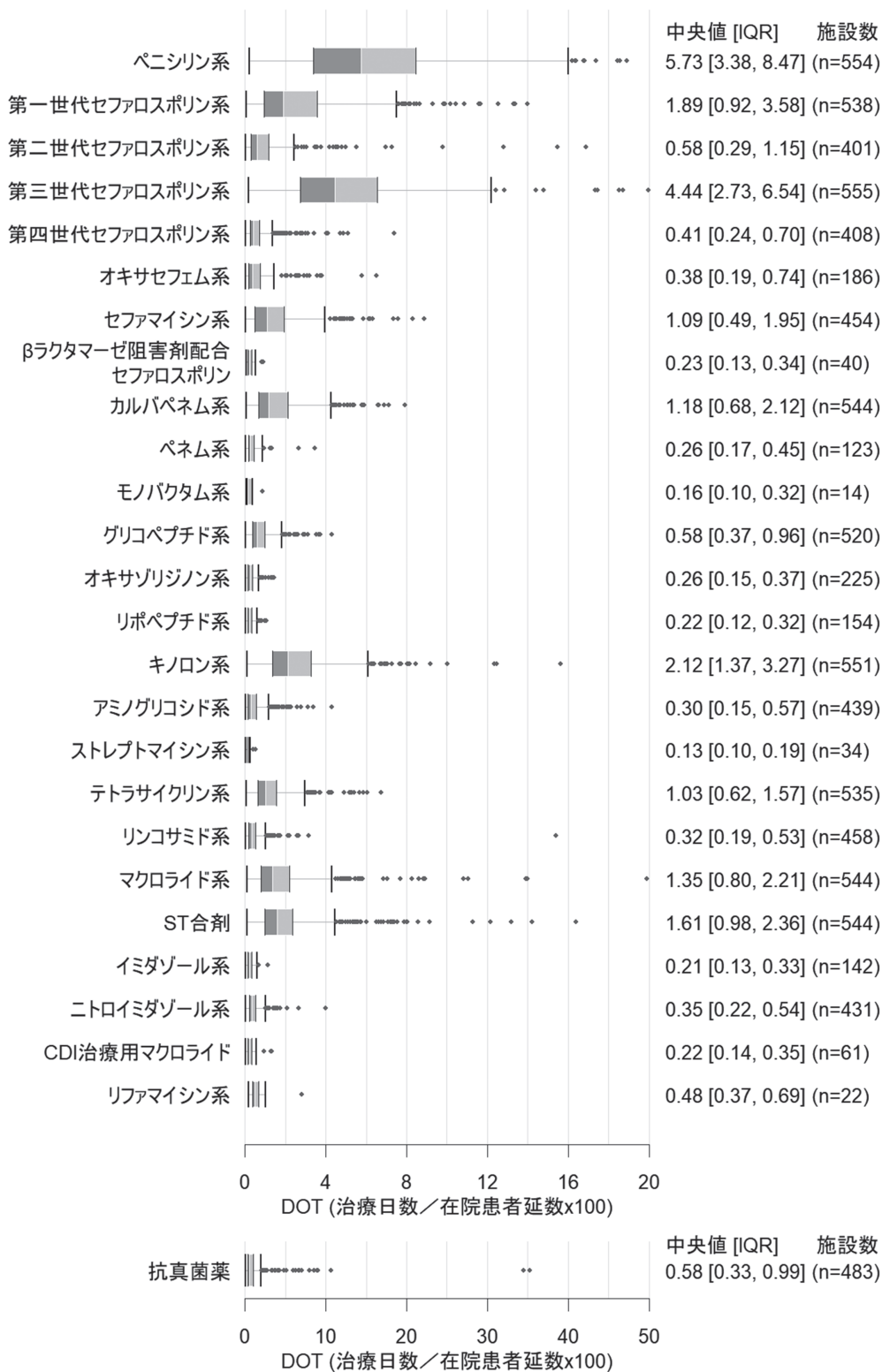
図 22 DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

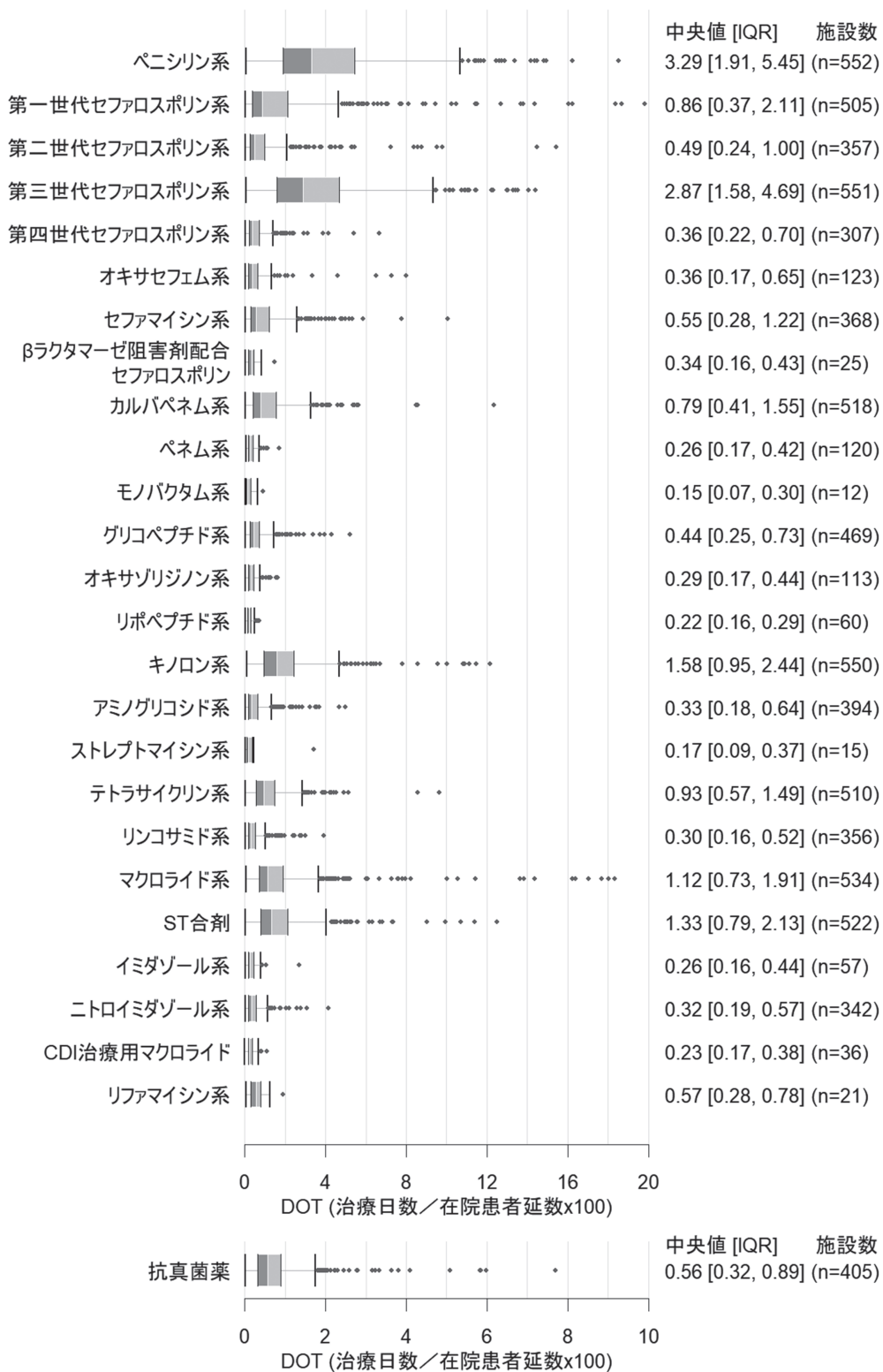
- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

図 23 DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)
 * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
 * 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
 * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
 * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
 * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 24 DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算3

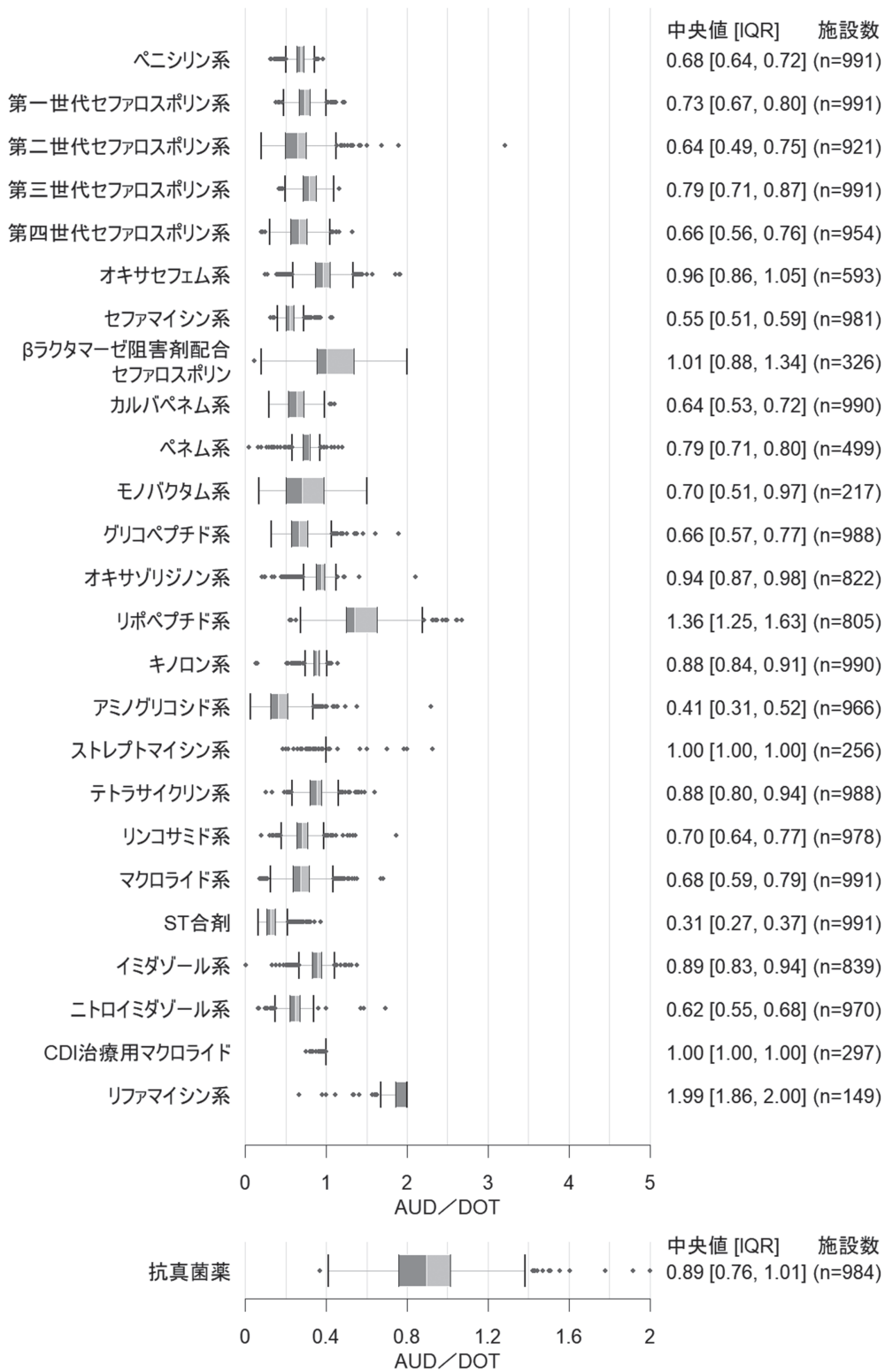


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 注射薬と内服薬を合算した治療日数を在院患者延数で除し100を掛けた数値。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

AUD/DOT (注射薬+内服薬)

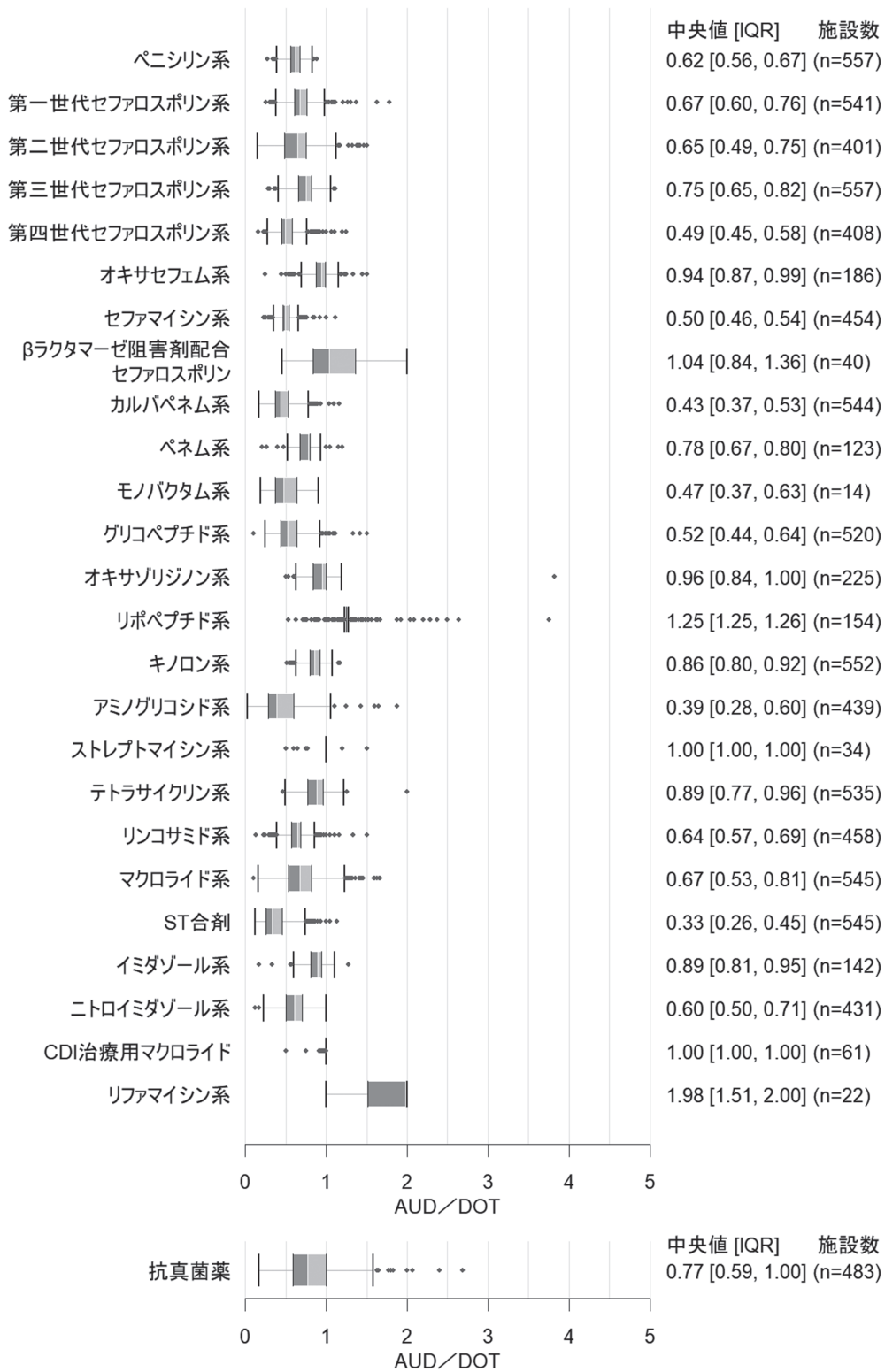
図 25 AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (注射薬+内服薬) とDOT (注射薬+内服薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

図 26 AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (注射薬+内服薬) とDOT (注射薬+内服薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 27 AUD/DOT (注射薬+内服薬) の分布_加算3



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

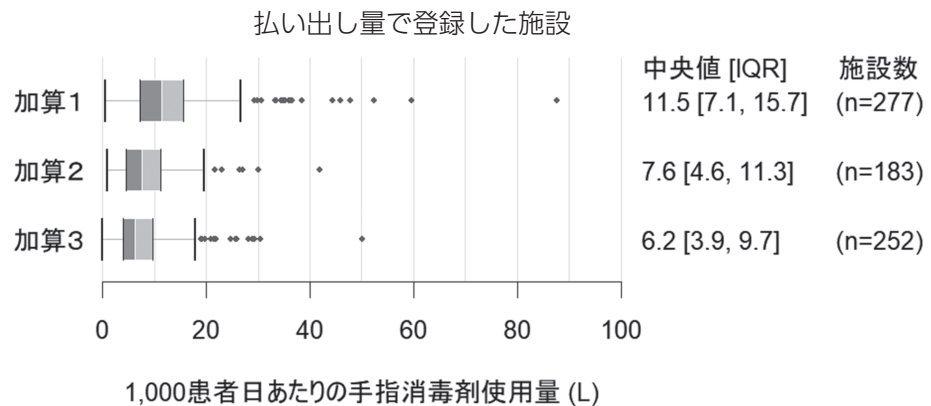
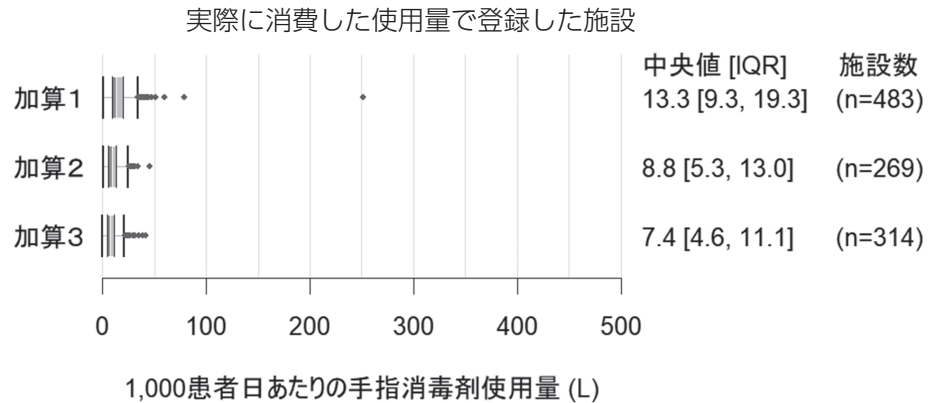
- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * AUD (注射薬+内服薬) とDOT (注射薬+内服薬) の比。
- * 抗菌薬ごとに対象期間内を通して抗菌薬が使用されなかった施設は除外。
- * 薬剤系統カテゴリーについては抗菌薬一覧を参照。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

ICT関連情報（感染対策向上加算別）

ICT関連情報の登録データを用いて集計・計算した。

1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量（L）

図 28 1,000患者日あたりの手指消毒剤使用量（L）の分布_加算別



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

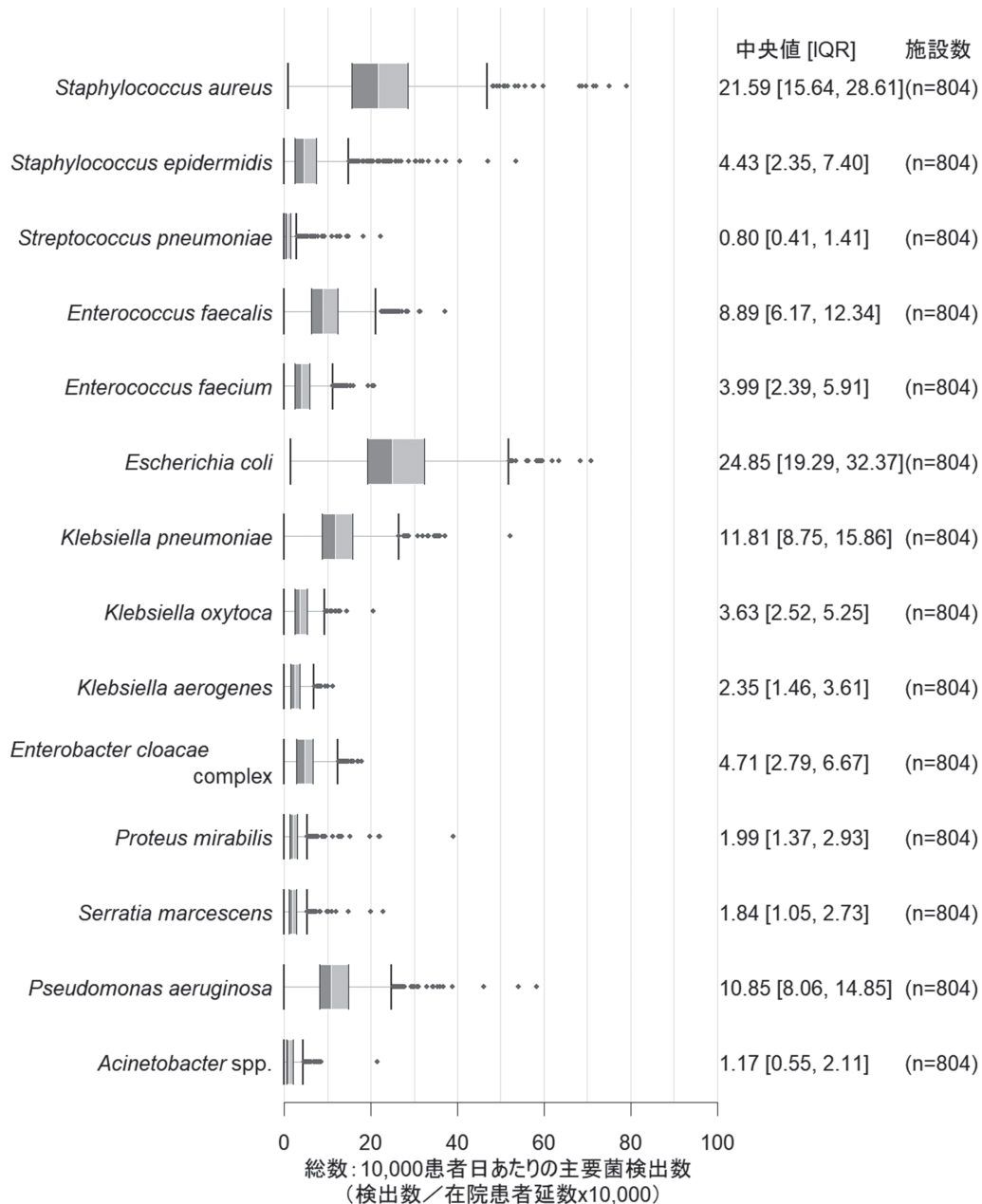
- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 手指消毒剤使用量を在院患者延数で除し1,000を掛けた数値。
- * 参加施設が任意で病棟を選択し登録したデータ。
- * 実際に消費した使用量で登録した施設と払い出し量で登録した施設のデータ。
- * データ登録期間中に実際に消費した使用量で登録した期間と払い出し量で登録した期間がある施設は両方のデータで集計。
- * 外来や手術室、透析室などの入院設備がない部署の手指消毒剤使用量は対象外。
- * 剤形（液・ゲル・フォーム）を問わないデータ。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

微生物・耐性菌関連情報（感染対策向上加算別）

微生物・耐性菌関連情報の登録データを用いて集計・計算した。

10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）

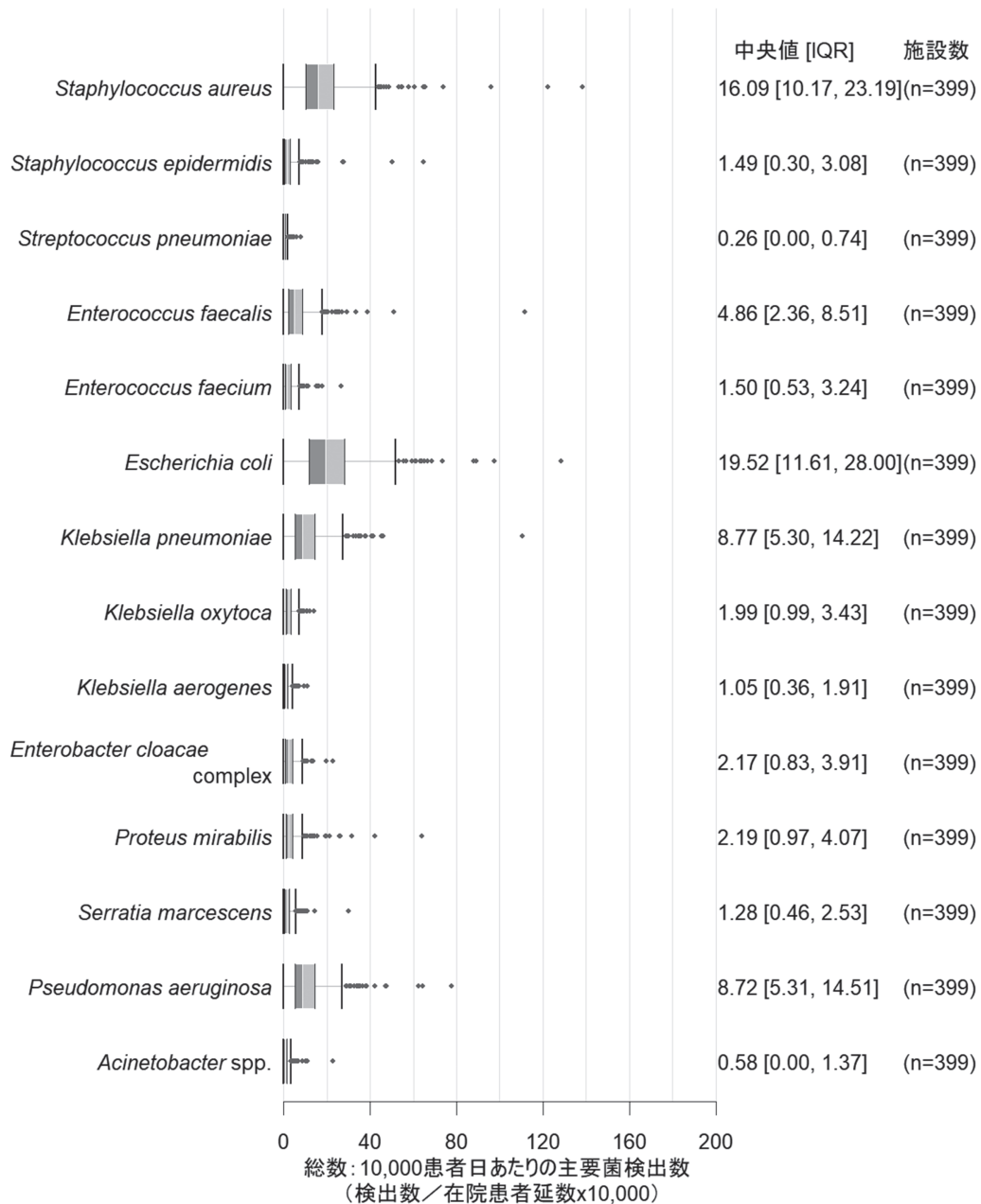
図 29 10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】 1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

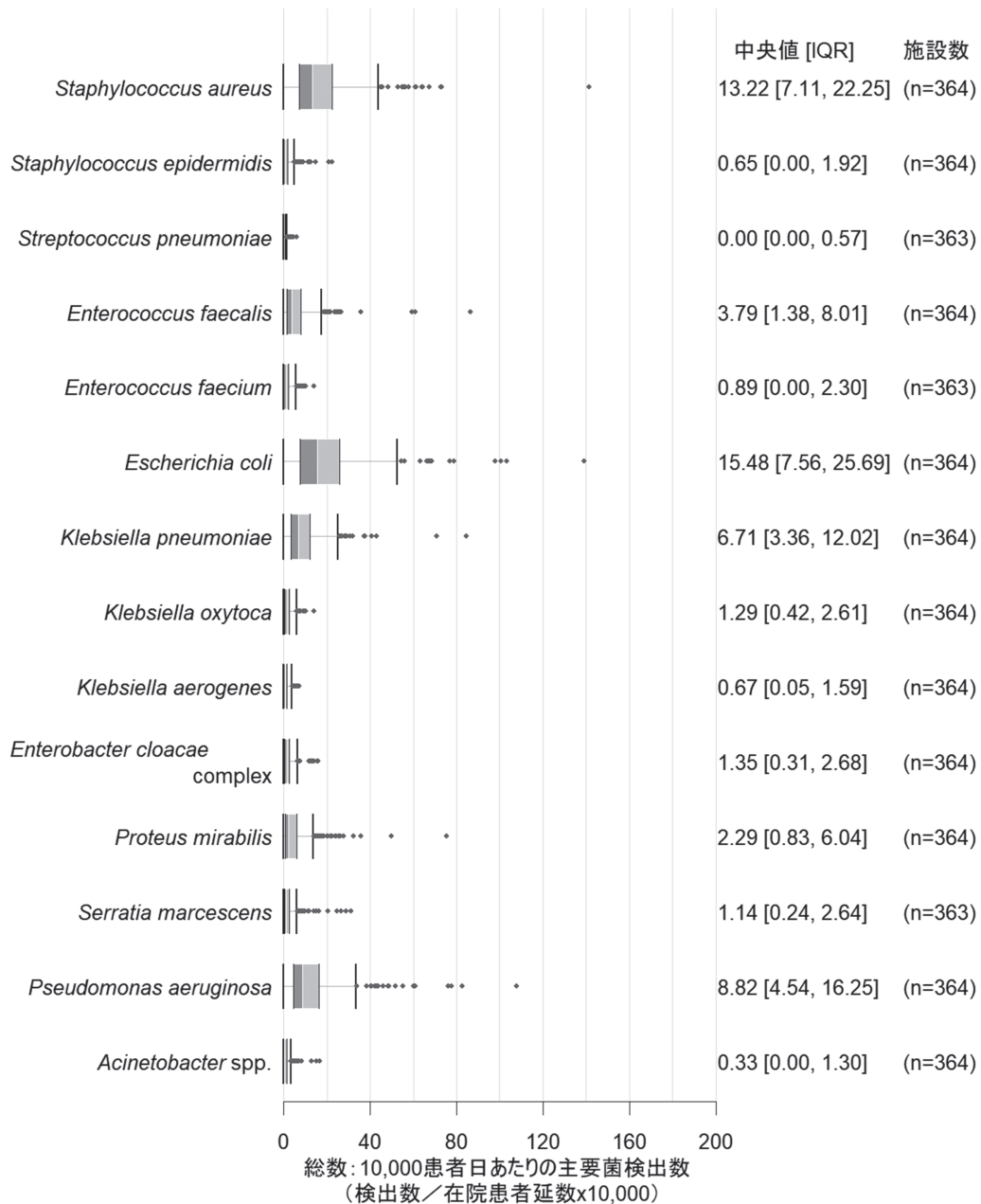
図 30 10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 31 10,000患者日あたりの主要菌検出数（総数）の分布_加算3

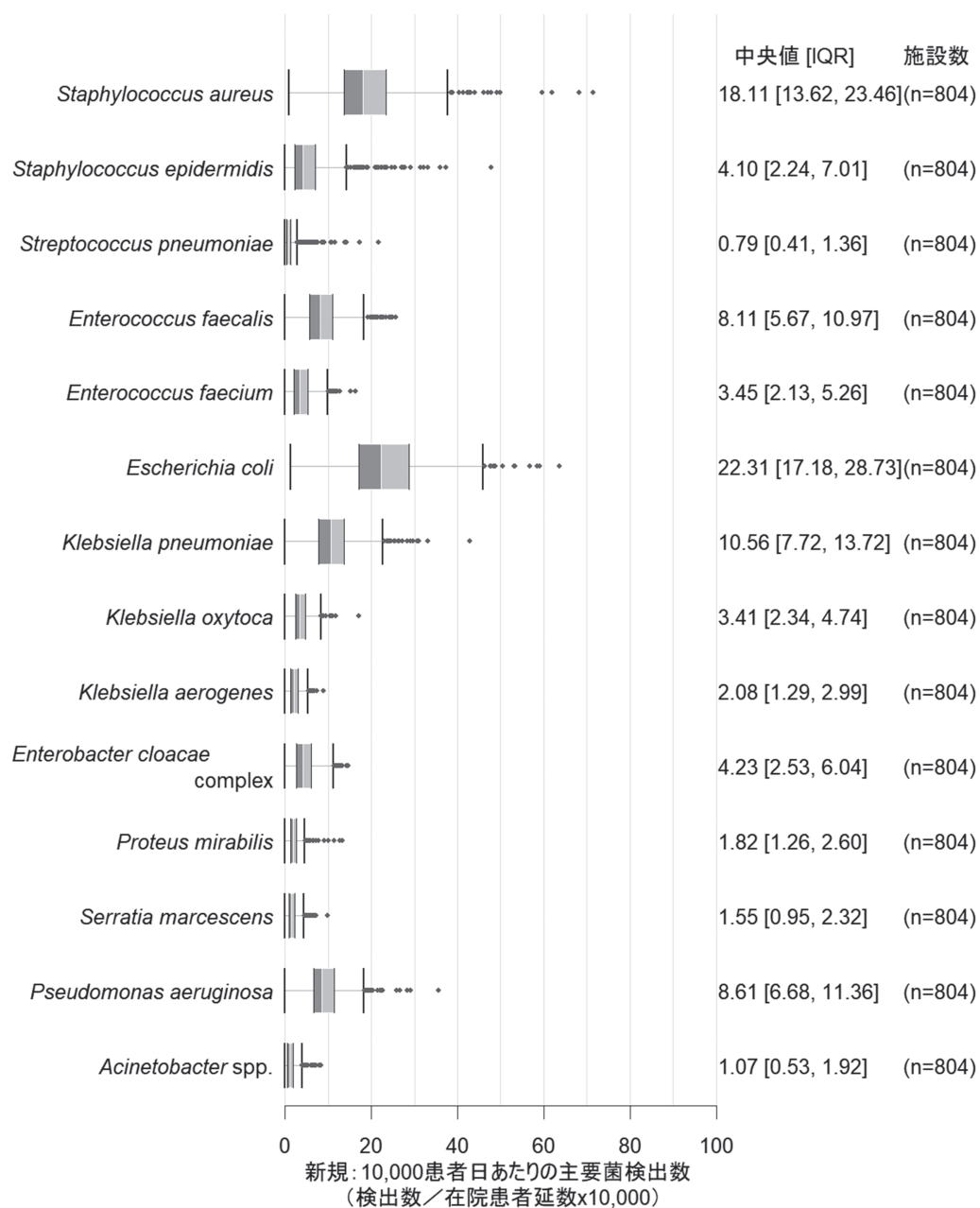


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）

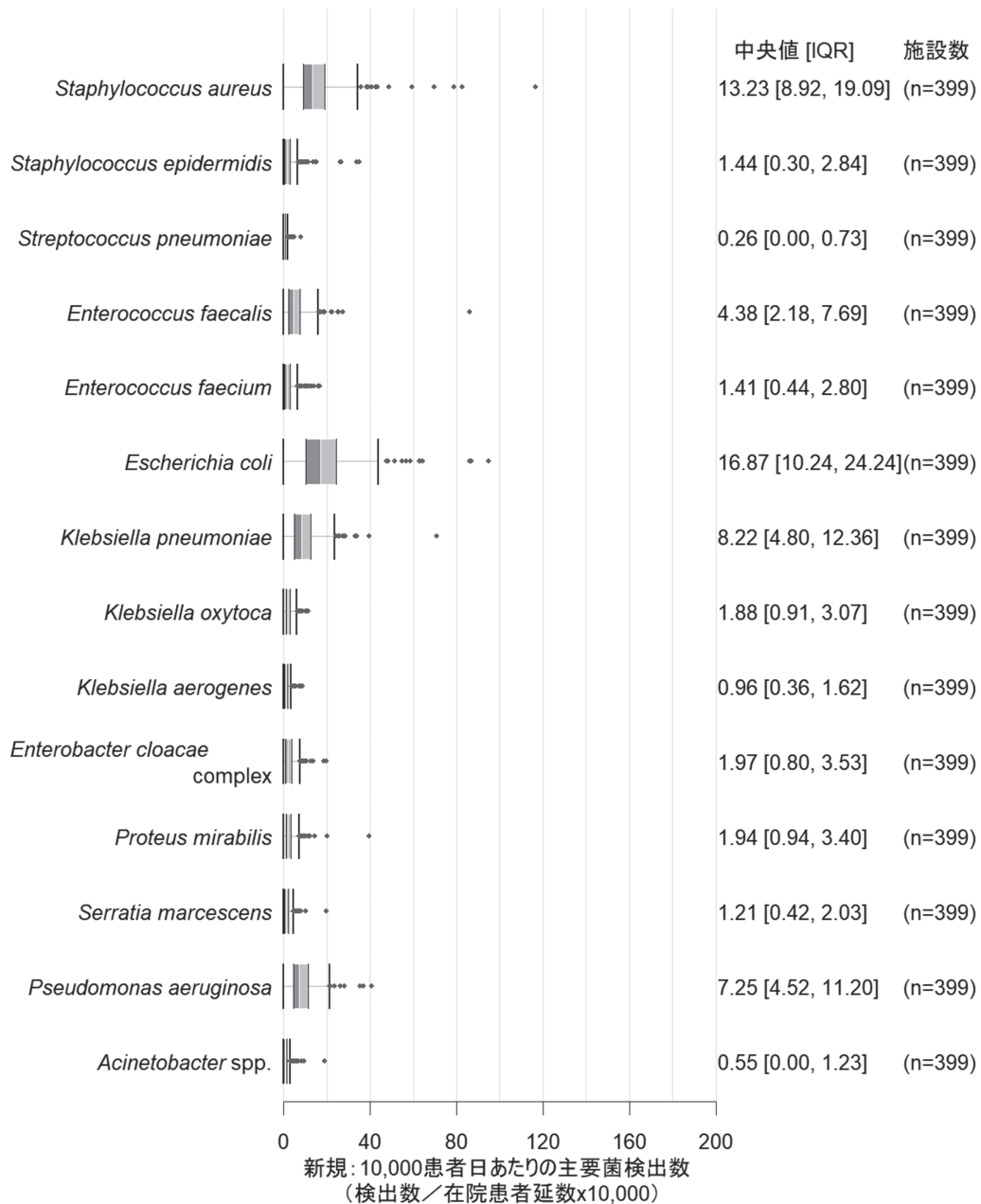
図 32 10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【新規】 過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

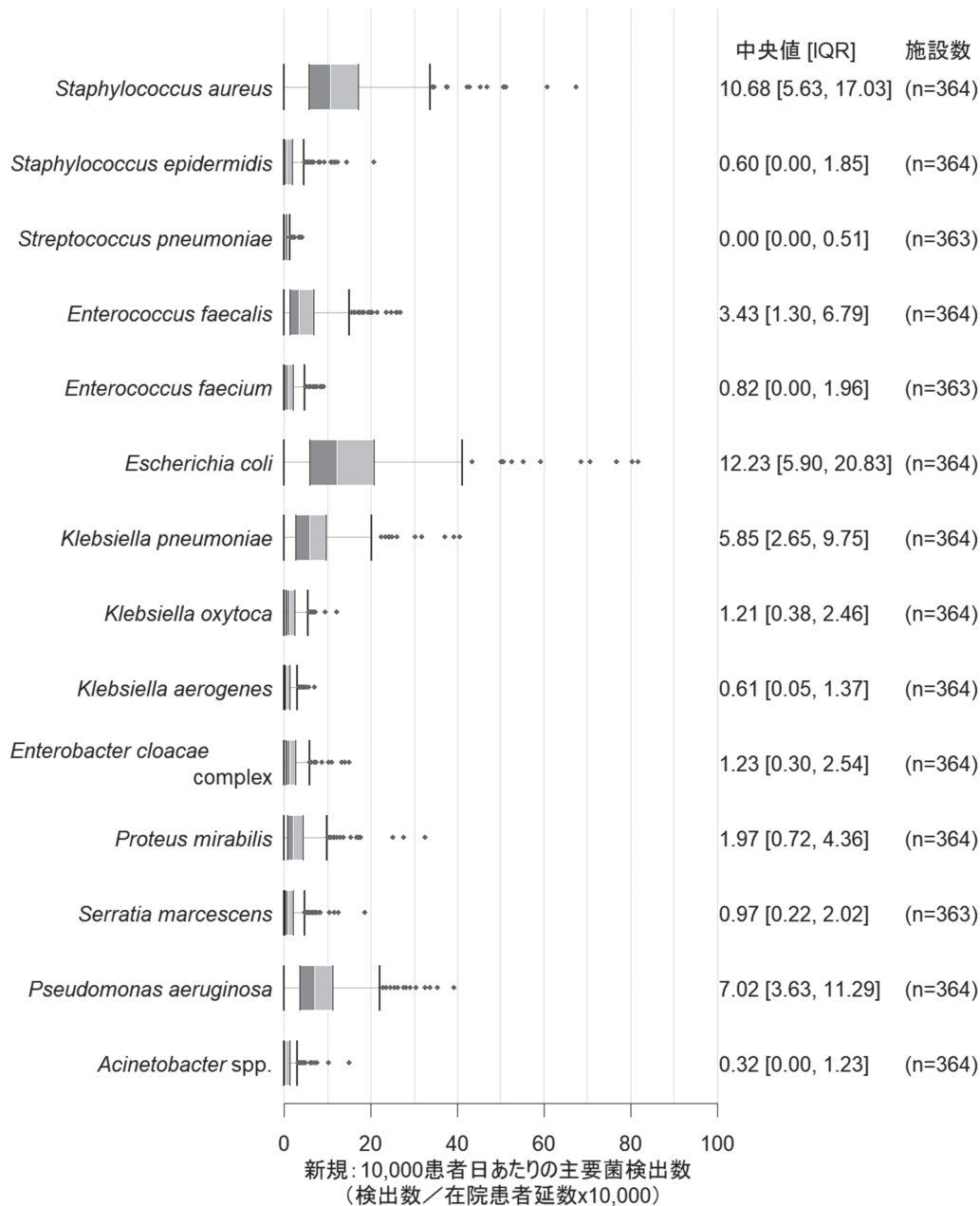
図 33 10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【新規】 過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 34 10,000患者日あたりの主要菌検出数（新規）の分布_加算3

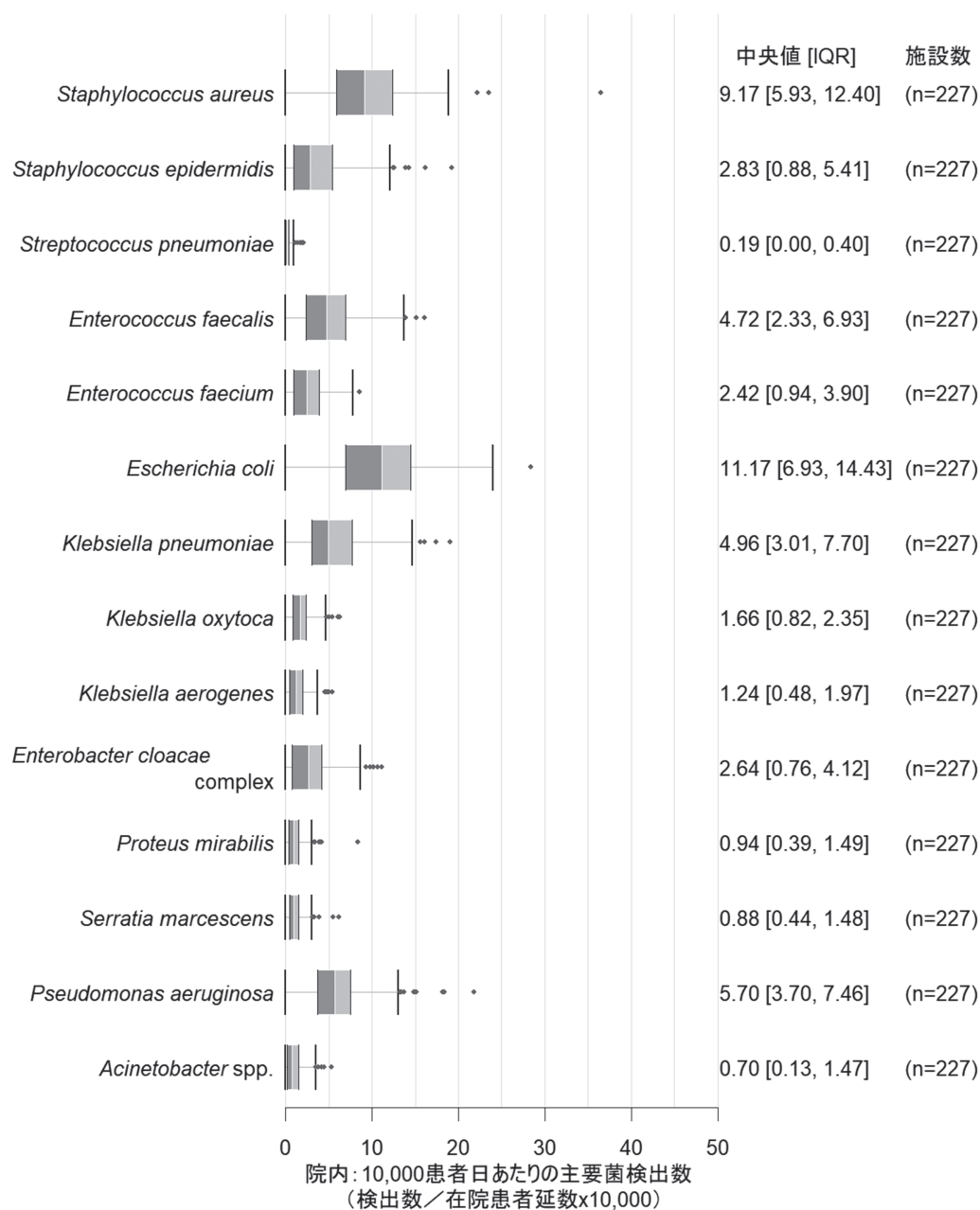


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）

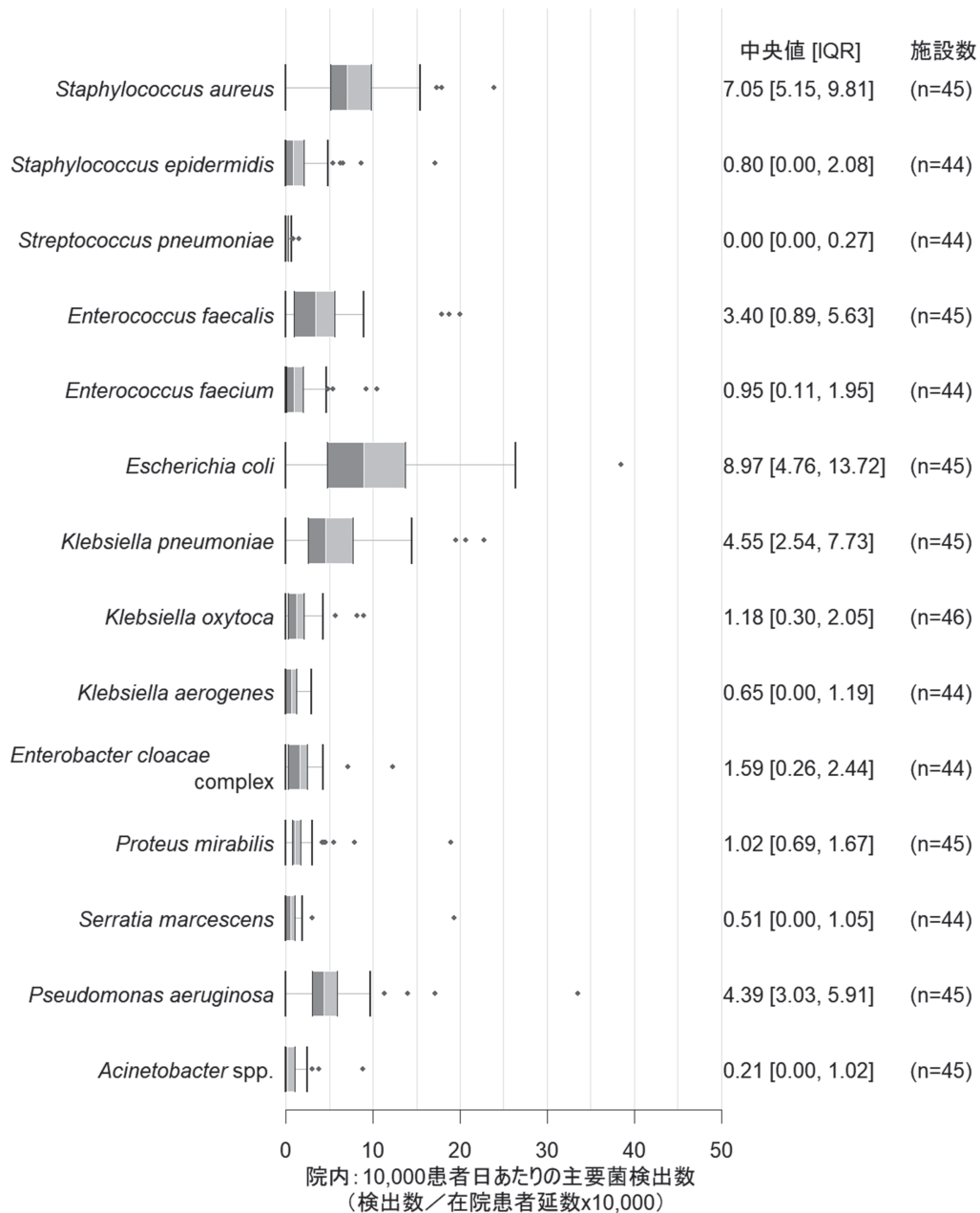
図 35 10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】 過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理、かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

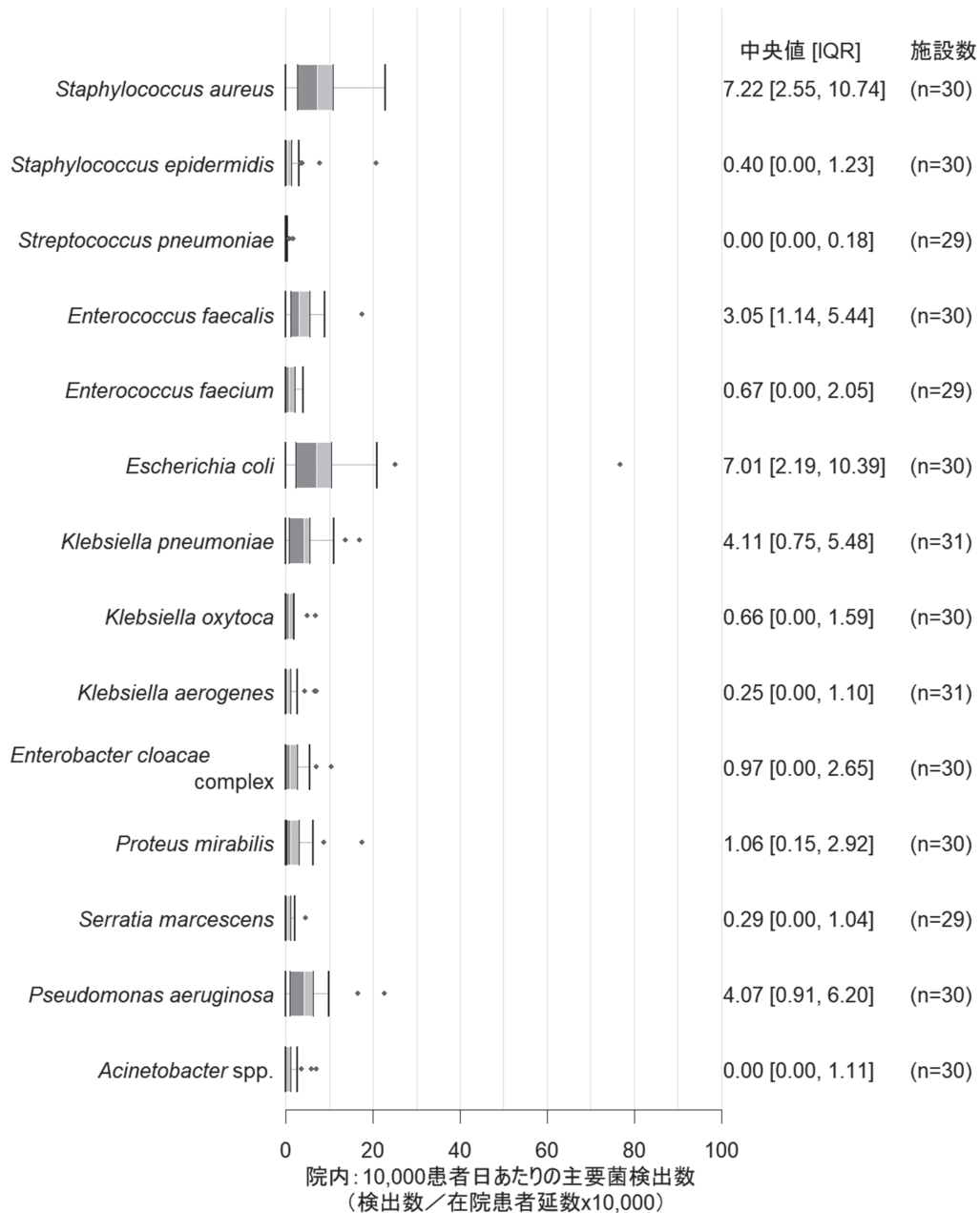
図 36 10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理、かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 37 10,000患者日あたりの主要菌検出数（院内）の分布_加算3

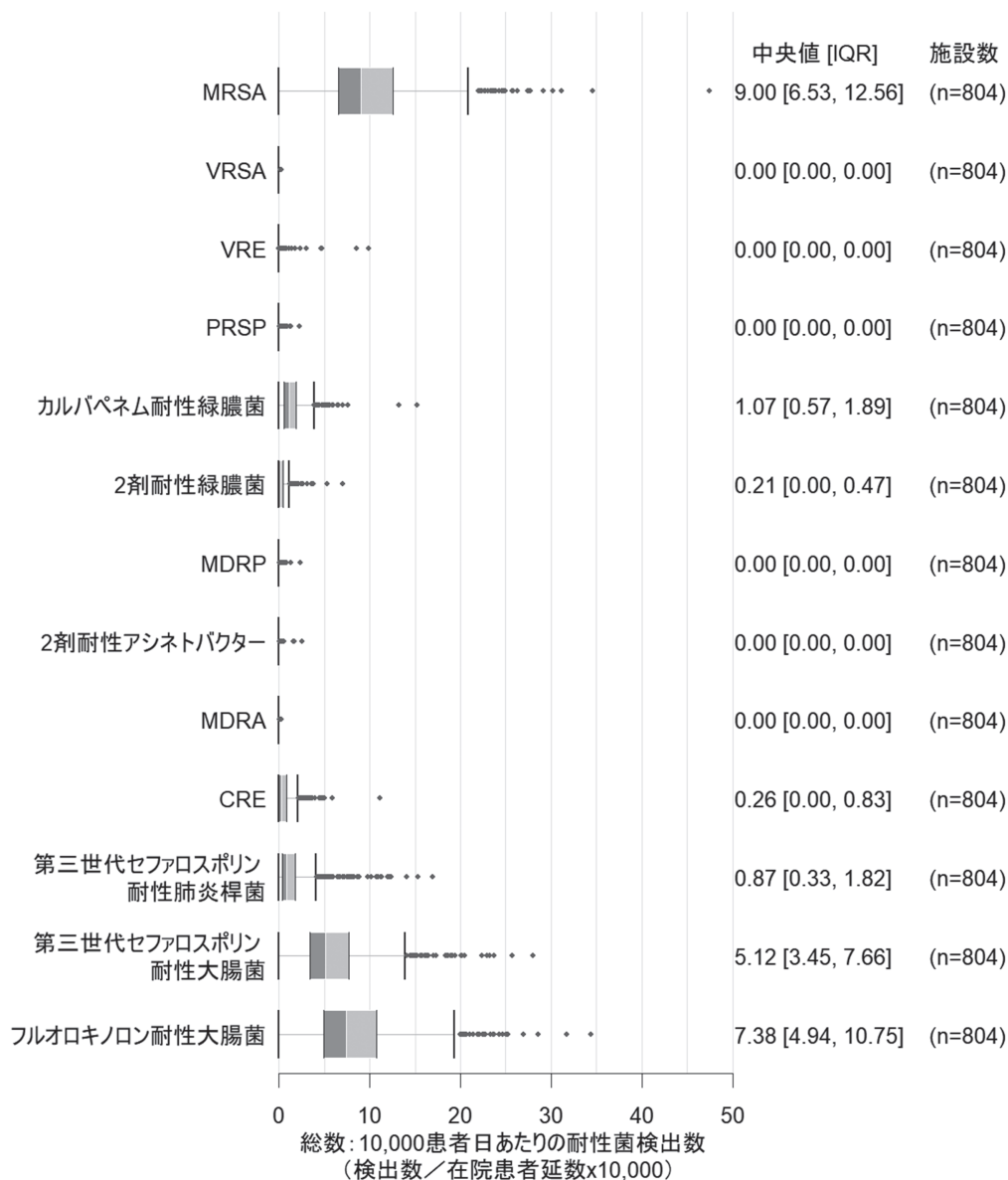


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】 過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理、かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）

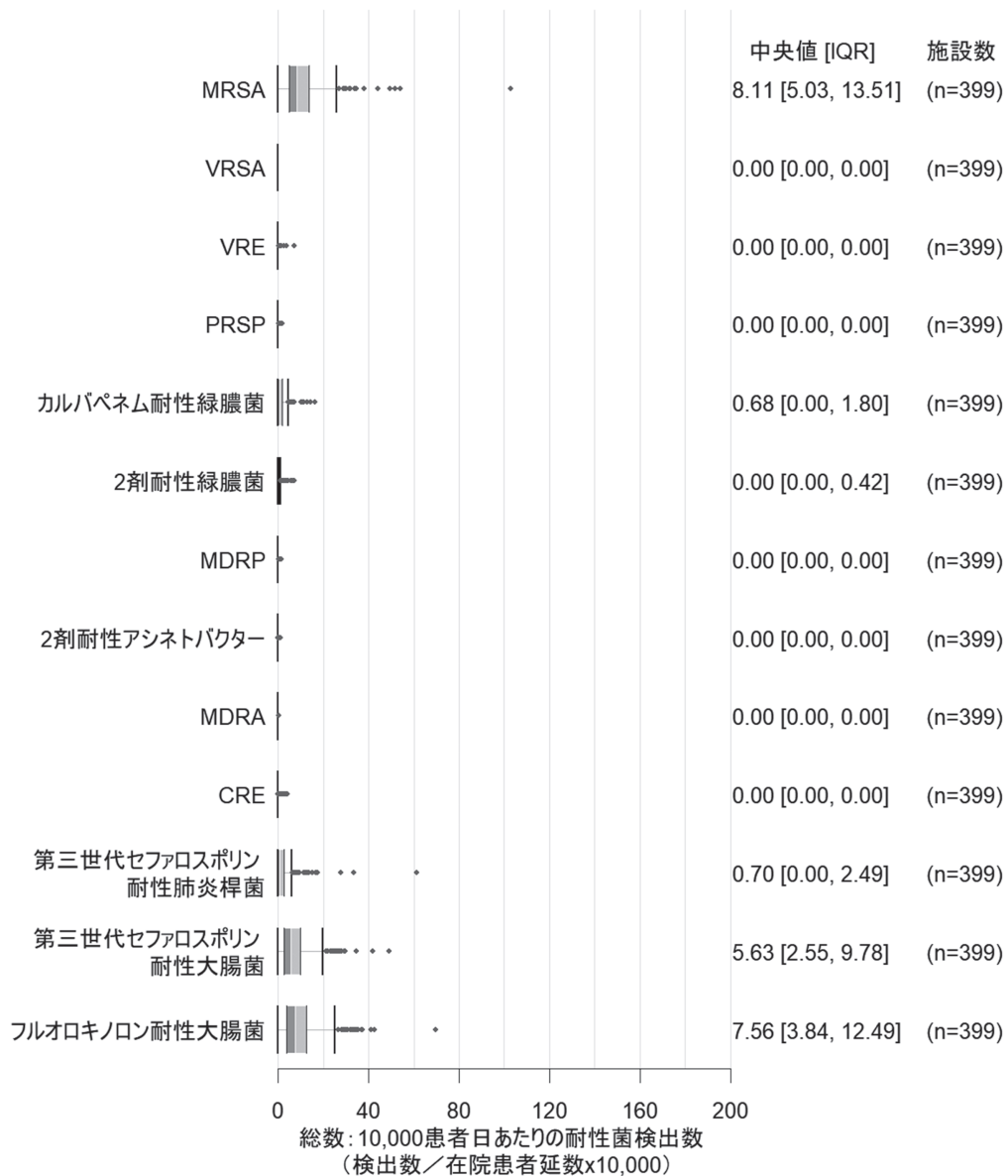
図 38 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

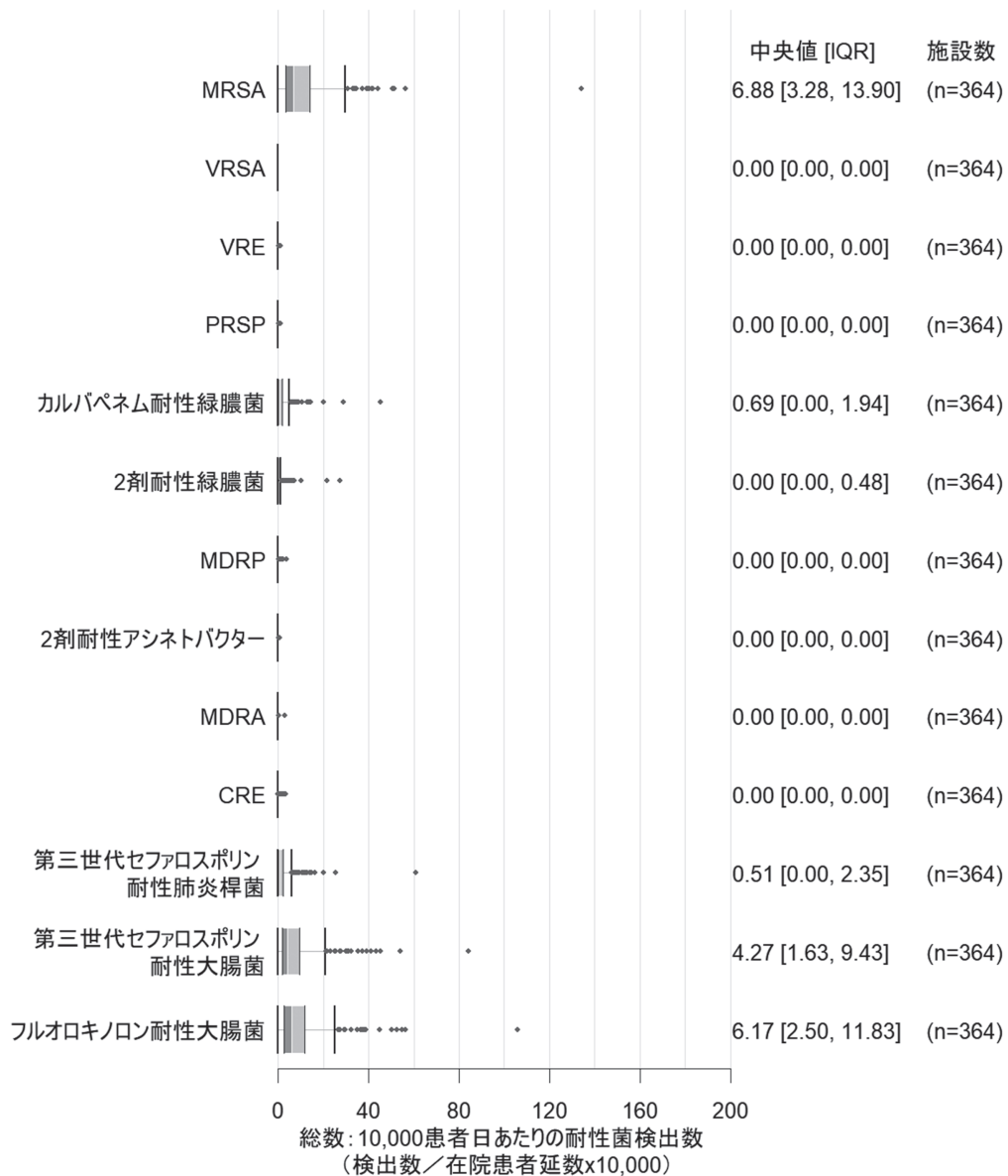
図 39 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 40 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（総数）の分布_加算3

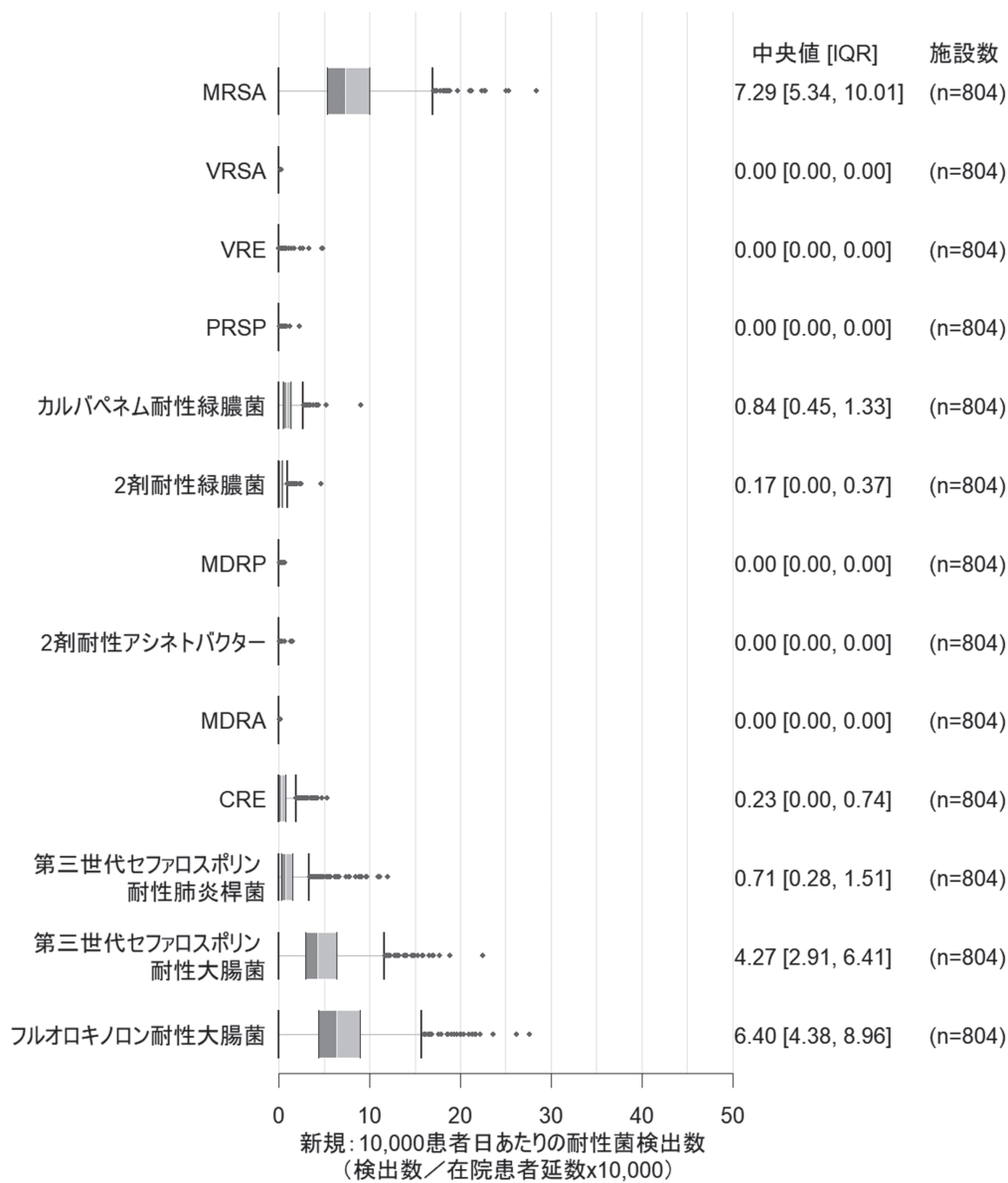


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）

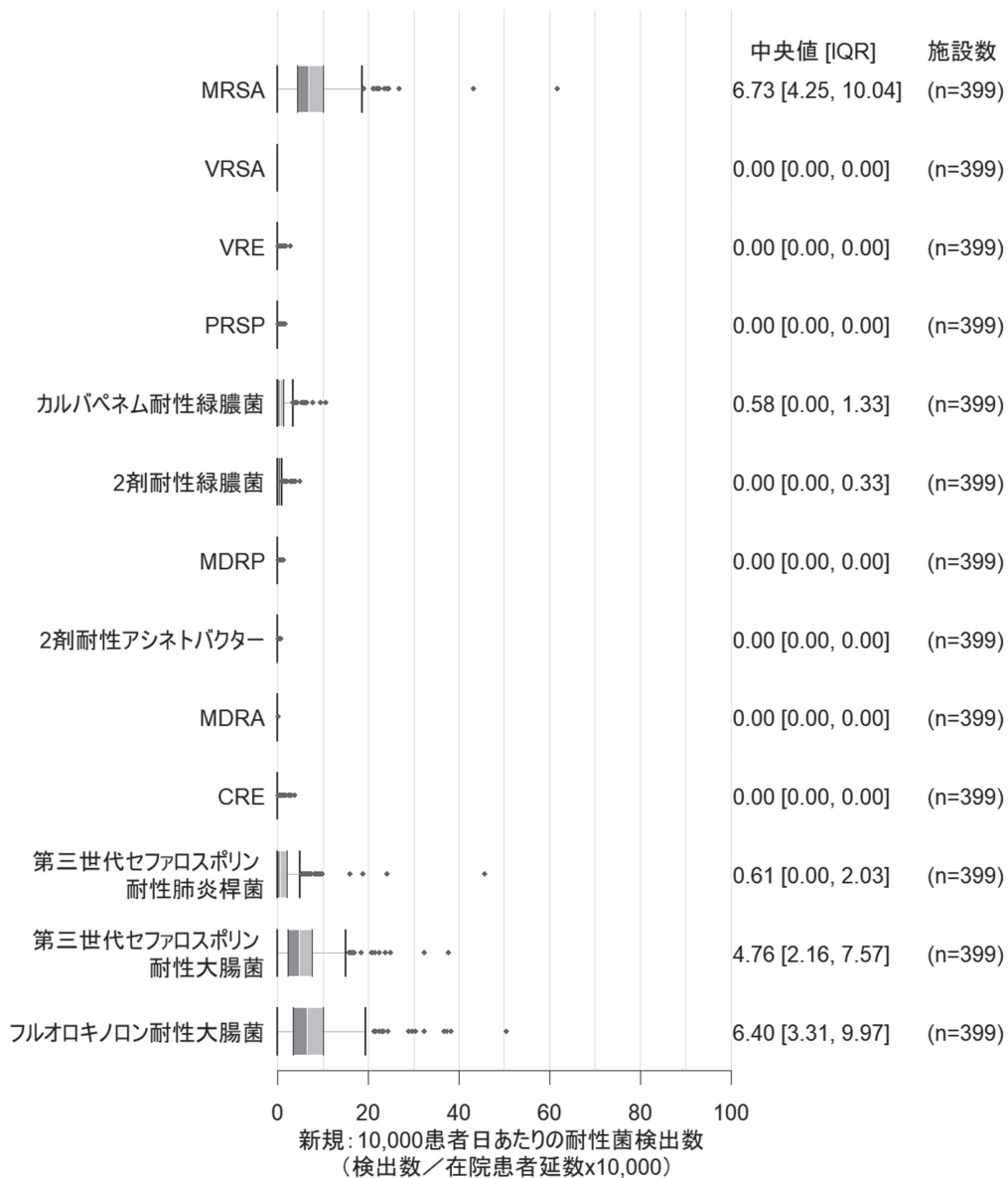
図 41 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

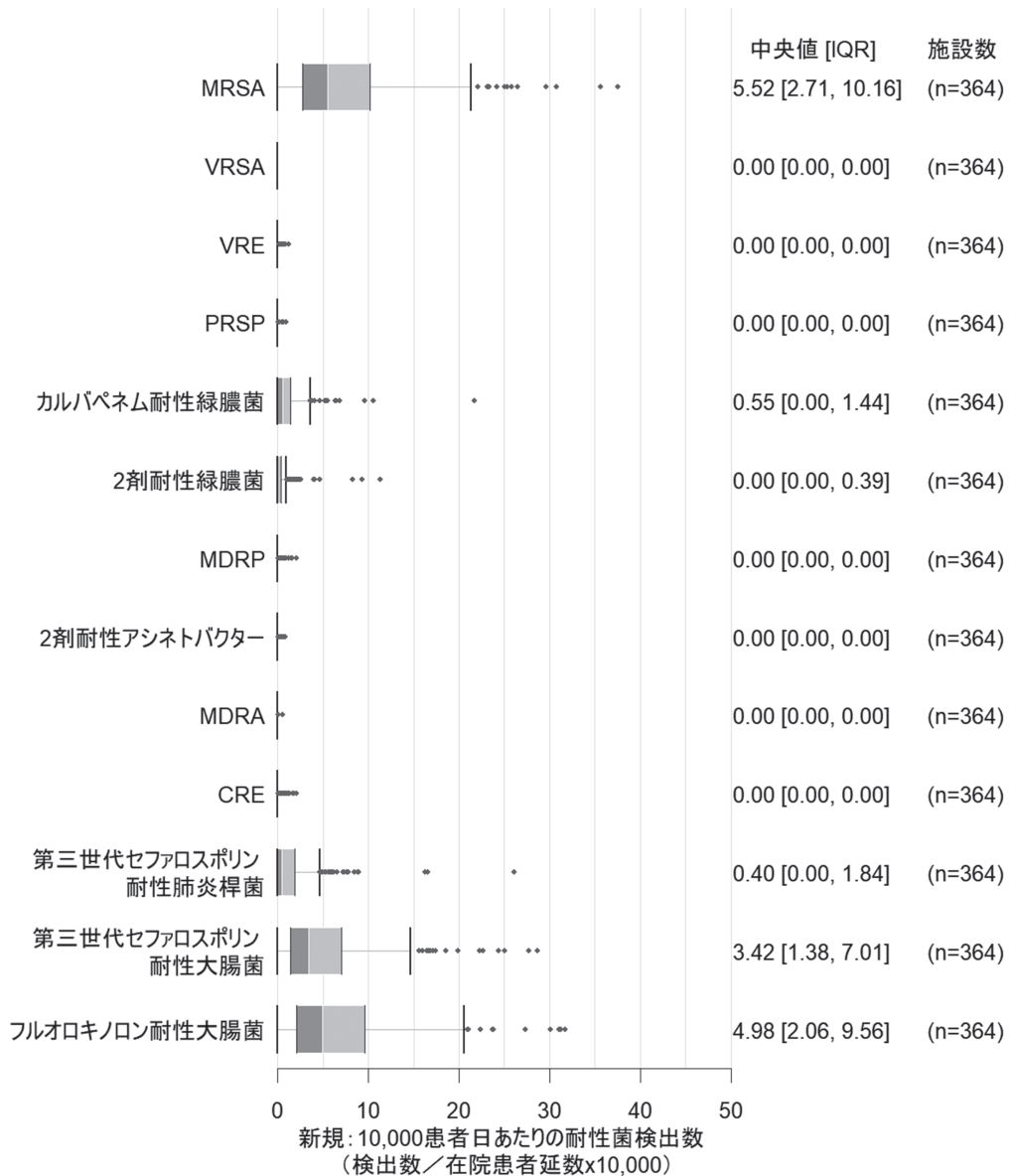
図 42 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 43 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（新規）の分布_加算3

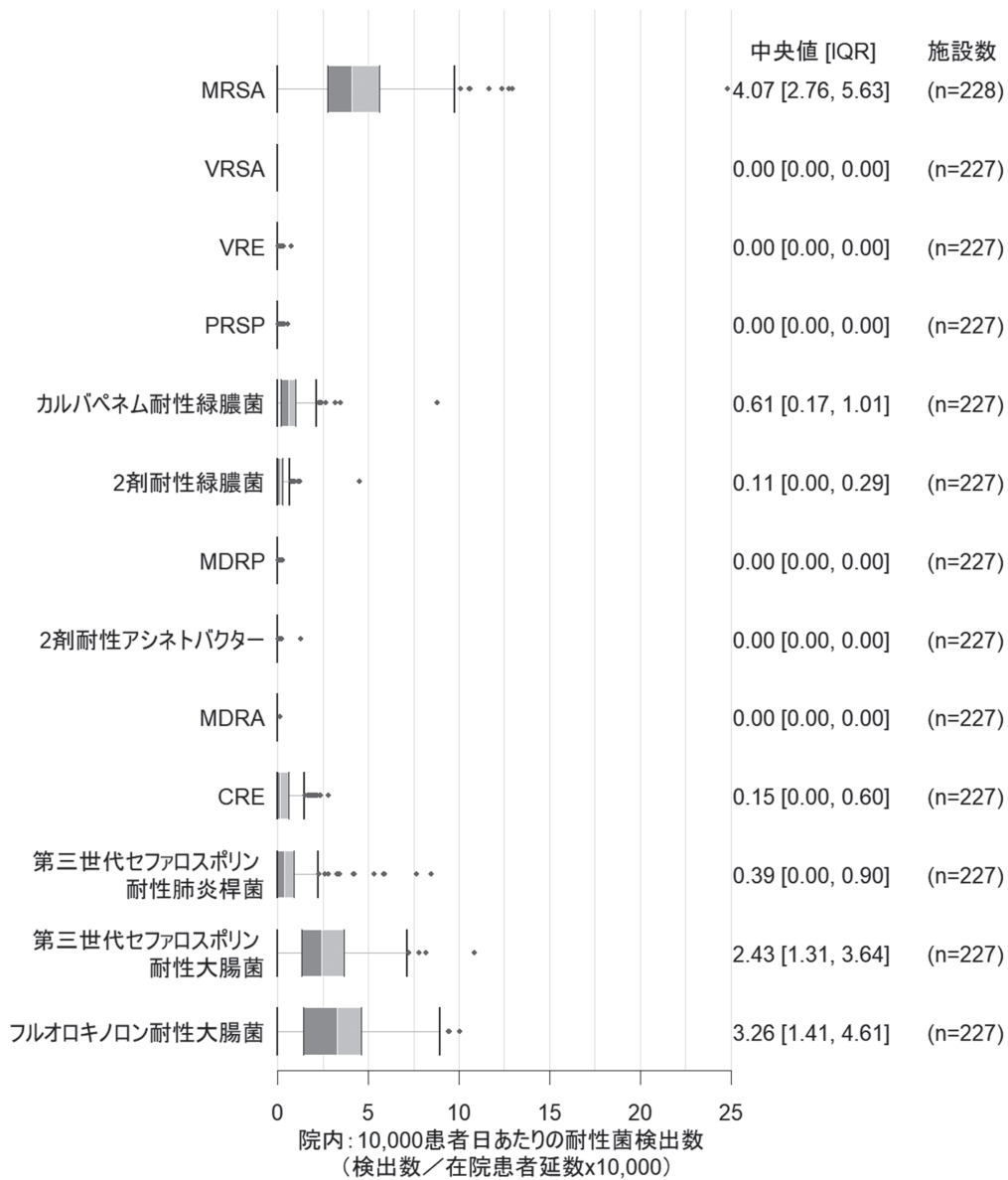


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【新規】過去90日ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）

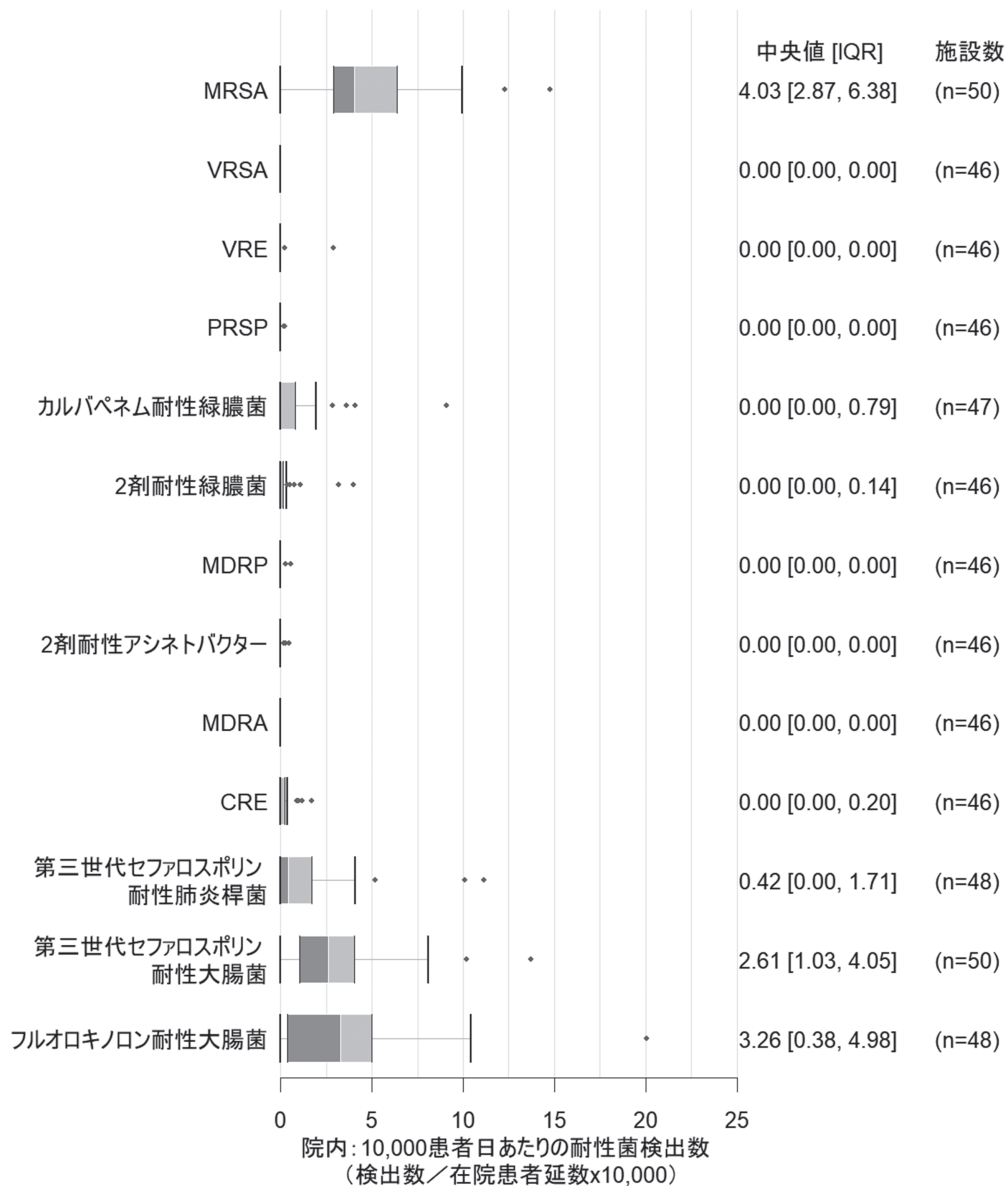
図 44 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理、かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

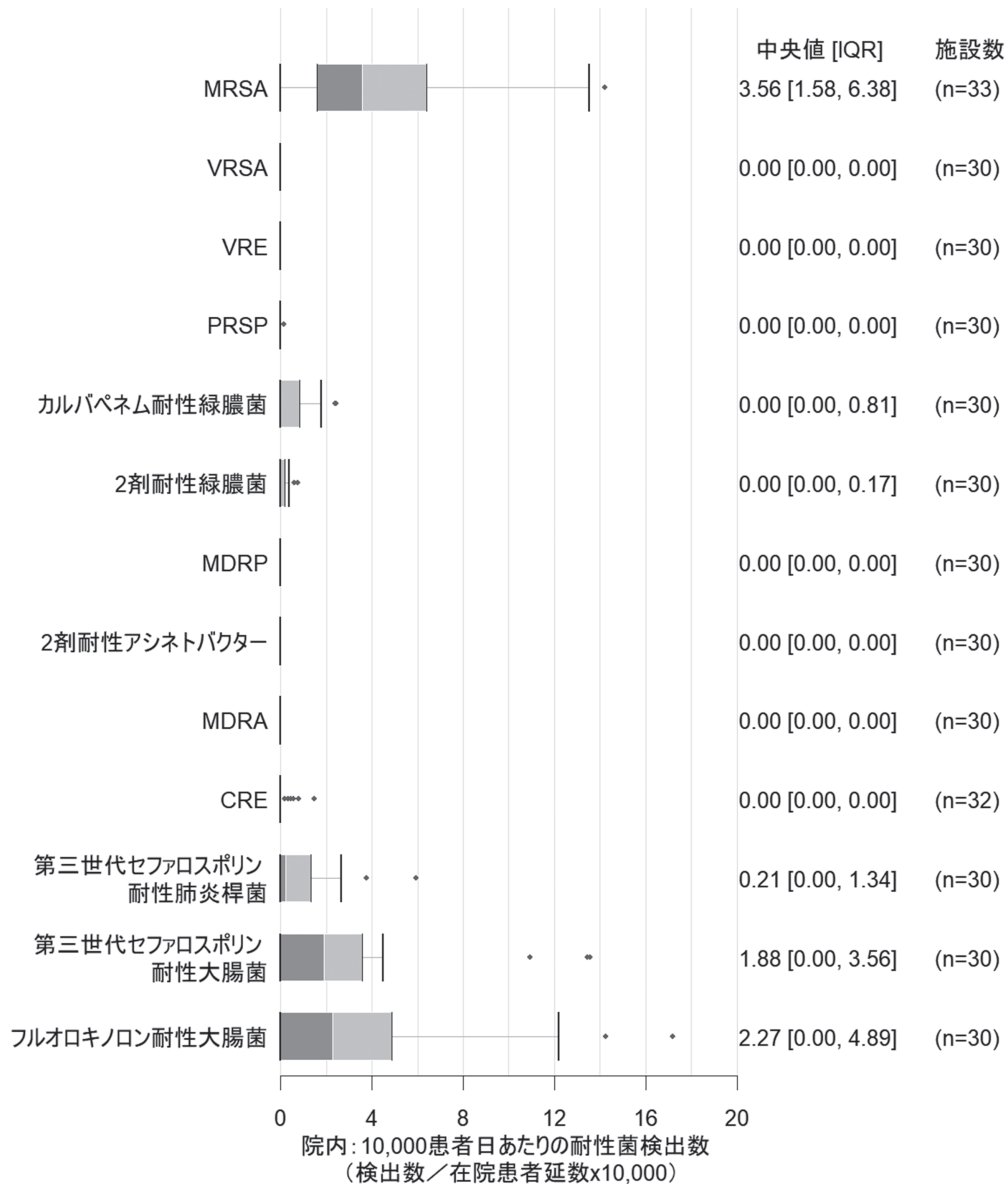
図 45 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理、かつ入院日4日目を以降に提出された場合を1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 46 10,000患者日あたりの耐性菌検出数（院内）の分布_加算3

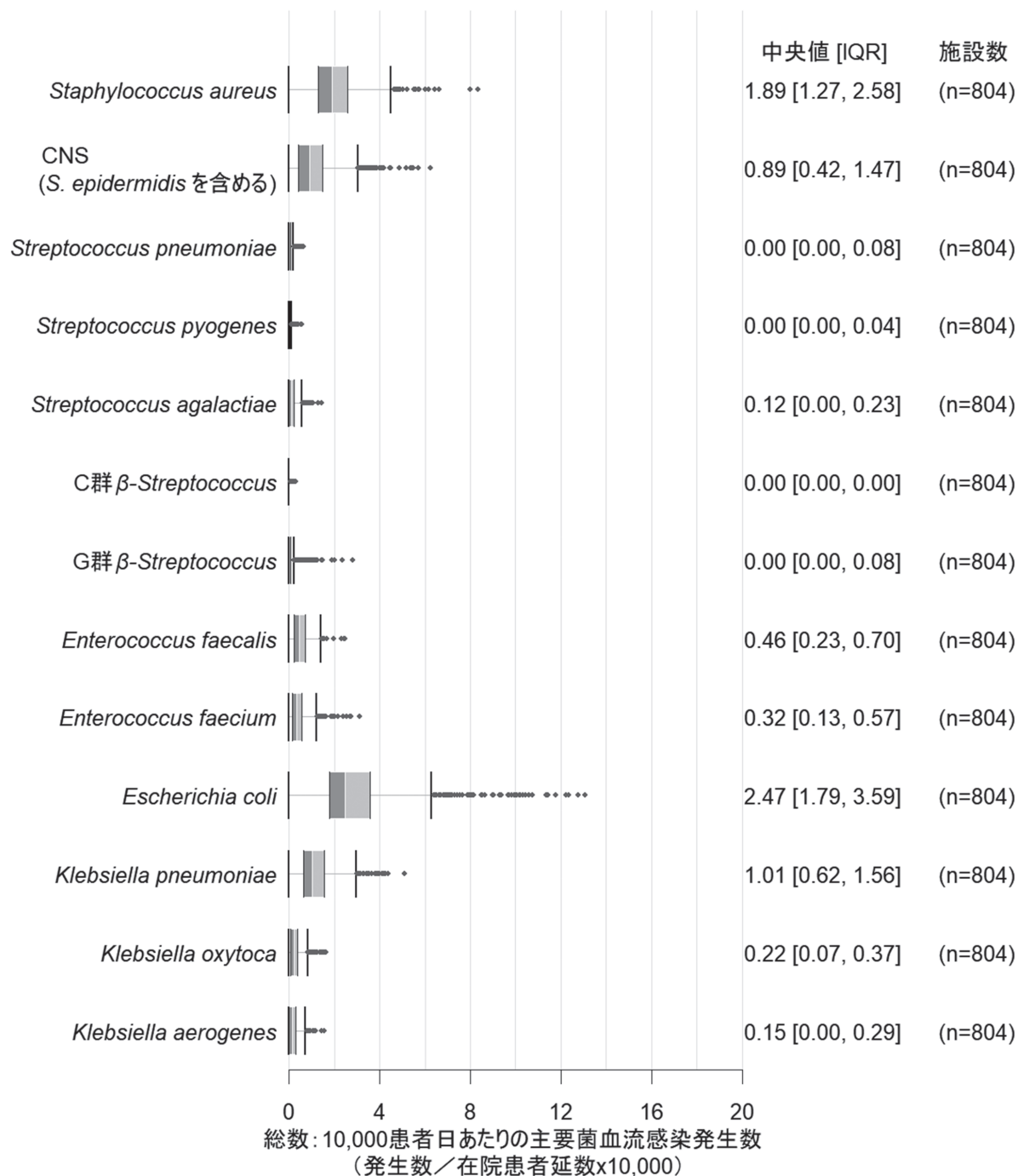


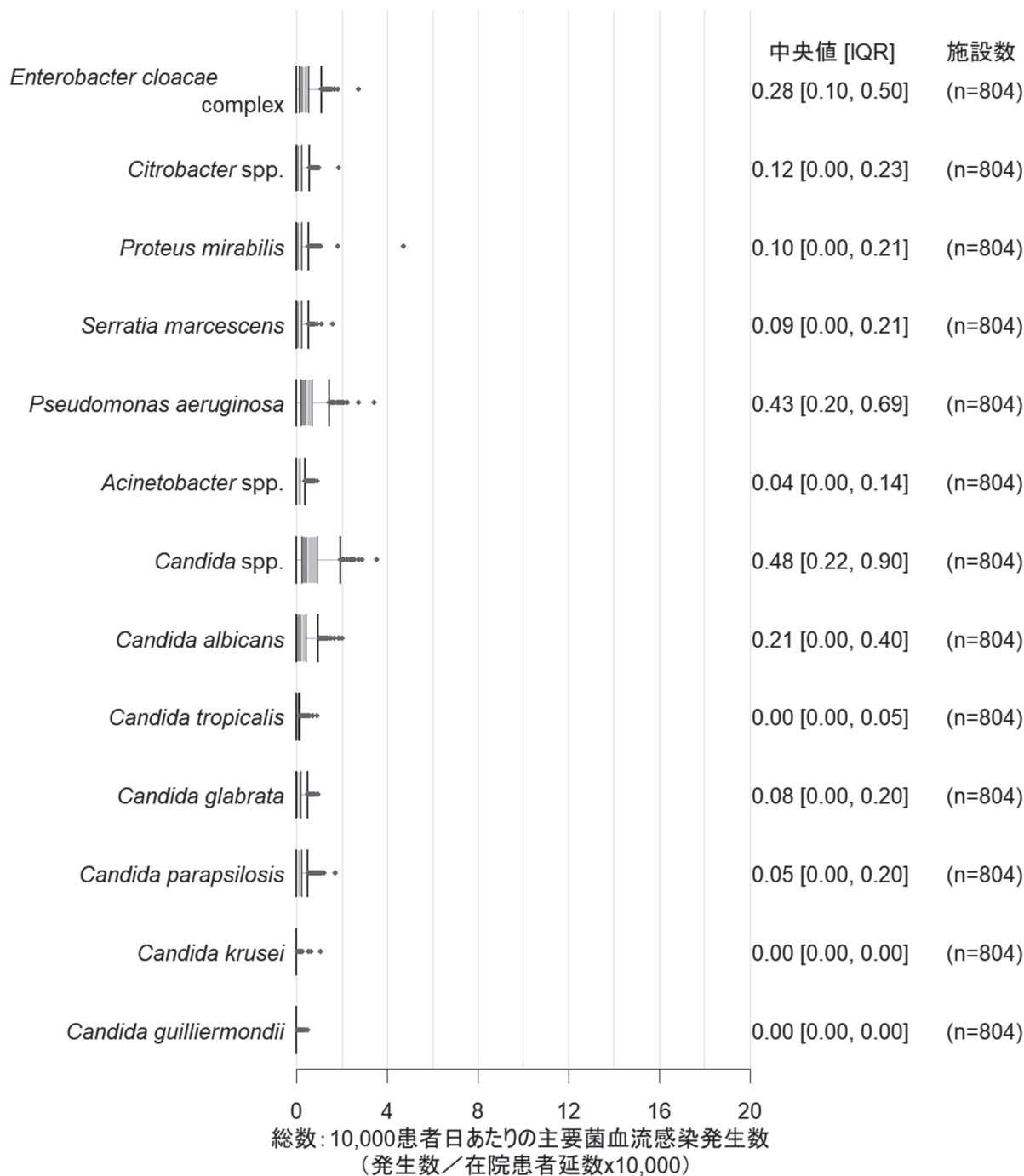
(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設
- * 菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】 過去90日ごとに1つの菌種に対し重複処理、かつ入院日4日目以降に提出された場合を1としてカウント。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。検出数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）

図 47 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1

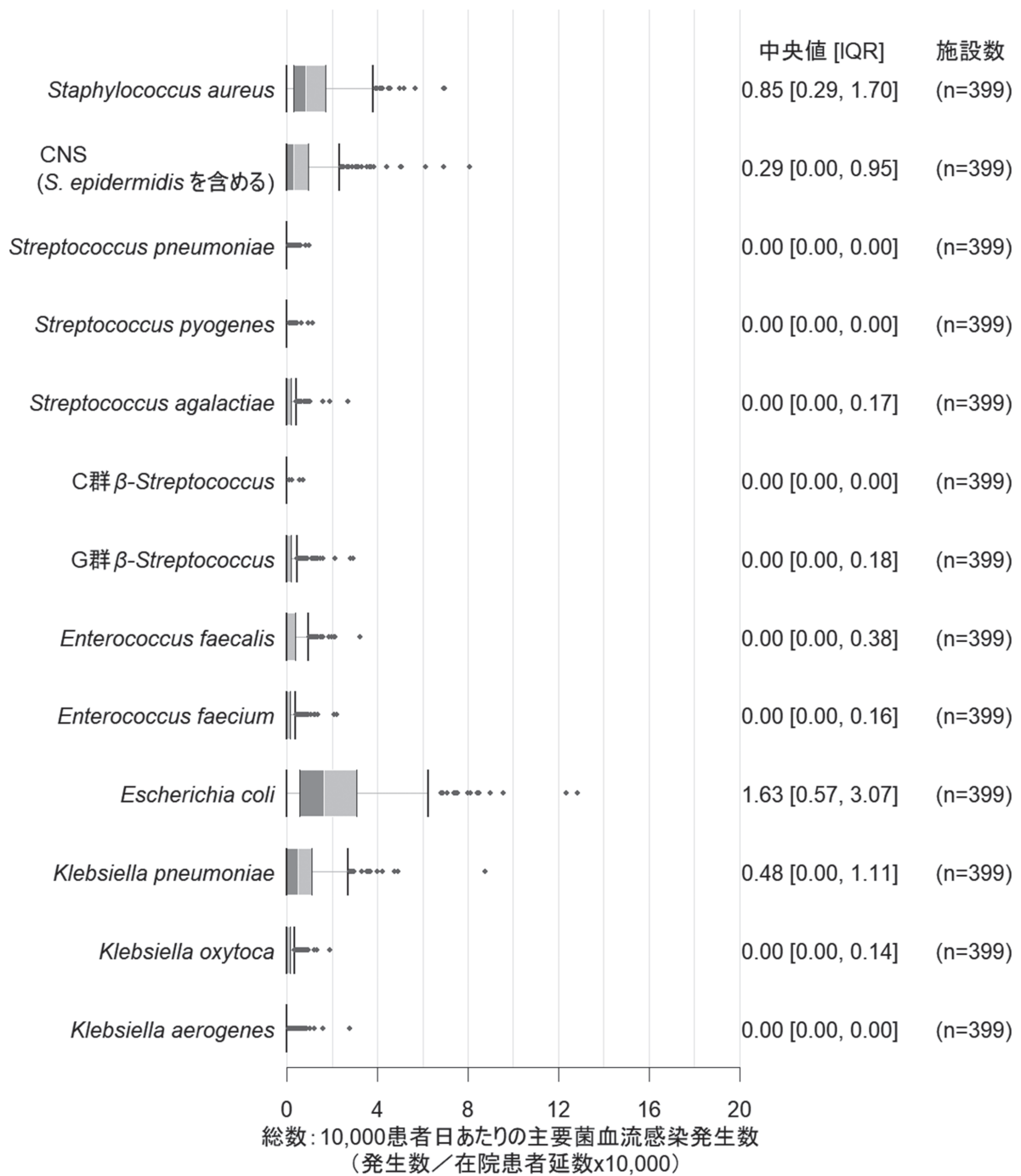


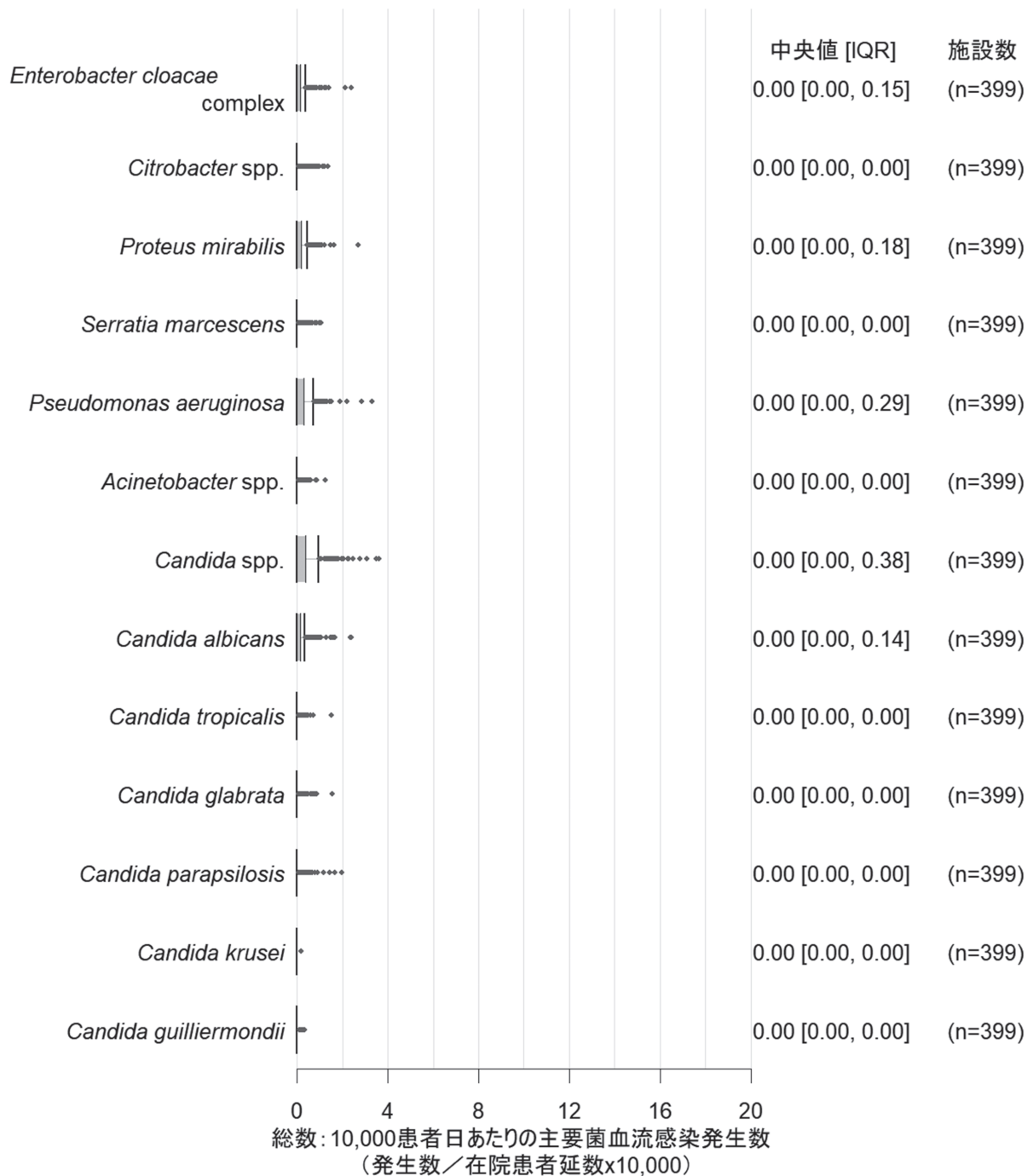


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 主要菌血流感染発生数とは、主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

図 48 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2

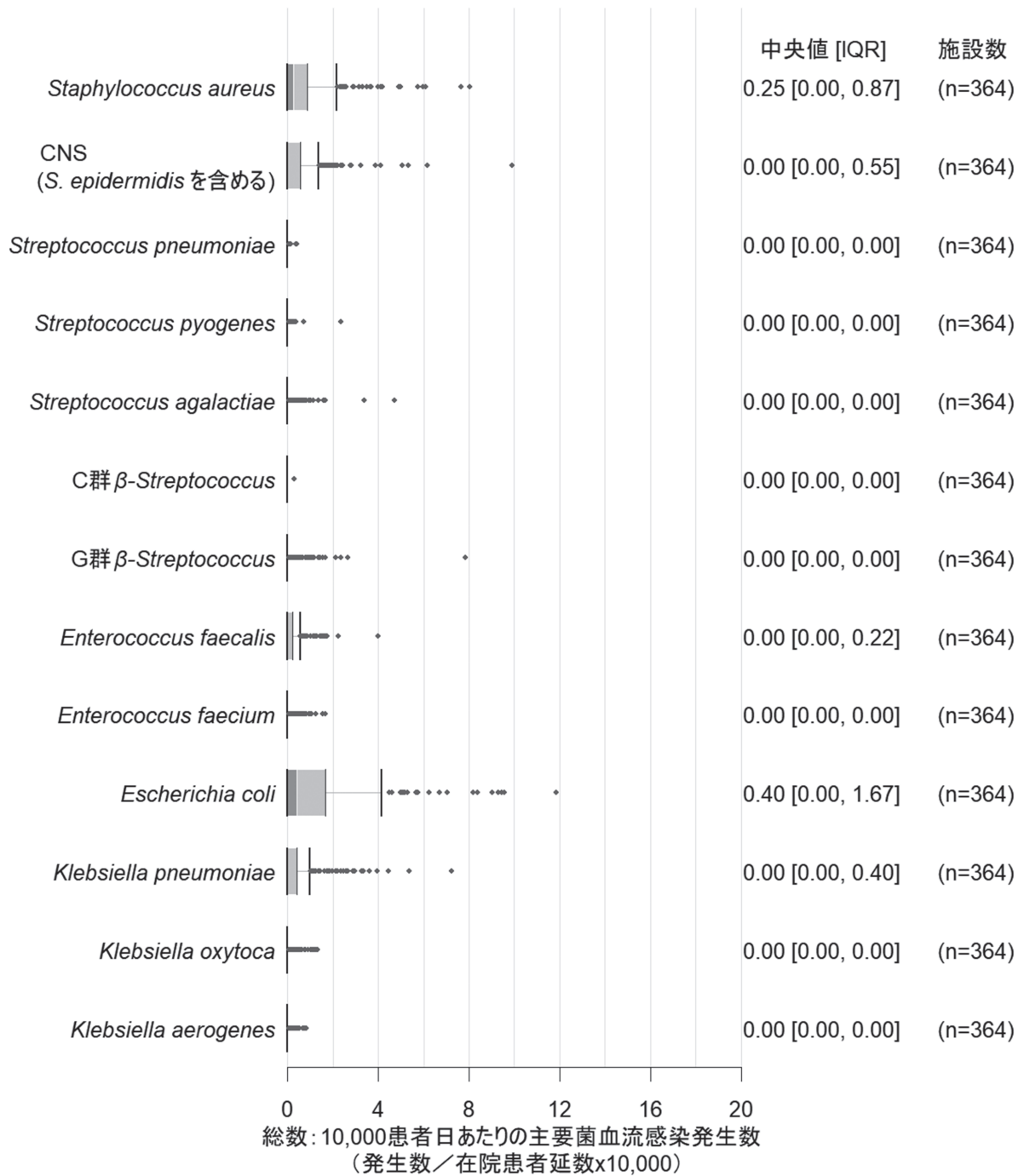


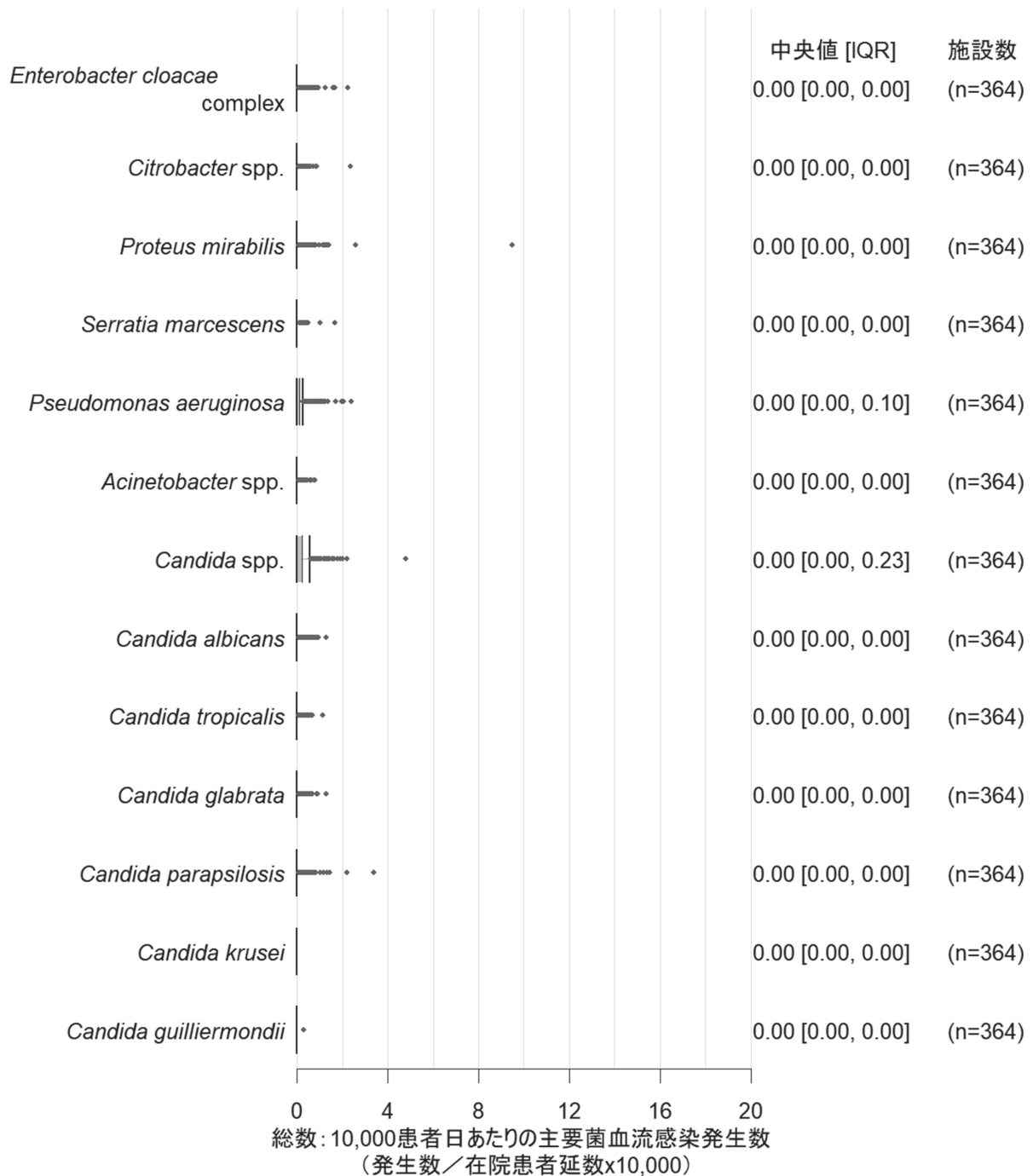


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 主要菌血流感染発生数とは、主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 49 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（総数）の分布_加算3



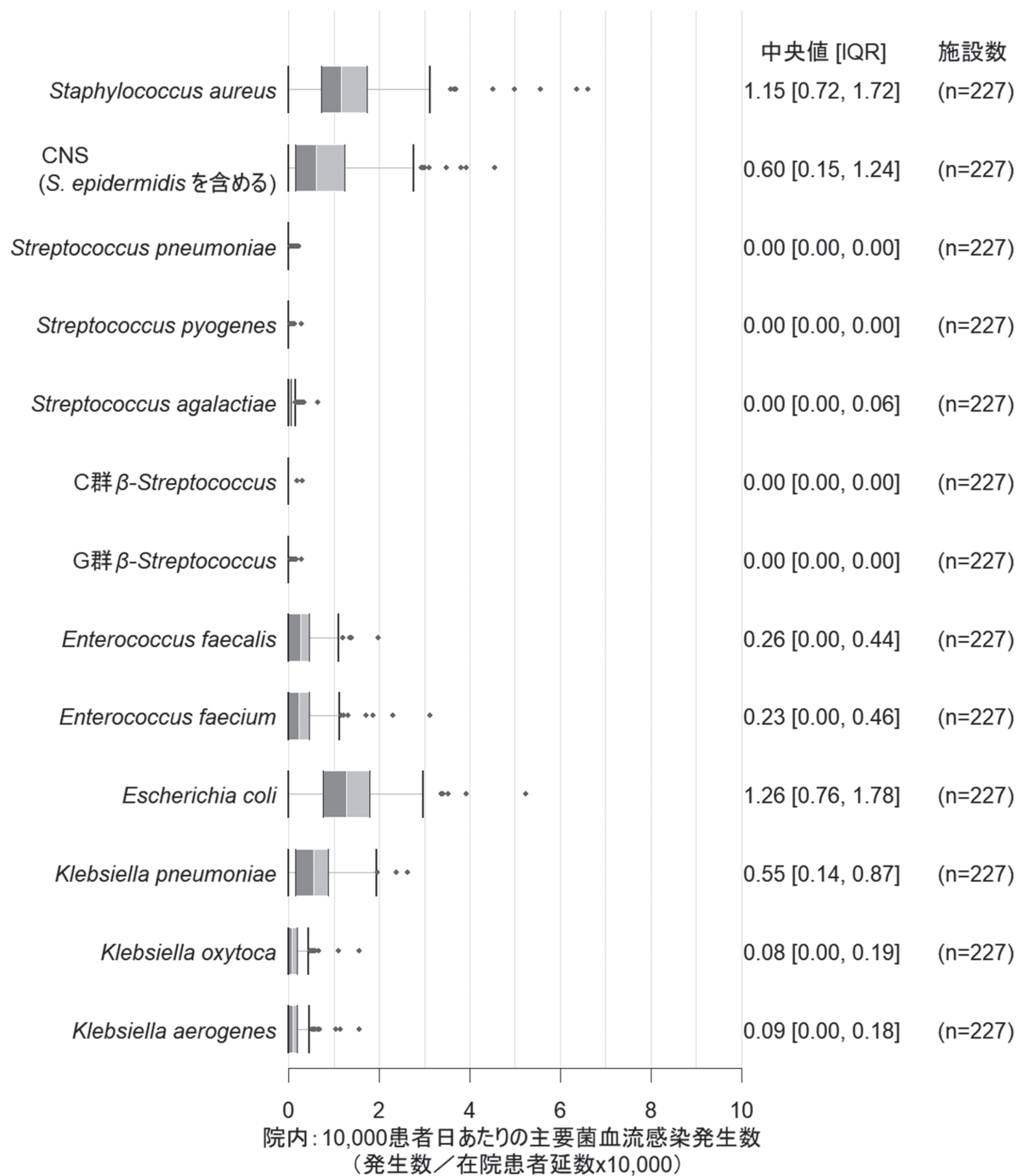


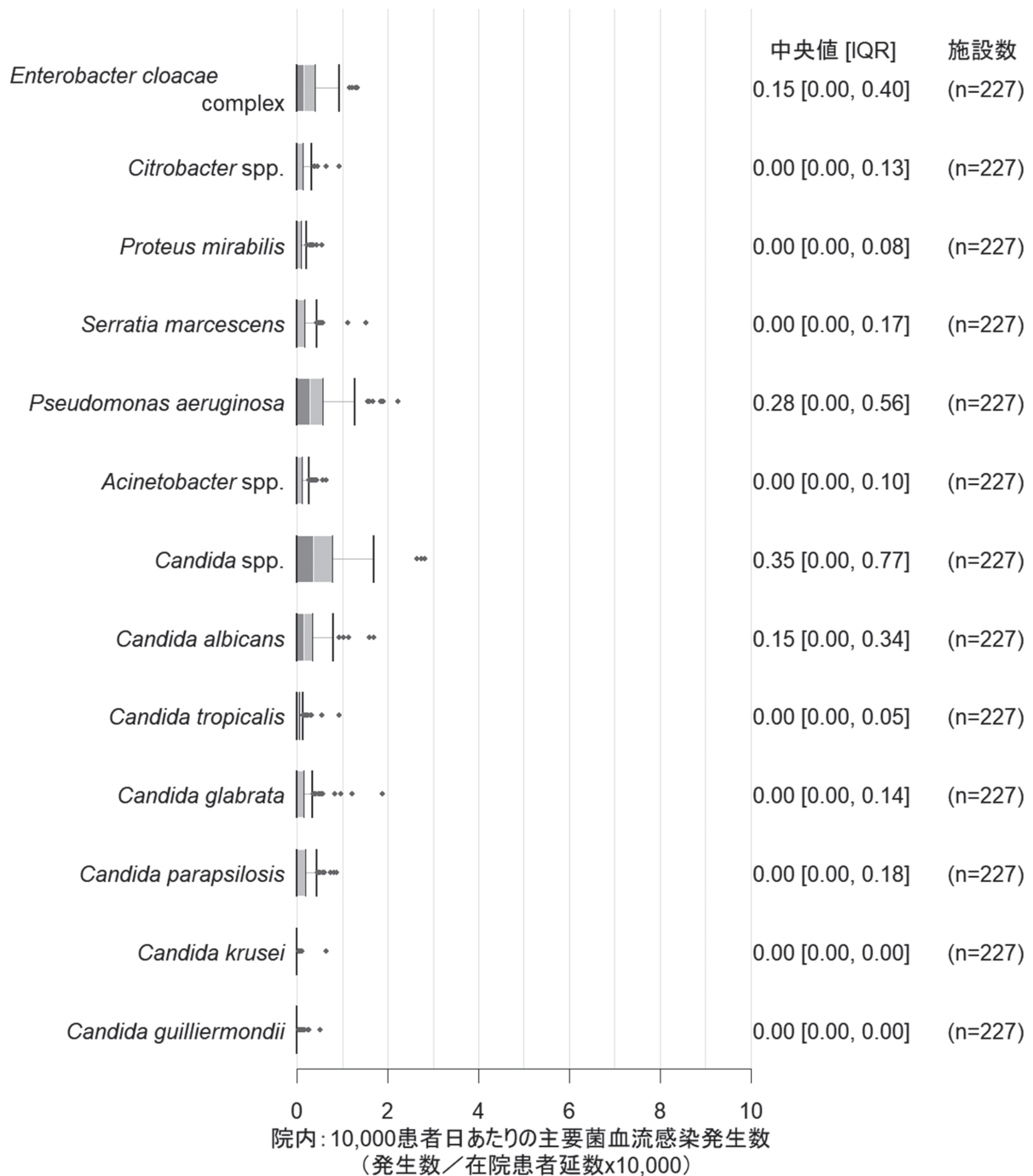
(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 主要菌血流感染発生数とは、主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）

図 50 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1

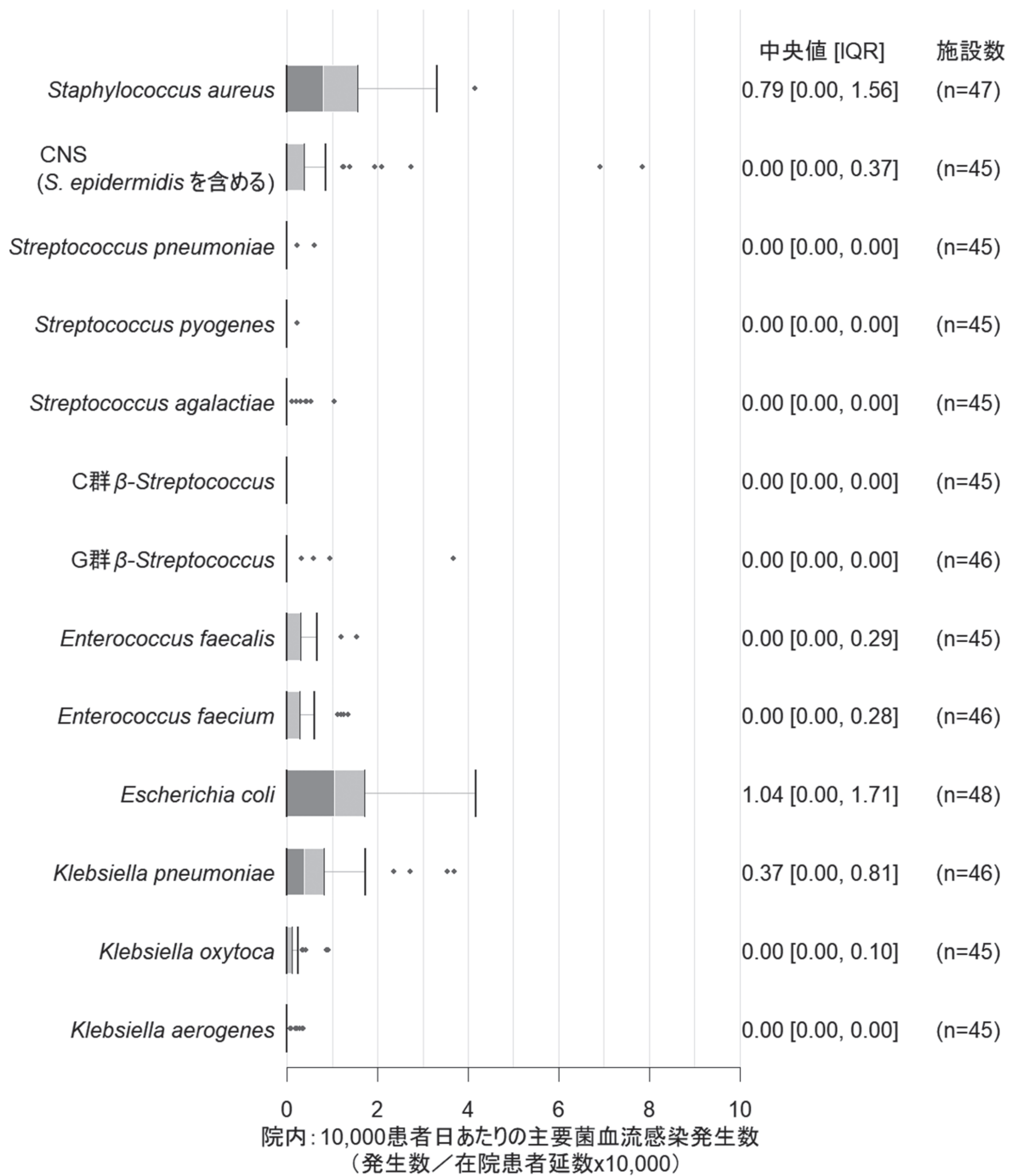


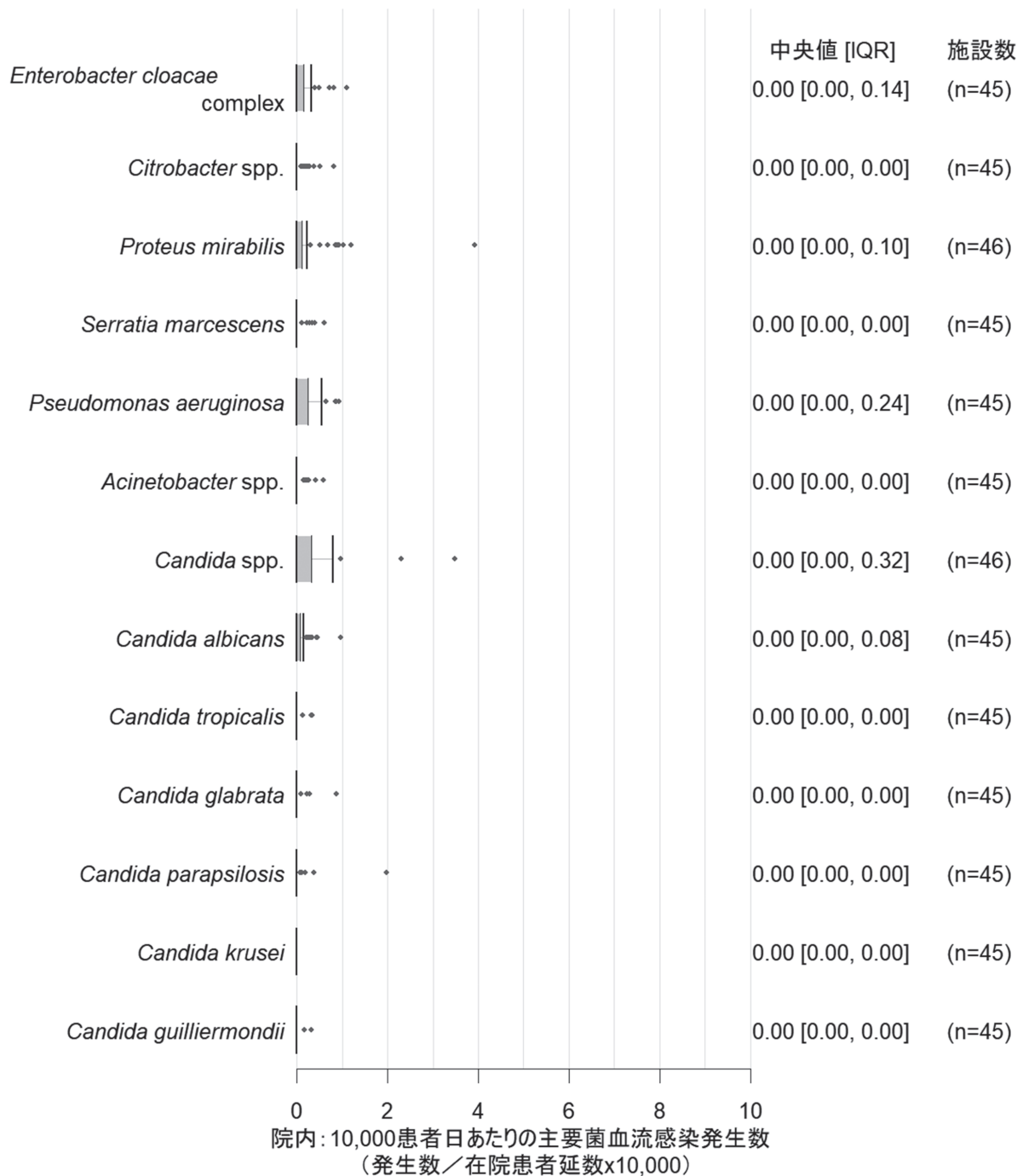


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 主要菌血流感染発生数とは、主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1算定している施設。

図 51 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2

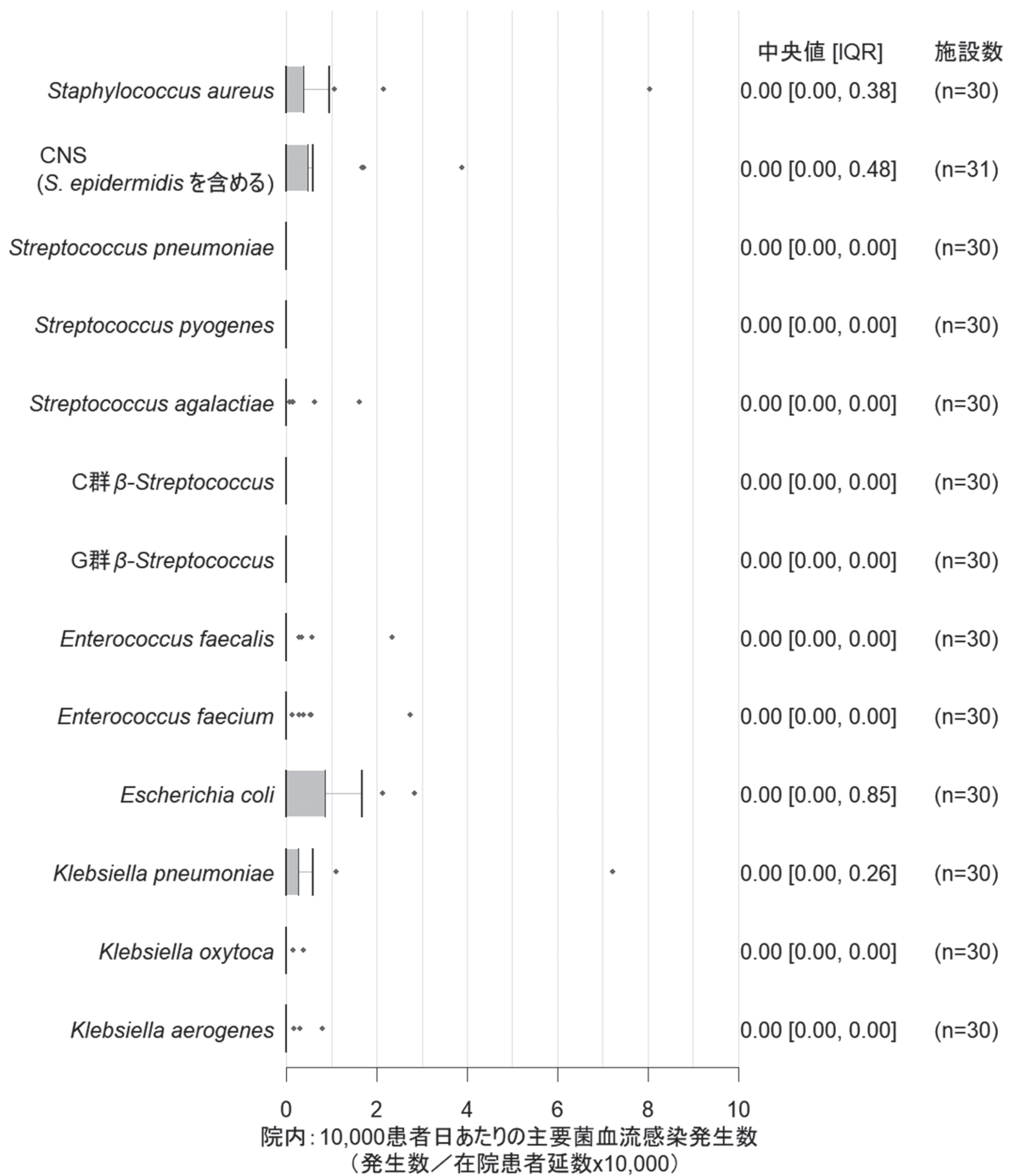


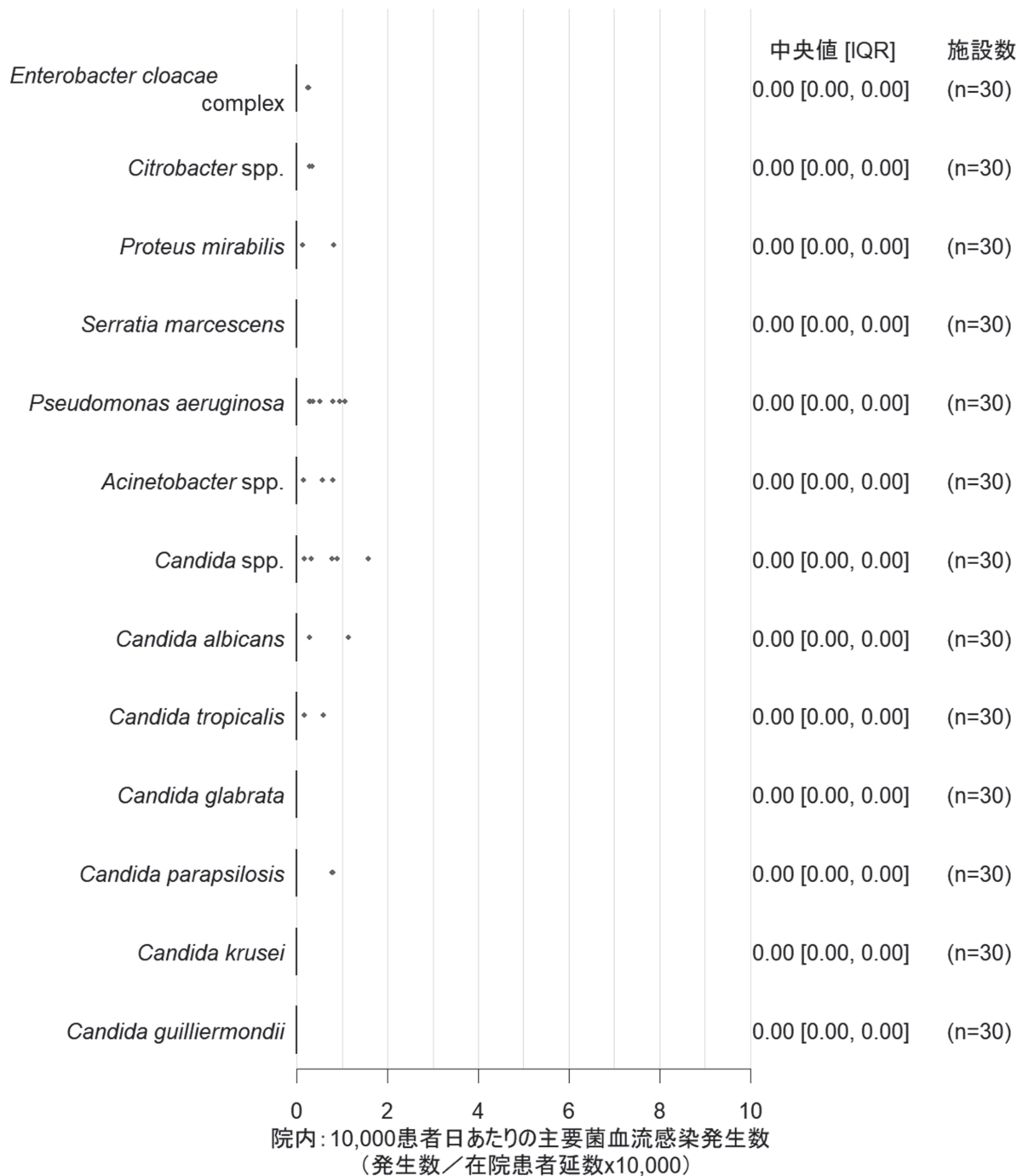


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 主要菌血流感染発生数とは、主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2算定している施設。

図 52 10,000患者日あたりの主要菌血流感染発生数（院内）の分布_加算3



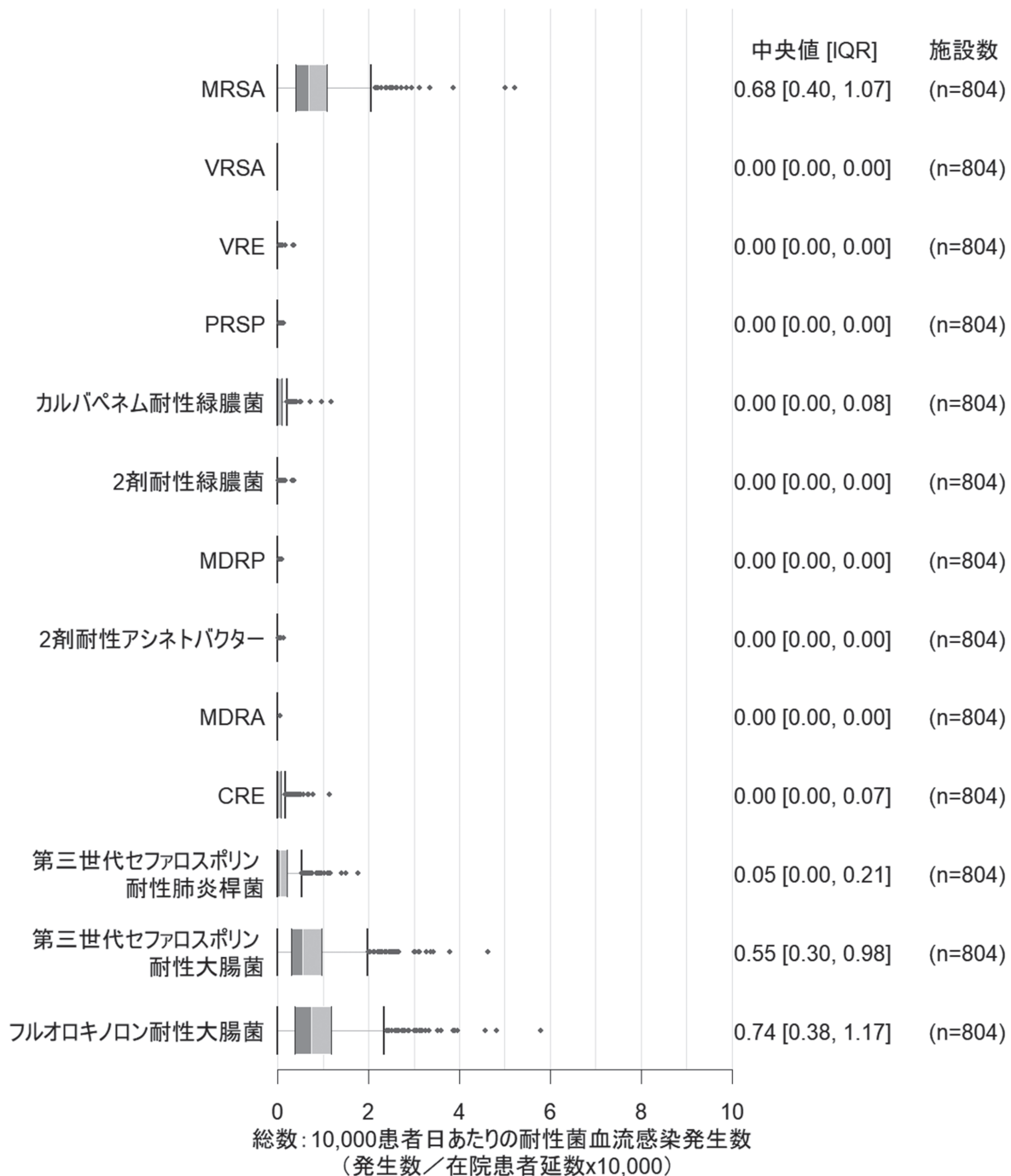


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 主要菌血流感染発生数とは、主要な菌種が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）

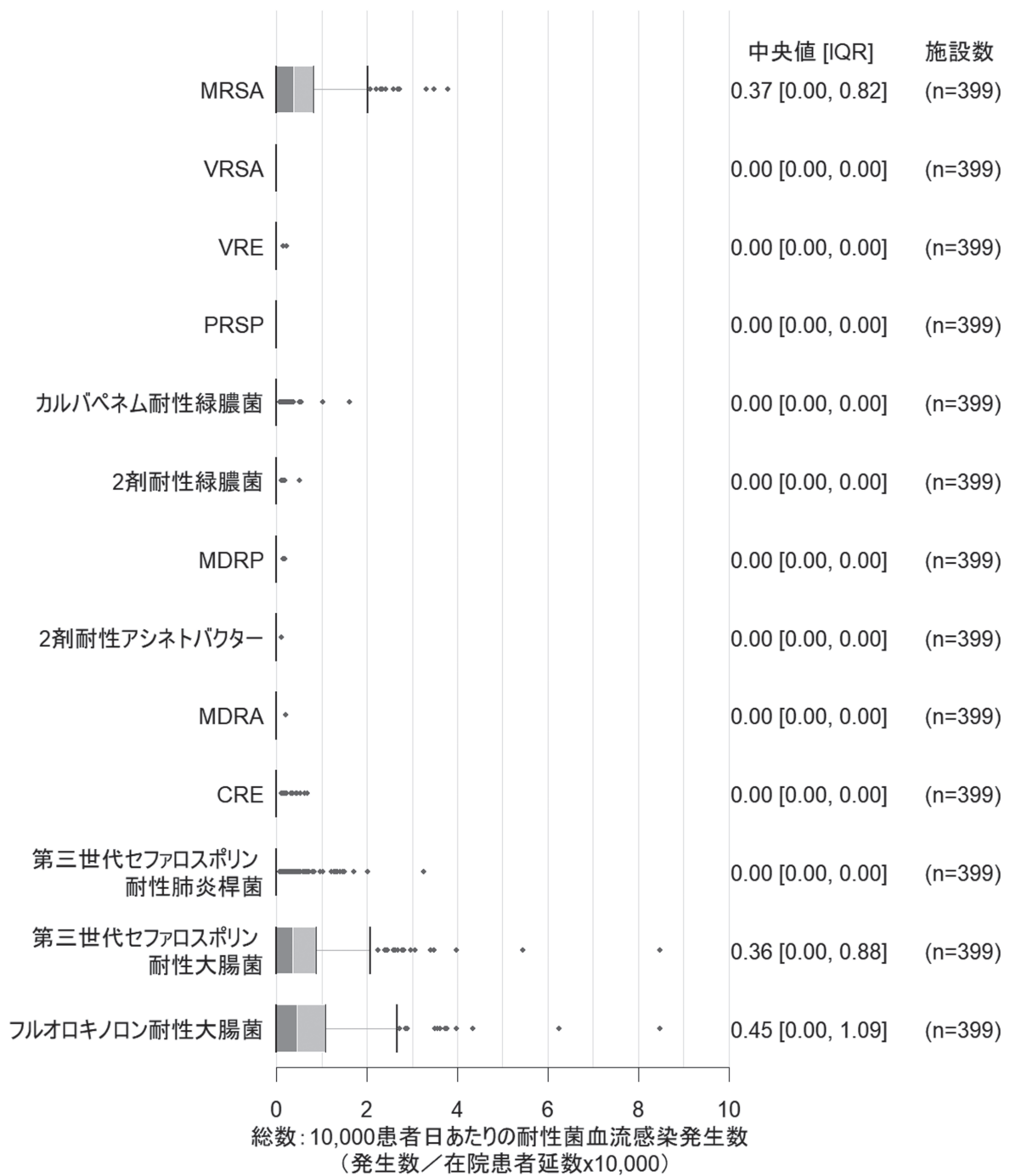
図 53 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 耐性菌血流感染発生数とは、耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

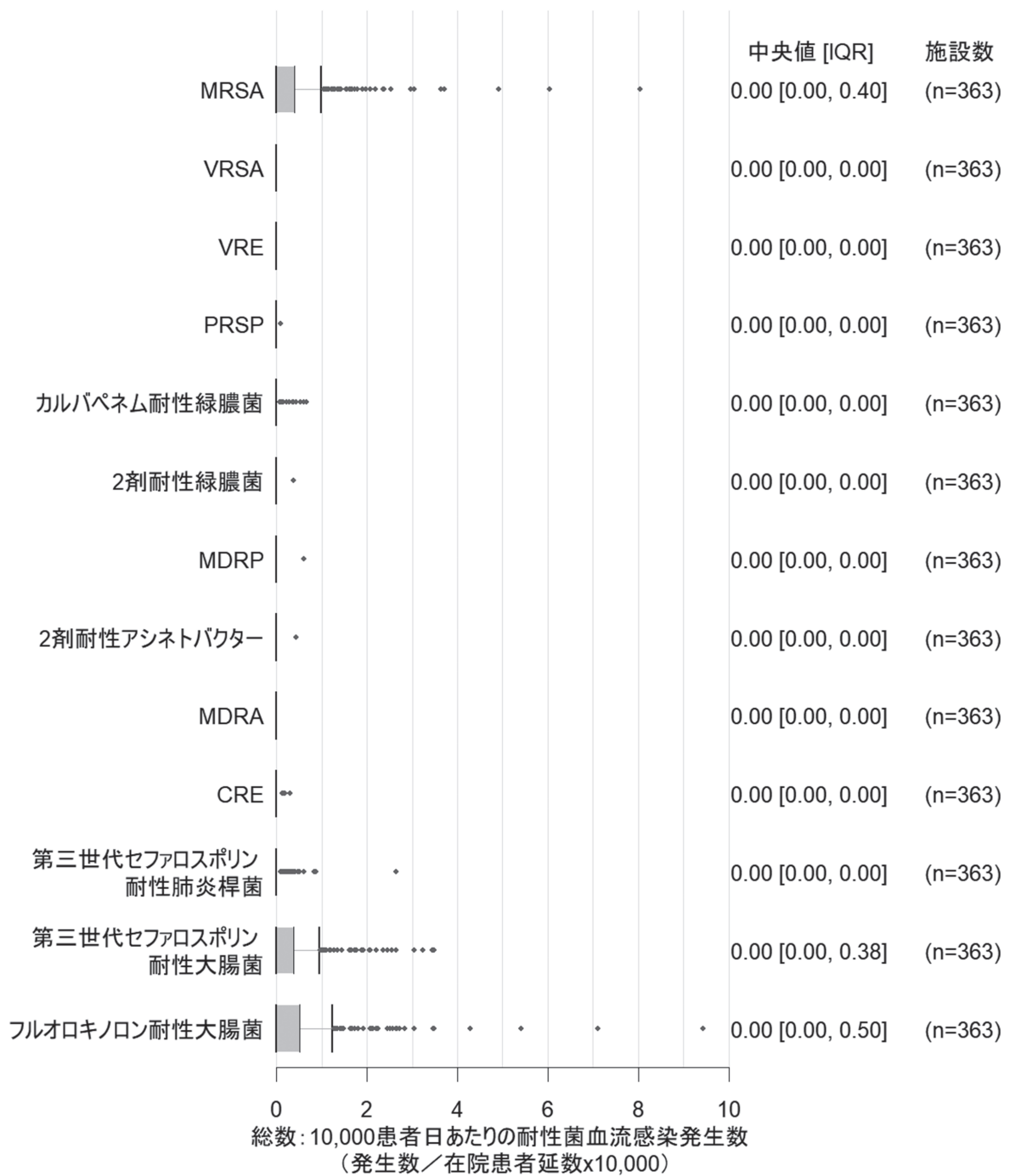
図 54 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 耐性菌血流感染発生数とは、耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 55 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（総数）の分布_加算3

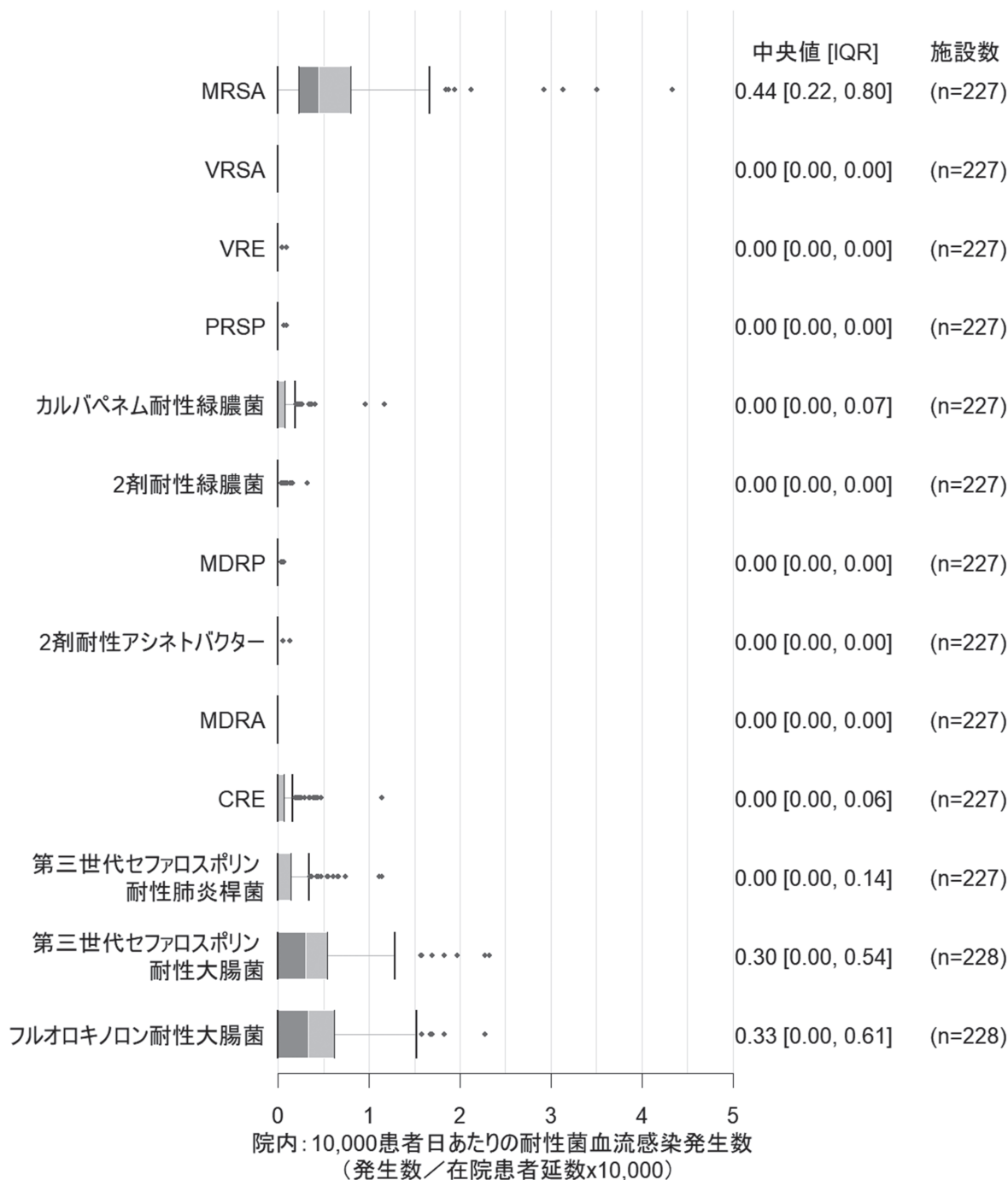


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 耐性菌血流感染発生数とは、耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【総数】1か月ごとに1つの菌種に対し1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

10,000患者・日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）

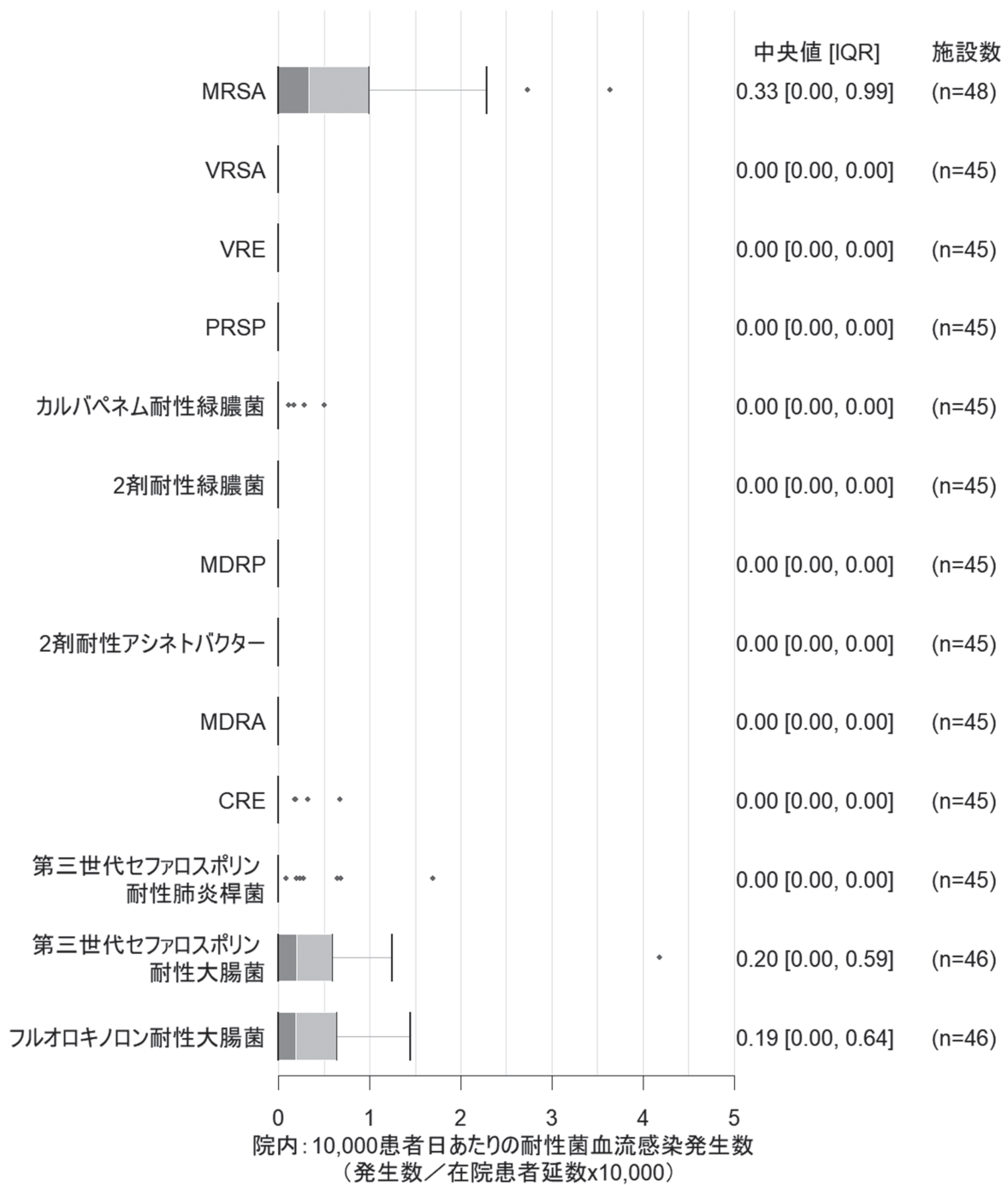
図 56 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 耐性菌血流感染発生数とは、耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外、発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

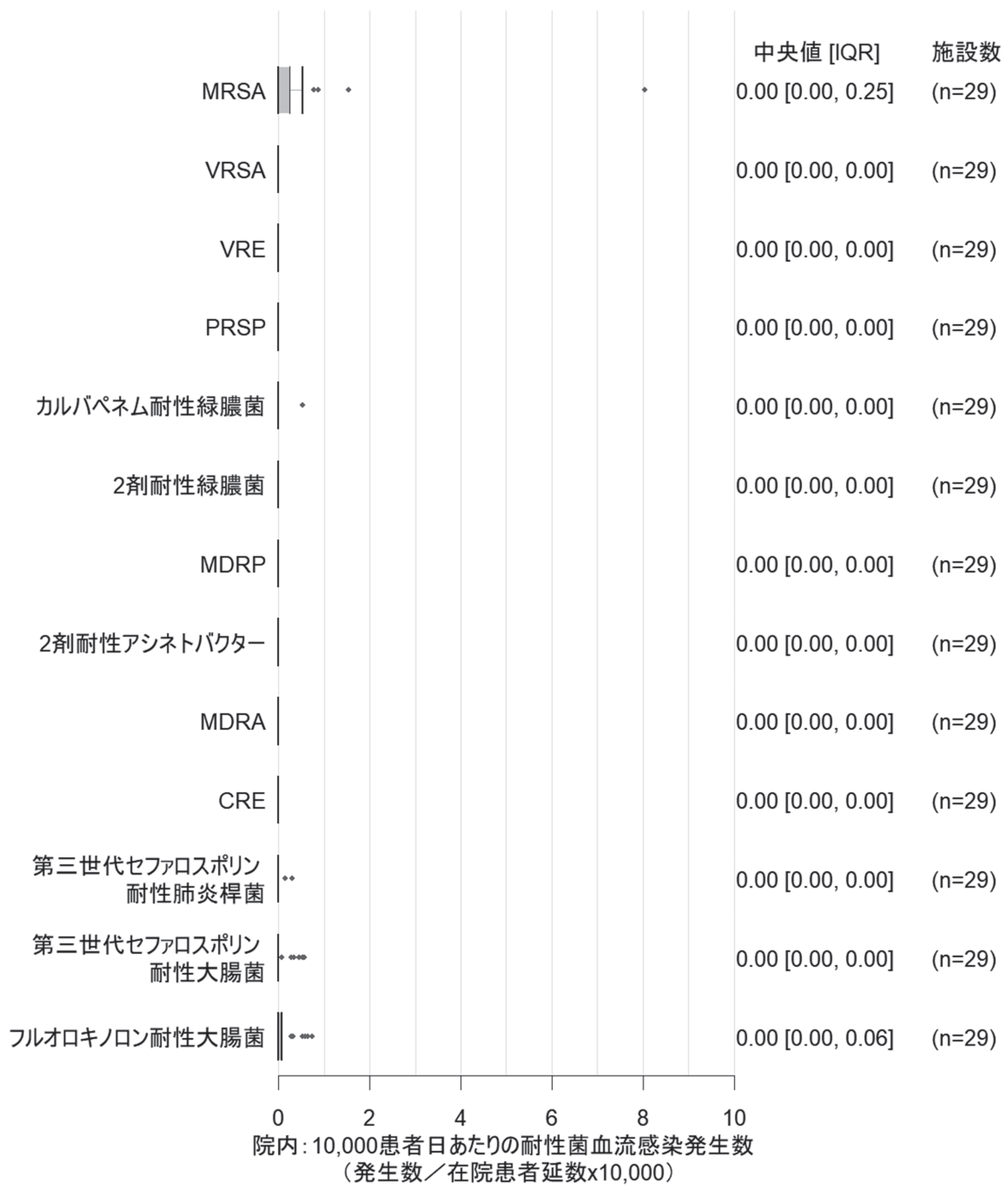
図 57 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 耐性菌血流感染発生数とは、耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 58 10,000患者日あたりの耐性菌血流感染発生数（院内）の分布_加算3

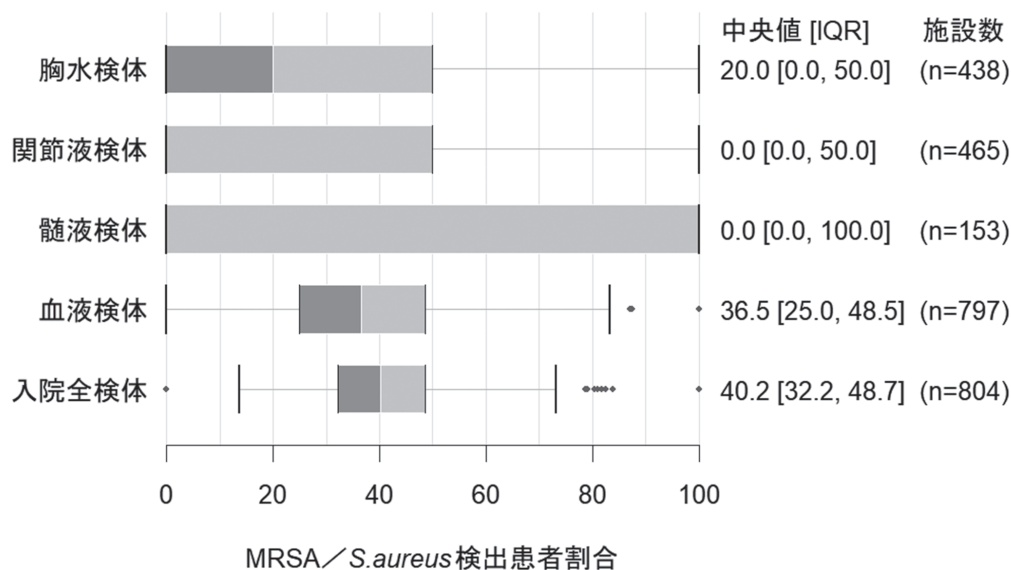


(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * 耐性菌血流感染発生数とは、耐性菌が血液検体から検出された患者の数のことを指す。
- * 血液検体から菌が検出された患者数を在院患者延数で除し10,000を掛けた数値。
- * 【院内】入院日4日目以降に提出された検体からの発生数をカウント。
- * 発生数に汚染菌は含まれない。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 菌種ごとに集計し、データが無い施設は除外。発生数が0であった施設は含める。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

MRSA検出割合

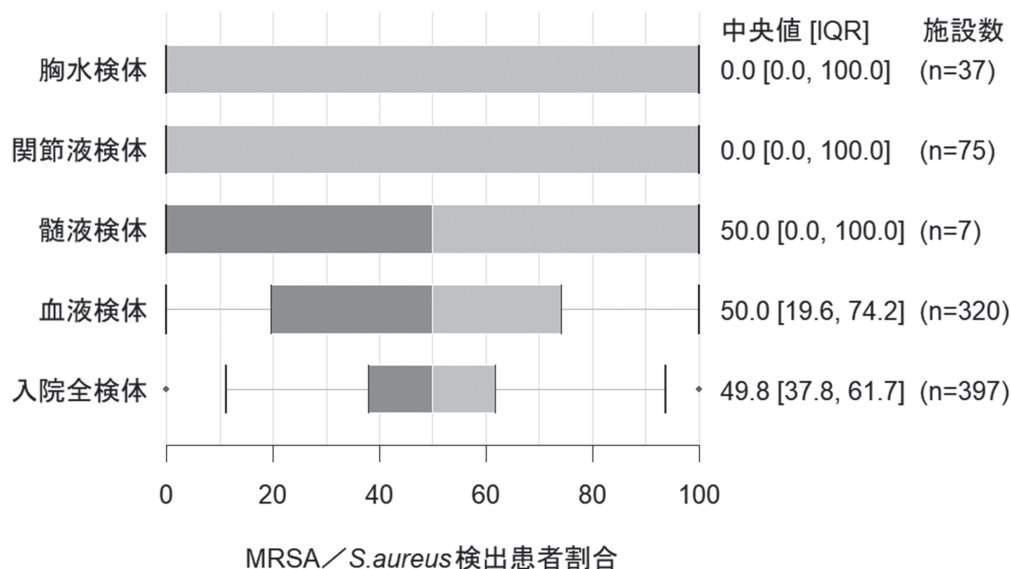
図 59 MRSA新規検出患者割合の分布_加算1



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * *S. aureus*検出患者数（MSSA検出患者数+MRSA検出患者数）のうちMRSA検出患者数の割合。
- * MSSA検出患者およびMRSA検出患者は、過去90日に1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば（同一患者からMSSAとMRSAが検出されたとしても）、当該患者はMRSAとしてカウント。
- * 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

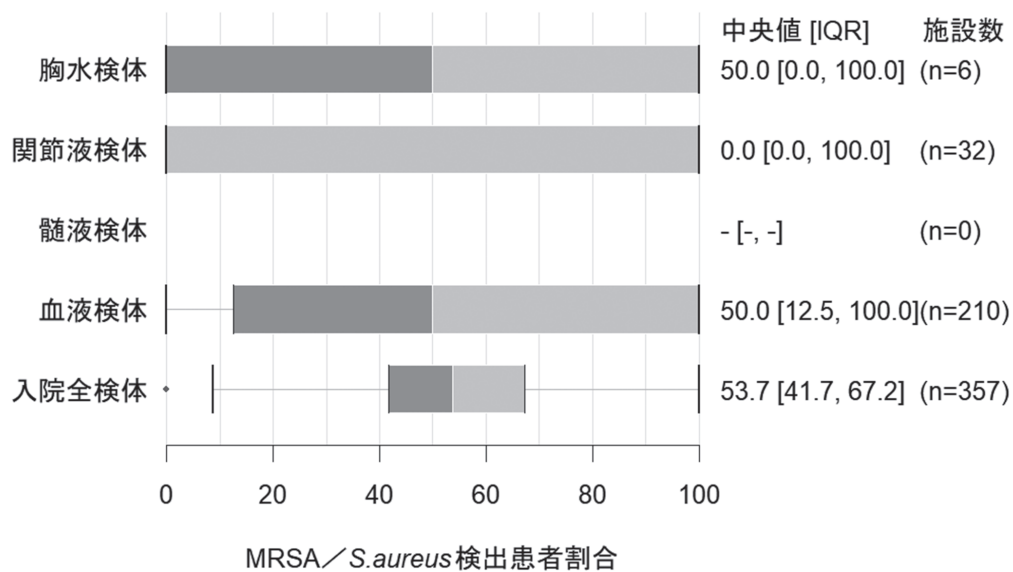
図 60 MRSA新規検出患者割合の分布_加算2



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * *S. aureus*検出患者数（MSSA検出患者数+MRSA検出患者数）のうちMRSA検出患者数の割合。
- * MSSA検出患者およびMRSA検出患者は、過去90日に1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば（同一患者からMSSAとMRSAが検出されたとしても）、当該患者はMRSAとしてカウント。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 61 MRSA新規検出患者割合の分布_加算3



(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * *S. aureus* 検出患者数 (MSSA検出患者数+MRSA検出患者数) のうちMRSA検出患者数の割合。
- * MSSA検出患者およびMRSA検出患者は、過去90日に1患者複数回検出しても1としてカウント。
- * 当該患者から一度でもMRSAが検出されれば (同一患者からMSSAとMRSAが検出されたとしても)、当該患者はMRSAとしてカウント。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

アンチバイオグラム（感染対策向上加算別）

2024年7月26日時点に登録された加算別のデータを用いてアンチバイオグラムを集計した。

図 62 アンチバイオグラム_加算1

菌名	対象株数	PCG	MIPIC	CVA/AMPC	CEZ	IPM/CS	TEIC	VCM	LZD	LVFX	MINO	CLDM	EM	ST
<i>Staphylococcus aureus</i>	272558	34.9	67	-	-	93.8	100	100	100	59	94.4	90.4	56.6	97.1
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (MSSA)	182064	52.2	-	99.9	99.9	100	-	-	-	82.1	99.1	97.3	76.5	97
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	97648	-	-	-	-	81	100	100	100	13.5	85.2	76.3	17.3	97.2
コアグラマーゼ陰性ブドウ球菌 (CNS)	126881	26.5	43.2	-	-	-	97.4	100	99.9	49.2	96.3	83.3	56.7	84.5

菌名	対象株数	PCG	ABPC	CTX	CTRX	MEPM	VCM	LVFX	CLDM	EM
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体]	113	96.3	-	92.9	93.9	78.1	100	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体以外]	27097	98	-	97.7	98.1	78.1	100	96.2	49.3	17.1
<i>Streptococcus pyogenes</i>	9118	99.9	99.6	99.9	99.8	-	100	-	89.9	81.4
<i>Streptococcus agalactiae</i>	60033	98	98.4	99.5	99.1	-	100	-	77.6	63.1

菌名	対象株数	PCG	ABPC	TEIC	VCM	LZD	LVFX	MINO	EM
<i>Enterococcus faecalis</i>	112531	98.6	99.8	100	100	99.5	92.8	33.2	19.6
<i>Enterococcus faecium</i>	37321	13.7	14.3	99.3	98.9	99.2	12.4	49.9	8.8

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	CVA/AMPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CEZ	CEZ※1	CEZ※2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	MEPM	IPM/CS	AZT	LVFX	AMK	GM	ST
<i>Escherichia coli</i>	348144	57.4	62.2	90.1	71.6	97.9	46.1	68.4	59.3	99	80.3	80.2	88.2	87.9	100	99.9	84.4	66.1	99.9	91.5	82.3
<i>Escherichia coli</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	71684	0.2	0.9	78.7	41.8	94.9	0.1	0.2	0.1	96.7	-	-	-	38.6	99.8	99.7	21.2	19.3	99.5	81.3	61
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	141739	R	67.5	92.9	83.6	96.7	58.5	85.1	79.7	98.8	91.6	90.5	92.6	94	99.8	99.6	92.3	95.4	99.9	96.9	86.9
<i>Klebsiella pneumoniae</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	14265	R	0.9	41.3	7	74	0.3	0.6	0.3	91.2	-	-	-	34.4	98.1	97.8	16.3	64.2	99.4	73.4	26.4
<i>Klebsiella oxytoca</i>	46201	R	65.8	92.3	74.1	91.8	18.9	33.1	22.1	99.4	95.2	91.9	98.8	98.5	99.9	99	92.7	96.1	99.9	99	94.7
<i>Enterobacter cloacae</i>	47395	R	77.1	R	R	84.2	R	R	R	R	70.2	69.3	75.5	96.6	99.5	95.2	75.9	96.4	99.9	98.8	92.7
<i>Klebsiella aerogenes</i>	26572	R	75.4	R	R	84.2	R	R	R	R	72.3	71.9	75.7	98.9	99.7	86.6	80	98.8	99.9	99.4	96.5
<i>Proteus mirabilis</i>	29753	80.4	84.5	96.4	89.2	99.6	37	61	48.7	99.5	90.8	89.6	98.4	94.1	99.9	42.4	95.2	86.5	99.8	94.4	86
<i>Proteus vulgaris</i>	7699	R	71.5	93.1	76.7	99.4	R	R	R	99.3	76.2	59.5	98	98.5	99.9	37.6	87.3	99.3	99.9	99.3	92.7
<i>Citrobacter freundii</i>	16382	R	75.8	R	R	91.3	R	R	R	R	76.1	75.6	78	98.8	99.8	96.5	79.1	95.1	99.8	98.3	89.1
<i>Citrobacter koseri</i>	15949	R	46.3	96.2	93.3	97.5	61.7	90.5	86.7	98.1	95.7	96.1	96.5	98	99.9	99.7	95.7	97.3	99.9	99.4	96.9
<i>Serratia marcescens</i>	23457	R	84.9	R	R	90.4	R	R	R	R	85.4	80.9	88.2	98.9	99.9	91.3	87.9	95.5	99.6	99.1	97.1

菌名	対象株数	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CAZ	CFPM	MEPM	IPM/CS	AZT	LVFX	AMK	GM	MINO	ST
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	119615	91	R	92.9	93.8	94.5	94.5	89	84	92.4	98.6	90.1	R	R
<i>Acinetobacter baumannii</i>	9224	82	94.8	89.3	90.5	91.2	98.5	98.9	R	91.5	98.7	90.7	98	90.1
<i>Acinetobacter spp.</i>	17715	81.6	95.1	90.3	88.1	91.9	98.7	99	R	93.5	98.7	92.4	98.1	91.3
<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>	19884	R	R	R	38.6	-	R	R	R	92.4	R	R	99.6	94.7

菌名	対象株数	ABPC	CVA/AMPC	SBT/ABPC	CTX	CTRX	CAZ	MEPM	LVFX	TC
<i>Haemophilus influenzae</i>	48400	43.9	81.7	72	99.1	99.8	96.9	97.1	99	97.7

(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

* 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。

* JANIS検査部門選元情報から登録されたデータを利用。

* 外来検体と入院検体の区別なく集計。

* CLSI 2012 (M100-S22) に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計。

* 菌検出患者ごとに90日間の重複処理。

* 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合、その月の最初の感受性結果を採用。

* 各菌のうち感受性 (S) 株の合計を分子、対象となる株の合計を分母とし割合を算出。

* 中等度感受性 (I) または感受性 (S) が分類できない SI は分子に含めず、分母で集計。

(但し、CEZは次の通り。・CEZ※1：分子は「S」と「SI」、分母は取り得る全ての値。・CEZ※2：分子は「S」のみ、分母は「SI」以外の取り得る全ての値。)

* 「加算1」は、感染対策向上加算1の届出施設。

図 63 アンチバイオグラム_加算2

菌名	対象株数	PCG	MIPIC	CVA/AMPC	CEZ	IPM/CS	TEIC	VCM	LZD	LVFX	MINO	CLDM	EM	ST
<i>Staphylococcus aureus</i>	33692	28.2	48.2	-	-	83	100	100	100	42.4	90.8	79.3	45.7	97.7
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (MSSA)	19506	50.3	-	98.4	99.9	100	-	-	-	79.1	98.9	94.8	75.9	96.4
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	15335	-	-	-	-	65.5	100	100	100	6.9	82.8	63.8	13.5	99
コアグラージェ陰性ブドウ球菌 (CNS)	13711	30	45.2	-	-	-	99.3	99.9	99.9	48.8	95	82.4	60.1	89.7

菌名	対象株数	PCG	ABPC	CTX	CTRX	MEPM	VCM	LVFX	CLDM	EM
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体]	3	NA	-	NA	NA	NA	NA	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体以外]	1832	95.6	-	94.9	86.4	73.5	100	79.7	51.5	18.4
<i>Streptococcus pyogenes</i>	688	100	98.4	100	100	-	100	-	85.9	82.8
<i>Streptococcus agalactiae</i>	9379	91.7	96.3	99.5	99.6	-	100	-	76.6	65.1

菌名	対象株数	PCG	ABPC	TEIC	VCM	LZD	LVFX	MINO	EM
<i>Enterococcus faecalis</i>	12997	99.4	99.9	100	100	99.4	86.6	33	16.1
<i>Enterococcus faecium</i>	3889	4.2	3.2	99.7	99.1	99.3	3.6	44	7.3

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	CVA/AMPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CEZ	CEZ※1	CEZ※2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	MEPM	IPM/CS	AZT	LVFX	AMK	GM	ST
<i>Escherichia coli</i>	50385	49.4	53.5	88.8	64.6	94.6	48	58.4	53.6	99.1	70.1	69.3	80.2	81.1	99.9	99.9	75.2	55.2	99.8	90	78.4
<i>Escherichia coli</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	12966	0.1	0.4	79.2	37.5	89.8	0	0	0	97.5	-	-	-	38.2	99.7	99.9	22.2	12.9	99.5	79.1	59.7
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	19943	R	52.5	86.5	69.6	93	59	70	66.3	98.7	79.1	79	82	85.3	99.9	99.7	83.4	90.4	100	92.7	77.1
<i>Klebsiella pneumoniae</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	3358	R	0.3	47.2	5.6	75.7	0.1	0.1	0.1	95.2	-	-	-	31.4	99.3	99.6	13.4	62.3	99.9	65.6	25.7
<i>Klebsiella oxytoca</i>	5259	R	56.6	83.8	69.3	84.6	24.1	31.8	26.1	99.5	84.2	86.2	97.5	95.9	99.9	99.9	82.8	89.8	100	98.4	93.1
<i>Enterobacter cloacae</i>	4986	R	73.5	R	R	83.4	R	R	R	R	69.2	69	74.4	95.4	99.7	98	74.5	93.1	100	98.6	87.5
<i>Klebsiella aerogenes</i>	2713	R	70.3	R	R	82.9	R	R	R	R	69.4	68	72.2	97.7	99.8	96.7	77.8	97.8	99.9	99.1	93.7
<i>Proteus mirabilis</i>	5994	52	57.3	96.6	65.7	97.6	33.1	41.3	36.1	99.7	70.1	66	94.9	75.7	100	64.7	86.5	74.3	99.7	86	82.5
<i>Proteus vulgaris</i>	973	R	69.3	72.3	74.4	99.3	R	R	R	99.3	83.3	66.2	97.9	97.9	100	66.4	89.2	99.2	100	98.7	92.3
<i>Citrobacter freundii</i>	1927	R	80.8	R	R	91.4	R	R	R	R	80.8	80.4	81.8	97.7	100	98.4	82.8	94.2	99.9	99.6	87.7
<i>Citrobacter koseri</i>	2620	R	50	95.1	85.7	88.7	68.5	81.9	79.1	97.5	90.5	90	91.9	93.8	99.8	99.5	92.2	93.8	99.8	98.8	94.3
<i>Serratia marcescens</i>	3440	R	73.5	R	R	89.4	R	R	R	R	63.9	70	93	98.5	99.8	97.8	91.2	88.2	99.1	99.3	94.6

菌名	対象株数	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CAZ	CFPM	MEPM	IPM/CS	AZT	LVFX	AMK	GM	MINO	ST
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	17302	85.1	R	88.6	90	91.9	89.6	85	80.9	87.3	98.5	88.8	R	R
<i>Acinetobacter baumannii</i>	598	78.4	93.5	84.3	82.5	84.5	97.6	98.3	R	74.7	97.1	86.2	97.5	80.9
<i>Acinetobacter spp.</i>	2047	82.6	89.7	87.6	86.1	87.9	97.3	98.2	R	80.1	98.3	86.5	94.6	84.4
<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>	2119	R	R	R	33.7	-	R	R	R	91.6	R	R	99.7	93.9

菌名	対象株数	ABPC	CVA/AMPC	SBT/ABPC	CTX	CTRX	CAZ	MEPM	LVFX	TC
<i>Haemophilus influenzae</i>	4032	39.8	83.7	64.4	98.6	99.8	100	99.3	79.2	98.5

(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 外来検体と入院検体の区別なく集計。
- * CLSI 2012 (M100-S22) に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計。
- * 菌検出患者ごとに90日間の重複処理。
- * 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合、その月の最初の感受性結果を採用。
- * 各菌のうち感受性 (S) 株の合計を分子、対象となる株の合計を分母とし割合を算出。
- * 中等度感受性 (I) または感受性 (S) が分類できない SI は分子に含めず、分母で集計。
(但し、CEZは次の通り。・CEZ※1：分子は「S」と「SI」、分母は取り得る全ての値。・CEZ※2：分子は「S」のみ、分母は「SI」以外の取り得る全ての値。)
- * 対象薬剤ごとの株数が10未満の場合、「NA」と表示。
- * 「加算2」は、感染対策向上加算2の届出施設。

図 64 アンチバイオグラム_加算3

菌名	対象株数	PCG	MPIPC	CVA/AMPC	CEZ	IPM/CS	TEIC	VCM	LZD	LVFX	MINO	CLDM	EM	ST
<i>Staphylococcus aureus</i>	17433	28.2	48.2	-	-	83	100	100	100	42.4	90.8	79.3	45.7	97.7
メチシリン感受性黄色ブドウ球菌 (MSSA)	8750	50.3	-	98.4	99.9	100	-	-	-	79.1	98.9	94.8	75.9	96.4
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	9255	-	-	-	-	65.5	100	100	100	6.9	82.8	63.8	13.5	99
コアグラールゼ陰性ブドウ球菌 (CNS)	6171	30	45.2	-	-	-	99.3	99.9	99.9	48.8	95	82.4	60.1	89.7

菌名	対象株数	PCG	ABPC	CTX	CTRX	MEPM	VCM	LVFX	CLDM	EM
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体]	2	NA	-	NA	NA	NA	NA	-	-	-
<i>Streptococcus pneumoniae</i> [髄液検体以外]	705	95.6	-	94.9	86.4	73.5	100	79.7	51.5	18.4
<i>Streptococcus pyogenes</i>	310	100	98.4	100	100	-	100	-	85.9	82.8
<i>Streptococcus agalactiae</i>	6514	91.7	96.3	99.5	99.6	-	100	-	76.6	65.1

菌名	対象株数	PCG	ABPC	TEIC	VCM	LZD	LVFX	MINO	EM
<i>Enterococcus faecalis</i>	6994	99.4	99.9	100	100	99.4	86.6	33	16.1
<i>Enterococcus faecium</i>	1647	4.2	3.2	99.7	99.1	99.3	3.6	44	7.3

菌名	対象株数	ABPC	PIPC	CVA/AMPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CEZ	CEZ※1	CEZ※2	CMZ	CTX	CTRX	CAZ	CFPM	MEPM	IPM/CS	AZT	LVFX	AMK	GM	ST
<i>Escherichia coli</i>	23400	49.4	53.5	88.8	64.6	94.6	48	58.4	53.6	99.1	70.1	69.3	80.2	81.1	99.9	99.9	75.2	55.2	99.8	90	78.4
<i>Escherichia coli</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	7028	0.1	0.4	79.2	37.5	89.8	0	0	0	97.5	-	-	-	38.2	99.7	99.9	22.2	12.9	99.5	79.1	59.7
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	9383	R	52.5	86.5	69.6	93	59	70	66.3	98.7	79.1	79	82	85.3	99.9	99.7	83.4	90.4	100	92.7	77.1
<i>Klebsiella pneumoniae</i> [CTX or CTRX or CAZ R]	2059	R	0.3	47.2	5.6	75.7	0.1	0.1	0.1	95.2	-	-	-	31.4	99.3	99.6	13.4	62.3	99.9	65.6	25.7
<i>Klebsiella oxytoca</i>	2182	R	56.6	83.8	69.3	84.6	24.1	31.8	26.1	99.5	84.2	86.2	97.5	95.9	99.9	99.9	82.8	89.8	100	98.4	93.1
<i>Enterobacter cloacae</i>	2032	R	73.5	R	R	83.4	R	R	R	R	69.2	69	74.4	95.4	99.7	98	74.5	93.1	100	98.6	87.5
<i>Klebsiella aerogenes</i>	1226	R	70.3	R	R	82.9	R	R	R	R	69.4	68	72.2	97.7	99.8	96.7	77.8	97.8	99.9	99.1	93.7
<i>Proteus mirabilis</i>	4690	52	57.3	96.6	65.7	97.6	33.1	41.3	36.1	99.7	70.1	66	94.9	75.7	100	64.7	86.5	74.3	99.7	86	82.5
<i>Proteus vulgaris</i>	361	R	69.3	72.3	74.4	99.3	R	R	R	99.3	83.3	66.2	97.9	97.9	100	66.4	89.2	99.2	100	98.7	92.3
<i>Citrobacter freundii</i>	851	R	80.8	R	R	91.4	R	R	R	R	80.8	80.4	81.8	97.7	100	98.4	82.8	94.2	99.9	99.6	87.7
<i>Citrobacter koseri</i>	1410	R	50	95.1	85.7	88.7	68.5	81.9	79.1	97.5	90.5	90	91.9	93.8	99.8	99.5	92.2	93.8	99.8	98.8	94.3
<i>Serratia marcescens</i>	2343	R	73.5	R	R	89.4	R	R	R	R	63.9	70	93	98.5	99.8	97.8	91.2	88.2	99.1	99.3	94.6

菌名	対象株数	PIPC	SBT/ABPC	TAZ/PIPC	CAZ	CFPM	MEPM	IPM/CS	AZT	LVFX	AMK	GM	MINO	ST
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	10965	85.1	R	88.6	90	91.9	89.6	85	80.9	87.3	98.5	88.8	R	R
<i>Acinetobacter baumannii</i>	310	78.4	93.5	84.3	82.5	84.5	97.6	98.3	R	74.7	97.1	86.2	97.5	80.9
<i>Acinetobacter spp.</i>	1052	82.6	89.7	87.6	86.1	87.9	97.3	98.2	R	80.1	98.3	86.5	94.6	84.4
<i>Stenotrophomonas maltophilia</i>	1372	R	R	R	33.7	-	R	R	R	91.6	R	R	99.7	93.9

菌名	対象株数	ABPC	CVA/AMPC	SBT/ABPC	CTX	CTRX	CAZ	MEPM	CPFX	LVFX	TC	CAM	ST
<i>Haemophilus influenzae</i>	2321	39.8	83.7	64.4	98.6	99.8	100	99.3	100	79.2	98.5	78	57.1

(2024年7月26日時点の2023年1月から12月までのデータより)

- * 対象施設は、2023年12月31日までに参加承認を受けた施設。
- * JANIS検査部門還元情報から登録されたデータを利用。
- * 外来検体と入院検体の区別なく集計。
- * CLSI 2012 (M100-S22) に準拠したJANISの「S・I・R」判定を用いて集計。
- * 菌検出患者ごとに90日間の重複処理。
- * 登録月に複数回同一患者が検出されていた場合、その月の最初の感受性結果を採用。
- * 各菌のうち感受性 (S) 株の合計を分子、対象となる株の合計を分母とし割合を算出。
- * 中等度感受性 (I) または感受性 (S) が分類できない SI は分子に含めず、分母で集計。
(但し、CEZは次の通り。・CEZ※1：分子は「S」と「SI」、分母は取り得る全ての値。・CEZ※2：分子は「S」のみ、分母は「SI」以外の取り得る全ての値。)
- * 対象薬剤ごとの株数が10未満の場合、「NA」と表示。
- * 「加算3」は、感染対策向上加算3の届出施設。

【問い合わせ先】

J-SIPHE事務局（臨床疫学室）
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
厚生労働省委託事業
AMR臨床リファレンスセンター
E-mail : j-siphe@hosp.ncgm.go.jp